

Toccata MARC

User's Manual 2005

Version 1.1

Prepared by Keiji TORIUMI

2005-04-08

第1章 序文

本書は、(株)トッカータの公共図書館向け MARC 事業で、中核をなしている目録データに関する説明書です。また、Toccata MARC の入力に関係する規則や基準を紹介することで、Toccata MARC を使用した目録データベースを構築する際の参考となることも目的の 1 つです。本書は音楽・AV 資料の目録に関するさまざまな問題を扱っていますが、各章の内容はおよそ次のようになっています。

第1章 序文

この導入部分では、MARC の生い立ちについて説明します。

第2章 目録について

第2章では、目録の初心者のために、図書館の目録とは何かという問題について、目録の形態、目録の検索が成立するための要素、目録に求められる機能について説明します。

第3章 Toccata MARC

第3章は Toccata MARC のプロフィールをさまざまな角度から紹介します。また、この章ではミニマル・レコードについても説明します。

第4章 音楽・AV 資料の目録規則

この章では目録規則という側面から、Toccata MARC のデータが標準的なものであることを説明します。まず、「音楽・AV 資料の目録規則の歴史」では先進国アメリカ合衆国と日本の規則制定の歴史について説明しながら、Toccata MARC で採用している目録規則等を紹介します。2 番目の「目録の構成について」は、MARC の入力項目を機能別にしたリストで、続く「記述部」と「標目部」の導入となっています。個々の入力項目は「記述部」と「標目部」で事例を交えて説明します。

第5章 音楽作品の統一タイトル

この章では Toccata MARC の過半数を超える音楽資料の検索に欠かせない、統一タイトルについて説明します。

第6章 主題目録 — 件名標目

第6章では、音楽作品の件名標目、個人名件名や地名件名など、具体的な事例を交えて主題目録について説明します。

第7章 コード情報

MARC データには言葉によるアクセス・ポイントの他に各種のコード・データが含まれています。この章では、レコード種別、リレータ・コード、言語コ

ードの3つのコード・データに焦点をあてて、注目される機会が少ないコード情報について説明します。

第 8 章 所在情報

既製品として頒布される目録データの中で、各図書館に固有な事情や運用方針を反映できるのが所在情報です。Toccatà MARC では、ローカル・データ、所蔵データなどとも呼ばれる所在情報をフィールド 950 に入力しています。この章ではフィールド 950 のデータ要素を紹介しながら、個々の図書館に固有な事情を1つのレコード・フォーマットで吸収する手法を説明します。

第 9 章 書誌単位と所蔵単位

出版物の中にはあるシリーズに含まれていたり、いくつかの著作を収めた合集だったり、複数の構成部分からなるセット資料だったりします。このような場合に、どの単位をターゲットとして書誌レコードを作成するのか、という問題は ISBD が登場して以来、にわかに脚光を浴びるようになりました。この書誌単位と貸出・返却などの運用単位には当然ズレが生じます。また、この運用単位は図書館間でも異なっています。第 9 章では、この問題について考えます。

第 10 章 頒布用 MARC レコード

この章では、3 種類ある頒布用の Toccatà MARC についてそれぞれの特徴について完全なレコードの事例を紹介しながら説明します。

第 11 章 MARC と著作権

Toccatà MARC はデータベースの著作物として著作権法によって保護されています。最近、インターネット等のネットワーク基盤の発展により、図書館がネットワーク上で目録を公開するケースが増えてきています。この問題を含め、データベースの著作権について弊社の見解を述べます。

1.1. プロローグ

「80 年代の日本のジャズの CD はありますか?」とか、「日本語で歌われたロシア民謡は?」、また「カラヤンがベルリン・フィルと初めて録音した第九はありますか?」など、またはこれに類する質問を受け、苦勞した経験はありませんか。Toccatà MARC には、このような問い合わせに対応できる情報が入力されています。

1.2. MARC とは?

MARC とは、MARC (MAchine RReadable Cataloging) の略語で、視聴覚資料の機械可読目録

(コンピュータを用いる目録)を意味しています。弊社では社名を先頭に付けて Toccata MARC を製品名にしています。

1.3. MARC の歴史

現代の目録に不可欠な要素となっている MARC は、1961 年にアメリカ合衆国の議会図書館 (Library of Congress; LC) が図書館財団からの補助による研究を行ったことに端を発しています。研究成果はキング・レポートとして結実し、これを受けて 1964 年には LC が作成した MARC レコードを他の複数の図書館が利用するパイロット・プロジェクトが行われました^(注1)。この実験で使用されたレコード形式が、現在世界各国で使用されている MARC フォーマットの原型となっています。このフォーマットの物理的なレコード構造は、ISO (国際標準化機構) の規格 ISO 2709「書誌情報交換用磁気テープ・フォーマット」に発展し、データ内容を識別する技術は US-MARC をはじめとする各国の MARC や IFLA (国際図書館連盟) の UNIMARC で採用されています。UNIMARC を底本とする国立国会図書館の JP-MARC や弊社の Toccata MARC JP Edition, Universal Edition などは、世界の MARC ファミリーの一員ということができます。

1.4. 情報交換手段としての MARC

MARC は LC によって開発された当初から、図書館間での書誌情報の交換手段として位置づけられています。それぞれの図書館の内部レコード形式から交換用形式に変換して送り出したり、逆に交換用形式から内部レコード形式に変換して利用したりするための、いわば中間ファイルなのです。不特定多数の図書館で利用される交換用フォーマットには、次のような要件を満たすことが求められます。

- (1)あらゆる種類の図書館資料の目録データを収めることができる
- (2)図書館業務のあらゆる局面で利用できる柔軟性がある
- (3)各種のハードウェアやオペレーティング・システムに適応できる

このために、交換用フォーマットには標準化が必要不可欠なものとなります。つまり情報交換手段としての MARC には次の3つの要素全てに標準化が必要なのです。

- (a)レコード構造 — 磁気テープやディスク上での物理的な収録形式のことで、外形式ともいいます。
- (b) データ内容の識別方法 — タグやインディケータ、サブフィールド識別子などの書誌データ

^(注1) MARC Pilot Project と呼ばれるこの実験は1964年から1967年にかけて行われ、実験には、さまざまな館種から17の図書館が参加しています。

を定義する手段で、内形式ともいいます。

(c) 書誌情報そのもの — タイトルと責任表示、シリーズ、検索用のアクセス・ポイントなどで、目録規則などの解釈によって決定されます。

第2章 目録について

この章は図書館の目録に関する全般的な説明です。説明が不要な場合は読み飛ばして先にお進みください。

概要

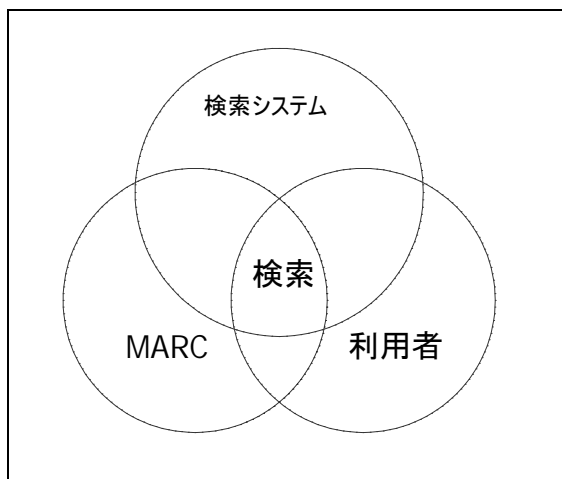
1. 目録の形態
2. 目録検索の三要素
3. コンピュータ目録による検索

2.1. 目録の形態

目録には冊子、カード、コンピュータの3つの形態があります。冊子体目録は携帯性に優れた長所はありますが、更新が困難なことから姿が消えつつあります。カード目録は更新が可能ですが、携帯性はなく、また維持管理にコストがかかる欠点があります。コンピュータによる目録は、これらの欠点を補うことができる唯一の目録形態といえます。

2.2. 目録検索の三要素

図書館で目録の検索が成立するためには次の3つの要素が揃っている必要があります。



第1は検索システムです。目録の利用者にどのようなアクセス手段を提供するのか（たとえばキーワード検索、前方・後方一致検索、著作者やタイトルなどの検索可能な項目など）は、この部分で決まります。カード目録では、著者目録、書名目録などの目録編成やカードの排列・繰り込みなどに相当します。第2は目録データ（MARC）です。検索システムという入れ物を満たすものです。検索性能は検索システムと目録データの相互作用によって決まります。検索システムの目指す方向とMARCの作成方針が

一致している場合には満足する検索結果を得ることができます。第3の要素は目録の利用者です。利用者がいなければ検索など成立しないのは当然ですが、利用者向けの操作マニュアルの提供や図書館員による説明など、利用者に対する援助も検索を成功させる重要な要素の1つです（利用者に対する援助にはシステムに関する知識と目録データ（MARC）に関する知識の両方が必要です。本書は後者のために書かれています）。弊社は、この三要素のうちの目録データを作成していますが、目録の作成方針は、貸出・返却時に端末ディスプレイに表示させて確認するためだけでなく、次にあげるような目録本来に備わっていなければならない機能を満たすことにあります（これらは1904年に出版された、「カッターの規則」を音楽・AV資料用に手を加えたものです）。

A. 目的

1. 次のいずれかがわかっている資料を見つけるため
 - (a) 著作者名（作曲家、演奏・出演者、映画監督や台本作者などを含む）
 - (b) タイトル（資料のタイトル、音楽の曲名、映画の題名など）
 - (c) 内容主題（資料が扱っている分野、音楽や映画の形式・ジャンルなど）
2. 次のものに関して図書館が所蔵している資料群を示すため
 - (d) ある著作者（作曲家や俳優、演奏団体や音楽祭など）
 - (e) ある主題（哲学、数学などの学問分野、音楽や映画のジャンルなど）
 - (f) ある資料種別（録音資料、映像資料、雑誌、マイクロ資料など）
3. 類似資料から区別し選別を助けるため
 - (g) その版に関する表示
 - (h) 特徴に関する記述や内容

B. 方法

1. 著者名を検索キーに設定する（a項とd項のため）
2. タイトルを検索キーに設定する（b項のため）
3. 件名標目、または分類番号を検索キーに設定する（c項とe項のため）
4. 資料形式と言語（f項のため）
5. 版表示と発行に関する記述（g項のため）
6. 注記（h項のため）

2.3. コンピュータ目録

コンピュータ目録の検索では、カード目録での「目録編成」「排列・繰り込み」に該当する部分をコンピュータのプログラムが行います。コンピュータ検索では、目録カード検索では不可能だった、タイトルの中間にある単語の検索や、前方または後方一致などのトランケーション技術、場合によっては注記に含まれる文章を検索するなど、多角的な検索を行うことが可能になります。従って、目録データの品質や精度に対する依存度はカード目録より高いといえます。たとえばキーワード検索は、タイトル等の読みが分かち書きされていることを前提としています。

第3章 Toccata MARC

概要

1. Toccata MARC のプロフィール
2. もう1つの Toccata MARC — ミニマル・レコード

3.1. Toccata MARC のプロフィール

1. 保有している書誌レコードは、すべていずれかの図書館が所蔵している資料の目録データです。図書館にふさわしくない資料内容の書誌レコードは1件もありません^(注2)。安心して選定いただけます。
2. 図書館用の書誌データとして目録規則に基づいて専門のカタログが作成しています。コンピュータ画面やプリンタへの出力、検索などの図書館業務に過不足なくご利用いただけます。放送局用に特化したものや、雑誌の新譜案内をもとにしたものとは一線を画しています。
3. 社内への入力システムに JP-MARC でもお馴染みの UNIMARC を採用しています。他社のように頒布する際に MARC 形式に変換するのではなく、Toccata MARC は入力時点の最初から MARC 形式になっています。あらゆる意味で正統的な MARC なのです。
4. 図書館での目録検索用データとして豊富なアクセス・ポイントを提供します。特に件名標目は、他社の追従を許さない豊富さです。
5. 主要なアクセス・ポイントには典拠コントロールを行って、表記の統一と選択の一貫性を保っています。
6. 典拠ファイルは単に人名録や団体名鑑ではなく、目録規則や細則を補うものとして入力システム中に存在しています。たとえば、件名典拠レコードでは広義語、狭義語等の関連がわかるようになっており、また、音楽作品の典拠レコードには、特別な扱いをしなければならない場合の指示などがあります。
7. 音楽資料（特にクラシック音楽）については、世界の標準といわれる米国議会図書館、各国の国立図書館も参加している世界最大の書誌ユーティリティ OCLC などと同じ水準で目録を作成しています。
8. 個人名、団体名などの著者、タイトル、件名標目など、目録検索の対象データはすべて分かち書きをしてあるのでキーワード検索が可能です。なお、分かち書きを意識しない検索に

^(注2) 弊社では所蔵資料をお預かりして目録を作成するオーダー・マーク・サービスも行っています。このため、特に映像資料の書誌レコードの中には図書館での利用が許諾されていない資料のものも含まれています。

は、MARC のローディングの際に空白文字を削除することで対応が可能です。

9. 通常の言葉だけでなく、演奏、作曲などの役割を示すコードなどが入力されており、多角的な検索が可能です。

3.2. もう1つの Toccata MARC — ミニマル・レコード

弊社の Toccata MARC は、フル・レベル (Full Level) の水準として知られていますが、ここではもう1つの Toccata MARC をご紹介します。これは一般的にミニマル・レベル (Minimal Level) と呼ばれる水準の MARC です。1980 年代の終わりから 1990 年代にかけて、膨大な滞貨にたまりかねた米国議会図書館 (LC) が目録作業の優先順位を決める規定とともに、特にアクセス・ポイントの数を制限した MARC を発表し、そのレコードに対する呼称としたことから、図書館界でこの用語が使われるようになりました。この水準の書誌レコードが Toccata MARC に存在する理由はさまざまですが、主に次の 2 つをあげることができます。

1. ある図書館で所蔵している資料の遡及入力 — フル・レベルのデータを入力するための情報や経費が不足している場合。
2. 一般に著作権処理済と呼ばれている、館外貸出用ビデオ資料の、管理用データとして作成する場合。

ミニマル・レベルの Toccata MARC は、図書館の貸出・返却サービス業務用に使用されることを想定して入力されています。貸出・返却窓口の端末に表示して現品を確認するには必要十分なデータ量です。しかし、利用者用の開放端末 (OPAC) での使用には、いくつかの注意点があります。

- (1) 件名標目などの主題検索用のデータは入力されていません。
- (2) 作曲者、演奏者、配役、監督等の著作者は、団体も含めて 2~3 名に限りアクセス・ポイントとして入力されています。ただし、アクセス・ポイントの中には典拠コントロールを行っていないものもあるため、フル・レベル・レコードの著作者標目と形式が異なる場合があります。
- (3) クラシック音楽の「曲名」検索に必要な、統一タイトルは入力されていません。ただし、内容作品のタイトルも含めて、資料現品に表示されているタイトル (記述タイトル) はフル・マークと同じ水準で入力しています。

このように、利用者の曖昧な記憶を元に検索するためには多少の難があります。しかし、タイトルが明確な場合にはフル・レベル・レコードと同様の検索効果をあげることが可能です。

第4章 楽譜・AV資料の目録規則

概要

1. 目録規則の歴史
2. 目録の構成について
3. 記述部
4. 標目部

4.1. 目録規則の歴史

近代における、楽譜と AV 資料の目録規則の歴史は、Charles A. Cutter の Rules for a Dictionary Catalog の第4版 (1906) への補遺「楽譜」(Oscar Sonneck による 3 ページの規則) から始まります。そしてステレオ LP レコード (アナログ・ディスク) が現れた直後の 1958 年には、アメリカ音楽図書館協会 (MLA) が録音資料の目録規則を初めて作成しました。1964 年には米国議会図書館 (LC) から、この規則の改訂版が出版され、後に英米目録規則 (AACR1) の第 14 章に組み込まれました。わが国では、アメリカに遅れること 60 年、日本目録規則 (NCR) 1965 年版に収められた、楽譜に対する 3 ページの規則 (第 19 章) が最初です。1969 年には追加・修正が出版され、その中に AV 資料の規則が初めて現れます。しかし、1977 年に出版された NCR 新版予備版では「準備中」と後退し、10 年以上も規則不在の時代が続くこととなります。1987 年に出版された NCR 1987 年版になって、楽譜、録音資料、静止画資料、映像資料等の規則が独立した章として収録され、目録記述については質・量とも規則としての実用に耐えうるものになりました。

Toccatà MARC の前身である Nippan-Pony AV/MARC は、NCR 1987 年版に先行すること 5 年、1983 年に入力が始まっています。当然、その時点では日本には音楽・AV 資料に関する規則がなかったため、唯一の選択肢として英米目録規則第 2 版 (AACR2) を、MARC の目録規則として採用しました。1988 年からは NCR 1987 年版を目録の記述部に限って採用しています。AACR2 も NCR 1987 年版も国際標準書誌記述 (ISBD) に従っているため、この二者には互換性があります。MARC の検索性を左右するのは標目の選定と形式ですが、残念なことに新版予備版の荒い規定を踏襲している NCR 1987 年版の標目部は実用上問題が多く、未だに AACR2 が唯一の選択肢です。現在使用中の目録規則等はつぎのとおりです。

目録規則 (記述) (標目の選定と形式)	日本目録規則1987年版 (NCR1987) 英米目録規則第2版 (AACR2)
適用細則	アメリカ議会図書館適用細則 (LCRI)
標目形式の出典 (優先順)	(1) Toccata MARC 典拠ファイル (2) 全米典拠ファイル (3) 各種の参考資料 (4) 目録対象資料

4.2. 目録の構成について

音楽・AV 資料の目録といっても特別なものではなく、図書の目録と同じような項目が数多く入力されています。入力項目は (a) 記述部 (表示用項目), (b) 標目部 (検索キー項目), (c) 図書館固有の所蔵データ, (d) 管理用データ, の4部分に大別できます。

(a) 表示用項目

1. タイトルと責任表示
2. 版
3. 発行・発売
4. 形態の記述
5. シリーズ
6. 注記 (演奏者・関係者, 内容細目, その他の注記)
7. 発売番号 (ISBN 等)

(b) 検索キー項目

1. 著作者名 (著者, 作曲者, 演奏者, 出演者, 演奏団体, 音楽祭やコンクールなど)
2. タイトル (アルバム・タイトル, シリーズ・タイトル, 内容作品のタイトルなど)
3. 件名標目 (個人名件名, 地名件名, 一般件名など)
4. その他 (録音資料や映像資料の形態コード, 著作者の役割コード, 資料種別コードなど)

(c) 図書館固有の所蔵データ

1. データ番号 (登録番号/バーコード番号など)
2. その他 (請求記号など)

(d) 管理用データ

1. MARC 番号
2. 入力日
3. バージョン・データ (最終処理日時)

4.3. 記述部

記述部は8つのエリアからなります。ISBDの規定に従った構成で、NCR1987, AACR2とも共通です。

NCRの項目	JP	FixL	Universal
1. タイトルと責任表示	200 2A0 (日本語文字)	データ部: 05/0	200
2. 版	205 2A5 (日本語文字)	データ部: 05/1	205
3. 資料特性	206/207/208/230なし		206/207/208/230
4. 発行・頒布等	210 2B0 (日本語文字)	データ部: 05/2	210
5. 形態的記述	215	データ部: 05/9	215
6. シリーズ	225 2C5 (日本語文字)	データ部: 05/3	225
7. 注記	3xx	データ部: 05/4; 05/5	3xx
8. 標準番号	0xx	ラベル部: 24-27	0xx

4.3.1. タイトルと責任表示

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
目録規則に準拠したデータ:	200	○	×	○
公共図書館用の日本語データ:	2A0	○	○	○

4.3.1.1. フィールド200

フィールド200には、目録対象資料に表示されているタイトルを、タイトル関連情報およびタイトルに関連する責任表示とともに、目録規則が規定する形式と順序で記録します。これらの情報には別の言語による繰り返しデータ（並列タイトル、並列責任表示等）も含まれます。フィールド200のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています^(注3)。

識別子	要素名	条文	区切り記号
\$a	本タイトル	.1.1	
\$a	同一著作者の本タイトル	.1.1	##
\$c	他の著作者の本タイトル	.1.1	.#
\$d	並列タイトル	.1.3	##=#
\$e	タイトル関連情報	.1.4	##:#
\$f	最初の責任表示	.1.5	##/#

(注3) 公共図書館用に作成されているMARCレコードでは、このフィールドの入力はオプションとなっているため、入力されていないレコードも数多く存在します。

識別子	要素名	条文	区切り記号
\$g	別種類の責任表示	.1.5	##
\$h	部編番号	.1.1	.#
\$i	部編名	.1.1	.#

4.3.1.2. フィールド2A0

フィールド 2A0 には、公共図書館用の日本語タイトルと責任表示に関する情報を収めています。フィールド 2A0 の日本語データは下記の条件を考慮して情報源を決めています。

- (1)日本語であること
- (2)フィールド 200 に収める本タイトルと同一の意味および/または形式であること

フィールド 2A0 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	条文	区切り記号
\$A	本タイトル	.1.1	
\$a	本タイトルの読み		
\$A	同一著作者の本タイトル	.1.1	##
\$C	他の著作者の本タイトル	.1.1	.#
\$E	タイトル関連情報	.1.4	##
\$F	最初の責任表示	.1.5	/##
\$G	別種類の責任表示	.1.5	##
\$H	部編番号	.1.1	.#
\$I	部編名	.1.1	.#

4.3.1.3. タイトル

タイトルのない音楽・AV 資料はほとんどありませんが、これを的確に把握することが困難な場合があります。資料の情報源に、「タイトル」「作曲者」「シリーズ」などと、見出しつきで表示されているわけではありません。資料の多くは商品として流通しているため、購買意欲をそそる工夫が情報源のデザインに凝らされています。まずタイトルの主情報源を特定すること、これがなかなかむずかしく、音楽・AV 資料本体、容器、付属の解説書といった媒体による違いや、文字を印刷するための面積の制限もあります。そこから本タイトルを選ばなければなりません。別タイトルがあったり、副タイトルがあったり、他言語のタイトルがあったりもします。次に示すような情報源の表示はどこからが本タイトルか迷うものの典型です。

青柳いづみこ ドビュッシー リサイタル

J.S. バッハ ゴールドベルク変奏曲 武久源造(チエンパロ)

シューベルト (1797-1828) 歌曲集《白鳥の歌》D.957

ドン・コサック合唱団／ロシア愛唱歌集

アクセス・ポイントを増やせば検索用タイトルの選定に苦勞することはなくなりますが、記述の際の本タイトルは 1 つでなければならないのです。また、本タイトルを特定したとしても、それ以外のタイトルらしき情報をすべて捨ててしまってよいものでもありません。資料内容の把握や類似資料との区別に必要な情報は記録しなければならないのです。

ドン・キホーテ : 歌劇
ドン・キホーテ : 組曲
ドン・キホーテ : 交響詩 : 作品35
ドン・キホーテ : バレエ音楽

著作者とタイトルが一体となっていたり、区別ができないものもあります。

帰ってきたペンギン・カフェ ペンギン・カフェ・オーケストラのプロフィール
キートンの船長
珠玉のベジャール ジョルジュ・ドンへの祈り
ディアギレフの夕べ
ナターシャ ナタリア・マカロワのすべて
ベートーヴェン交響曲全集
ポートレイト・オブ・ショルティ
ポリショイ・バレエ・イン・ロンドン
間宮芳生・林光作品集
ローラン・プティとジジ・ジャンメール

4.3.1.4. 例示1 — 総合タイトルのある合集

200 10 \$aCantatas for bass\$fHarry van der Kamp, bass\$gPeriod
Instrument Ensemble
2A0 11 \$A バスのためのカンタータ集\$a バス ノ タメ ノ カンタータ シュウ\$F ハリー・ヴァン・
デル・カンブ, バス\$G プリオド・インストゥルメント・アンサンブル

200 10 \$aSadao Watanabe at "Pit Inn"\$fSadao Watanabe
2A0 11 \$A ライヴ・アット・ピット・イン\$a ライヴ アット ピット イン\$F 渡辺貞夫

4.3.1.5. 例示2 — 総合タイトルのない合集

200 00 \$aSymphonie no. 1 op. 68\$fJohannes
Brahms\$cAlceste\$iOverture\$fChristoph Willibald Gluck
2A0 01 \$A 交響曲 第1番 ハ短調 作品68\$a コウキョウキョク 1 ハ タンチョウ サクヒン
68\$F ヨハネス・ブラームス\$c アルチェステ\$E 歌劇\$I 序曲\$F クリストフ・ヴィリ
バルト・グルック

4.3.1.6. 例示3 — 日本語タイトルのない資料

200 10 \$aDirection reaction creation\$fThe Jam
 2A0 10 \$A Direction reaction creation\$a ディレクション リアクション クリエイション\$F
 ザ・ジャム

4.3.1.7. 例示4 — 日本語タイトルだけの資料

2A0 1 \$A ザ・ベスト・セレクション\$a ザ ベスト セレクション\$E 昴（すばる）・いい日旅立
 ち\$F 谷村新司

4.3.2. 版

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
目録規則に準拠したデータ:	205	○	×	○
公共図書館用の日本語データ:	2A5	○	○	○

4.3.2.1. フィールド205

フィールド 205 には、目録対象資料の版表示、およびその版に関する付加的版表示および責任表示を収めています。フィールド 205 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	条文	区切り記号
\$a	版表示	.2.1	
\$b	付加的版表示	.2.4	,#
\$d	並列版表示	.2.2	#=#
\$f	版に関する責任表示	.2.3/.2.5#/#	
\$g	版に関する別種類の責任表示	.2.3/.2.5#:#	

4.3.2.2. フィールド2A5

フィールド 2A5 には、公共図書館用の日本語による版表示、およびその版に関する責任表示を収めています。フィールド 2A5 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	条文	区切り記号
\$A	版表示	.2.1	
\$B	付加的版表示	.2.4	,#
\$F	版に関する責任表示	.2.3/.2.5#/#	
\$G	版に関する別種類の責任表示	.2.3/.2.5#:#	

4.3.2.3. 例示

2A0 1 \$A よいこのどうよう\$a ヨイコ ノドウヨウ
 2A5 \$A 決定版

- 2A5 \$A 日本語吹き替え版
2A5 \$A ニカ国語版

4.3.3. 資料特性

資料特性データは、下記の資料種別にのみ適用されます。

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
地図の数値データ ^(注4) :	206	○	×	○
逐次刊行物の巻次・年月次 ^(注5) :	207	○	×	○
楽譜刊行形式:	208	○	×	○
コンピュータ・ファイル特性:	230	○	×	○

4.3.3.1. フィールド208 — 楽譜刊行形式

このフィールドには、印刷または手稿楽譜の個々の判型に関する、目録対象資料から転記した表示を収めます。フィールド 208 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	条文	区切り記号
\$a/\$A	印刷楽譜の特定表示	.3.1	
\$d/\$D	印刷楽譜の並列特定表示	.3.2	#=#

例示

208 \$aOrchester-Partitur\$dFull score

4.3.3.2. フィールド230 — コンピュータ・ファイル特性

このフィールドには、コンピュータ・ファイルの内容特性に関する情報を収めています。このフィールドは ISBD (CF) の Type and Extent of File Area (AACR 2 の File Characteristics Area, NCR 1987 のファイルの特性に関する事項) に相当しています。ただし、UNIMARC の規定による記録形式と、NCR 1987 による記述方法に大きな不一致があるため、弊社では NCR 1987 を採用せず、AACR 2 を用いて日本語で記録することになっています。

例示

230 \$A コンピュータ・データ (5ファイル) およびプログラム (15ファイル)

(注4) 弊社では地図の目録作成は行っていません。

(注5) 弊社では逐次刊行物の目録作成は行っていません。

4.3.4. 発行・頒布等

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
目録規則に準拠したデータ:	210	○	×	○
公共図書館用の日本語データ:	2B0	○	○	○

4.3.4.1. フィールド210

このフィールドには目録対象資料の発行、頒布、発売、および製造に関する情報を、関連する年の表示とともに収めています。フィールド 210 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	条文	区切り記号
\$a	発行・頒布等の場所	.4.1	
\$a	発行・頒布等の場所	.4.1	##
\$b	発行者・頒布者等の住所	.4.2	
\$c	発行者・頒布者等の名称	.4.3	##
\$d	発行・頒布等の年	.4.4	,#
\$e	製造場所	.4.5	#(
\$e	製造場所	.4.5	##
\$f	製造者の住所		
\$g	製造者の名称	.4.6	##
\$h	製造年	.4.7	,#

4.3.4.2. フィールド2B0

このフィールドには目録対象資料の発行、頒布、発売に関する、公共図書館専用の日本語情報を、関連する年の表示とともに収めています。フィールド 2B0 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	条文	区切り記号
\$A	発行・頒布等の場所	.4.1	
\$A	発行・頒布等の場所	.4.1	##
\$C	発行者・頒布者等の名称	.4.3	##
\$D	発行・頒布等の年	.4.4	,#

4.3.4.3. 例示1 — フル・レヴェル・レコード

- 200 1 \$aLa mer\$etrois esquisses symphoniques\$aPrelude a l'apres-midi d'un faune\$fClaude Debussy\$cDaphnis et Chloe\$efragments symphoniques\$e2e serie\$fMaurice Ravel\$gBerliner Philharmoniker\$gHerbert von Karajan, conductor
- 2A0 1 \$A 海\$a ウミ\$A 牧神の午後への前奏曲\$F ドビュッシー\$C「ダフニスとクロエ」第2組曲\$F ラヴェル

- 210 \$a[Tokyo]\$cSony Records\$d1993\$e[Tokyo]\$gManufactured by
Sony Music Entertainment
2B0 \$A[東京]\$C Sony Records\$Dc1993
- 2A0 1 \$A うぐいす\$a ウグイス\$E 米良美一日本を歌う
2B0 \$A[東京]\$C キングレコード\$D1997

4.3.4.4. 例示2 — ミニマル・レヴェル・レコード

- 2A0 1 \$A 誘惑のアフロディーテ\$a ユウワク ノ アフロディーテ
2B0 \$C アミューズビデオ\$D[199ー]

4.3.5. 形態的記述 — フィールド215

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
形態的記述:	215	○	○	○

このフィールドには目録対象資料の形態的な特徴に関する情報を収めています。フィールド 215 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	条文	区切り記号
\$A	特定資料表示および資料の数量	.5.1	
\$A	特定資料表示および資料の数量	.5.1	#+#
\$C	その他の形態的細目	.5.2	#: #
\$D	大きさ	.5.3	#: #
\$E	付属資料	.5.4	#+#

4.3.5.1. 例示1 — 録音ディスク

- 2A0 1 \$A ファイヤー・ダンス\$a ファイヤー ダンス\$F 竹松舞 [ハーブ]
2B0 \$A[東京]\$C 日本コロムビア\$D1997
215 \$A 録音ディスク1枚 (50分)\$C デジタル, ステレオ\$D12 cm. \$E パン
フレット1

4.3.5.2. 例示2 — ビデオディスク

- 200 1 \$aThe art of the 20th Century Ballet\$hl\$fm Maurice Bejart
2A0 1 \$A モーリス・ベジャールと二十世紀バレエ団の芸術\$a モーリス ベジャール ト ニ
ジツセイキ バレエダン ノ ケイジユツ 1\$HI
2B0 \$A[東京]\$CNippon Phonogram\$D1990, c1985
215 \$A ビデオディスク1枚 (75分)\$CCLV, カラー\$D30 cm. \$E 解説

4.3.5.3. 例示3 — ビデオカセット

- 200 1 \$aThe Nutcracker\$fPyotr Ilyich Tchaikovsky\$gThe Birmingham

- Royal Ballet
- 2A0 1 \$A くるみ割り人形\$a クルミワリ ニンギョウ\$E バレエ\$E 全曲\$F チャイコフスキー
\$G 英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ
- 2B0 \$A[東京]\$C 発売元: パイオニアLDC\$D[199-]
- 215 \$A ヴィデオカセット1巻 (99分)\$C VHS, カラー\$D 13 mm. \$E 解説

4.3.5.4. 例示4 — 複合媒体

- 2A0 1 \$A 大系日本の伝統音楽\$a タイケイ ニホン ノ デントウ オンガク
- 2B0 \$A[東京]\$C 筑摩書房\$D 1990]
- 215 \$A 録音ディスク28枚\$C デジタル, ステレオ\$D 12 cm.
- 215 \$A ヴィデオカセット3巻\$C VHS, カラー\$D 13 mm.
- 215 \$A 図書3冊 (187, 156, 178 p.)\$C 挿図\$D 27 cm.

4.3.5.5. 例示5 — ミニマル・レヴェル・レコード

- 2A0 1 \$A 誘惑のアフロディーテ\$a ユウワク ノ アフロディーテ
- 2B0 \$C アミューズビデオ\$D [199-]
- 215 \$A ヴィデオディスク1枚\$C CLV

4.3.6. シリーズ

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
目録規則に準拠したデータ:	225	○	×	○
公共図書館用の日本語データ:	2C5	○	○	○

4.3.6.1. フィールド225

このフィールドでは目録対象資料が属しているシリーズのタイトルを、シリーズ・タイトル関連情報およびシリーズ・タイトルに関連する責任表示とともに、目録規則が規定する形式と順序で記録しています。これらの情報には別の言語による繰り返しデータ（並列タイトル、並列責任表示等）も含まれます。フィールド 225 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	条文	区切り記号
\$a	シリーズの本タイトル	.6.1	
\$d	並列シリーズ・タイトル	.6.2	#=#
\$e	タイトル関連情報	.6.3	#: #
\$f	責任表示	.6.4	#/ #
\$h	部編番号	.6.7	.#
\$i	部編名	.6.7	,#
\$i	部編名	.6.7	.#
\$v	巻号表示	.6.6	#: #
\$x	シリーズのISSN	.6.5	,#

4.3.6.2. フィールド2C5

このフィールドでは、公共図書館用の日本語によるシリーズのタイトルを、シリーズ・タイトル関連情報およびシリーズ・タイトルに関連する責任表示とともに、目録規則が規定する形式と順序で記録しています。これらの情報には別の言語による繰り返しデータ（並列タイトル、並列責任表示等）は含みません。フィールド 2C5 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	条文	区切り記号
\$A	シリーズの本タイトル	.6.1	
\$a	シリーズの本タイトルの読み (注。)		
\$E	タイトル関連情報	.6.3	#: #
\$F	責任表示	.6.4	#/ #
\$H	部編番号	.6.7	.#
\$I	部編名	.6.7	.#
\$V	巻号表示	.6.6	#: #
\$v	巻号表示の読み		
\$X	シリーズのISSN	.6.5	,#

4.3.6.3. 例示1 — アクセス・ポイントでないシリーズ

2A0 1 \$A「アンナ・マグダレーナ・バッハのための音楽帖」より\$a アンナ マグダレーナ ハッ
ハ ノ タメ ノ オンガクチョウ ヨリ\$FJ. S. バッハ
2B0 \$A[東京]\$CBMGビクター\$D1990
215 \$A録音ディスク1枚 (46分)\$Cデジタル, ステレオ\$D12 cm.\$Eパンフレ
ット1
2C5 \$AEditio classica

4.3.6.4. 例示2 — アクセス・ポイントとするシリーズ

2A0 1 \$A「ツィガーヌ」\$a ツィガーヌ\$A「ディヴェルティメント15番」よりアンダンテ\$A「フ
ォー・テンペラメント」\$E(四つの気質)\$F ニューヨーク・シティ・バレエ\$G 振付:
ジョージ・バランシン
2B0 \$A[東京]\$C 発売元: WEA Japan\$C 販売元: ワーナーミュージック・ジ
ャパン\$Dc1995
215 \$Aビデオカセット1巻 (54分)\$CVHS, カラー\$D13 mm. \$E 解説
2C5 \$ANonesuch dance collection\$a ノンサッチ ダンス コレクション
2C5 \$AThe Balanchine library\$a ザ バランシン ライブラリ
2C5 \$ADance in America\$a ダンス イン アメリカ
410 0 \$150010\$3a97000922:Nonesuch dance collection
410 0 \$150010\$3a97000949:Balanchine library

(注6) シリーズ・タイトルの読みは、弊社データベースのシリーズ管理用に便宜的に入力しています。入力対象はアクセス・ポイントとすべきかどうか判断に迷う場合で、明らかにアクセス点としない場合には読みを入力していません。なお、正式なアクセス・ポイントはフィールド410に収めてあります。

410 0 \$150010\$3a97000930:Dance in America

4.3.6.5. 例示3 — アクセス・ポイントとするかどうか未定のシリーズ

- 2A0 1 \$A 白鳥の湖\$a ハクチョウ ノ ミス`ウミ\$C& ジゼル
 2B0 \$A 東京]\$C 発売／TDKコア\$Dc1995
 215 \$A ヴィデオカセット1巻 (54分)\$CVHS, カラー\$D13 mm. \$E 解説
 2C5 \$A クラシック・バレエへの招待\$a クラシック バレエ エ ノ ショウタイ

4.3.7. 注記

注記エリアには下記のフィールドがあります。

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
一般注記	300	○	○	○
識別番号に関する注記	301	○	○	○
コード情報に関する注記	302	○	○	○
記述情報全般に関する注記	303	○	○	○
タイトルと責任表示に関する注記	304	○	○	○
版と書誌的来歴に関する注記	305	○	○	○
発行・頒布に関する注記	306	○	○	○
形態記述に関する注記	307	○	○	○
シリーズに関する注記	308	○	○	○
製本および入手に関する注記	310	○	○	○
関連記入に関する注記	311	○	○	○
関連タイトルに関する注記	312	○	○	○
主題検索に関する注記	313	○	○	○
著作責任に関する注記	314	○	○	○
資料特性に関する注記	315	○	○	○
資料に含まれる書誌・索引に関する注記	320	○	×	○
資料外の索引・抄録・書誌に関する注記	321	○	×	○
関係者に関する注記	322	○	×	○
キャストの注記	323	○	×	○
原典注記	324	○	×	○
複製注記	325	○	×	○
内容注記	327	○	×	○
学位論文注記	328	○	×	○
要旨・抄録に関する注記	330	○	×	○
利用者・利用対象に関する注記	333	○	○	○
ファイルの種別に関する注記	336	○	○	○
ファイルの技術的詳細に関する注記	337	○	○	○
関係者・演奏者に関する注記 (日本語)	3C2	○	○	○
内容注記 (日本語)	3C7	○	○	○

4.3.7.1. 例示1 — 単一作品の録音資料

- 200 0 \$aKonzert für Klavier und Orchester no. 2 B-Dur op. 83\$fJohannes Brahms
2A0 0 \$Aピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 作品83\$aピアノ キョウソウキョク 2 ヘンロ
 チョウチョウ サケヒン 83\$fヨハネス・ブラームス
304 \$A 日本語タイトルは容器による
323 \$aMaurizio Pollini, piano ; Berliner Philharmoniker ; Claudio Abbado, conductor
3C2 \$A マウリツィオ・ポリーニ, ピアノ ; ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 ; ク
 ラウドィオ・アバド, 指揮
302 \$A 録音: 1995年12月, Berlin, Philharmonie, Grosser Saal
305 \$A ライヴ・レコーディング

4.3.7.2. 例示2 — 合集の録音資料

- 200 1 \$aNightingale\$D うぐいす\$eJapanese art songs
2A0 1 \$A うぐいす\$a ウグイス\$E 米良美一 日本を歌う
323 \$aYoshikazu Mera, counter-tenor ; Kikuko Ogura, piano ; Gunilla von Bahr, piccolo, flute, alto flute (5th work)
3C2 \$A 米良美一, カウンターテナー ; 小倉貴久子, ピアノ ; グニラ・フォン・
 パール, ピッコロ, フルート, アルト・フルート (第5曲)
302 \$A 録音: 1997年5月8/11日, ダンデリド・ギムナジウム, スウェーデン
3C7 1 \$A さくら横ちょう / 中田良直\$AAiyanの歌 / 山田耕筰六つの子供の
 歌 / 団伊玖磨\$a うぐいす / 早坂文雄\$a 日本の笛 / 深井史郎\$a
 四つの夕暮れの歌 / 林光\$a さくら横ちょう / 別宮貞雄

4.3.7.3. 例示3 — CD Extra ^(注7)

- 2A0 1 \$AE. Y 70' \$a イーワイ 70\$f 矢沢永吉
307 \$A このCDにはエクストラ・トラックとして Macintosh および Windows 9
 5 対応のコンピュータ・データが収録されている
337 \$A システム環境: Windows 95; Pentium 75 MHz 以上の CPU
 を搭載したパソコン; 日本語 Windows 95 および Quick Time for
 Windows 2. 1. 2 以上; 16MB 以上; 640 × 480 ドット以
 上, 32000 色以上表示可能なもの; 4倍速以上の CD-ROM ドラ
 イブ; サウンドボードおよびスピーカー
337 \$A システム環境: Macintosh; 68LC040 33MHz 以上の CPU
 を搭載した Macintosh Power Macintosh; 漢字 Talk 7. 5. 1

(注7) 第1セッションに音声データを, 第2セッションにコンピュータ・データを記録する規格です. オーディオCDプレイヤーはマルチセッションに対応していないため, 第1セッションの音声データだけを再生します. CD Extra は, CD-Plus や Enhanced CD と呼ばれることもあります.

以上 Quick Time 2. 1 以上; Apple CD-ROM Ver 5. 1. 2. 以上; 空きメモリが 8MB 以上; 640 × 480 ドット以上, 32000 色以上表示可能なもの; 4倍速以上の CD-ROM ドライブ; サウンドボードおよびスピーカー

4.3.7.4. 例示4 — 映画化されたバレエ

- 200 1 \$aGeorge Balanchine's The nutcracker
- 2A0 1 \$A くるみ割り人形\$a クルミワリ ニンギョウ
- 300 \$A1993年アメリカ映画
- 304 \$A 監督: エミール・アルドリーノ
- 304 \$A 作曲: ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー
- 304 \$A 振付: ジョージ・バランシン
- 3C2 \$A 出演: ニューヨーク・シティ・バレエ団, 他
- 3C2 \$A 演奏: ニューヨーク・シティ・バレエ管弦楽団 ; デイヴィッド・ジンマン, 指揮
- 302 \$A 日本語吹替

4.3.7.5. 例示5 — 映画 (フル・レヴェル・レコード)

- 200 1 \$aLudwig
- 2A0 1 \$A ルートヴィヒ\$a ルートウヰヒ\$E 神々の黄昏\$F ヴィスコンティ
- 2A5 \$A 完全復元版
- 302 \$A 日本語字幕スーパー
- 304 \$A 原案・脚本: ルキノ・ヴィスコンティ, エンリコ・メディオーリ, スーゾ・チェッキ・ダミーコ
- 3C2 \$A 製作: ウーゴ・サンタルチーア
- 3C2 \$A 製作総指揮: ロバート・ゴードン・エドワーズ
- 3C2 \$A 監督: ルキノ・ヴィスコンティ
- 3C2 \$A キャスト: ヘルムート・バーガー, ロミー・シュナイダー, トレヴァー・ハワード, 他
- 302 \$A1972年 伊・西独・仏 合作映画
- 330 \$Aときは1864年, 若きルートヴィヒはバイエルン国王として即位した。若き王は心酔する作曲家ワーグナーを援助し, 彼に倒錯した愛を感じていた。だがワーグナーは大作曲家リストの娘で友人の妻, コジマと不倫の関係にあった。ルートヴィヒはソフィーと婚約するが, 彼女の姉エリーザベトに惹かれていた。結婚に踏みきれない彼は, 従僕や男優に愛を求めた。やがて現実から逃避するルートヴィヒの狂気はエスカレートし, 世間の批判の矢面に立たされる。女は勿論, 男の愛も成就せぬ彼の容貌は衰え, 遂に退位を迫られる。1886年精神錯乱で死亡, 享年40歳。

4.3.7.6. 例示6 — 映画 (ミニマル・レヴェル・レコード)

- 2A0 1 \$A 王女メディア\$a オウジョ メディア
- 300 \$A 日本語字幕

- 300 \$A 監督: ピエル・パオロ・パゾリーニ
- 3C2 \$A キャスト: マリア・カラス, ジュゼッペ・ジエンティーレ
- 300 \$A 製作年: 1969年
- 300 \$A イタリア作品

4.3.8. 標準番号

ISBN などの標準番号や、その代替番号である音楽・AV 資料の発売番号は、目録規則上では（目録の長い歴史からみると）新参者で無味乾燥な単なる表示用データに過ぎません。しかし、流通過程を含め、資料現品の入手に不可欠な情報になってきているのも事実です。タイトルも作者も出版者やメーカーなど、目録の主要な情報が何一つわからなくとも、ISBN や発売番号（流通業界では品番と呼びます）がわかっているだけで資料現品を入手することが可能です。

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
国際標準図書番号	010	○	○	○
録音資料の発売番号	030	○	○	○
映像資料の発売番号	032	○	○	○
楽譜の出版者番号	034	○	○	○
補助的発売番号	071	○	×	○

4.3.8.1. フィールド010 — 国際標準図書番号 (ISBN)

このフィールドには国際標準図書番号を収めています。その書誌レコードに複数の番号が入力される場合には限定語を収めます。ISBN がない場合でも入手に関する情報、または価格があればそれらの情報も収めます。フィールド 010 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	条文	区切り記号
\$a	ISBN	.8.1	
\$b	限定語	.8.3	()
\$d	入手条件および/または価格	.8.3	#: #
\$z	誤った ISBN	.8.1	

4.3.8.2. フィールド030 — 録音資料の発売番号

このフィールドには録音資料の発売番号を収めています。その書誌レコードに体系の異なる複数の番号が入力される場合には限定語を収めます。フィールド030のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	条文	区切り記号
\$a	発売番号	.8.1	
\$b	レーベル名	.8.1	
\$c	限定語	.8.3	()
\$d	入手条件・価格	.8.3	#: #

識別子	要素名	条文	区切り記号
\$e	発売日付		
\$g	原盤番号	.8.1	
\$k	セットものの1点ごとの番号	.8.1	

4.3.8.3. フィールド032 — 映像資料の発売番号

このフィールドには映像資料の発売番号を収めています。その書誌レコードに体系の異なる複数の番号が入力される場合には限定語を収めます。フィールド032のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	条文	区切り記号
\$a	発売番号	.8.1	
\$b	レーベル名	.8.1	
\$c	限定語	.8.3	()
\$d	入手条件・価格	.8.3	#: #
\$e	発売日付		

4.3.8.4. フィールド034 — 楽譜の出版者番号

このフィールドには楽譜の出版者番号（プレート番号）を収めています。フィールド 034 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	条文	区切り記号
\$a	番号	.8.1	
\$b	発売者		

4.3.8.5. フィールド071 — 補助的発売番号

このフィールドには、セットを構成する各点の発売番号、およびフィールド 03x には入力しない、目録対象資料に関連する発売番号を収めています。また、このフィールドには注記を作成しないデータも収めています。フィールド 071 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	条文	区切り記号
\$a	番号	.8.1	
\$b	出版者		

4.3.8.6. 例示1 — 国際標準図書番号 (ISBN) のある録音資料

010 \$a4-8163-0977-2\$d¥2524
 2A0 1 \$Aこれだけで大丈夫！！ フランス語の旅行会話集\$aコレだけ デ ザイジョ
 ウブ フランスゴ ノ リヨウ カワシユ
 2B0 \$A東京\$cナツメ社\$d1989

4.3.8.7. 例示2 — 標準番号等がない録音資料

010 \$d¥3000
2A0 1 \$A 仕事に役立つインドネシア語\$a シゴト ニ ヤクダツ インドネシアゴ
2B0 \$A 東京\$C 大学書林\$D[1995]

4.3.8.8. 例示3 — 標準番号 (ISBN) と発売番号のある映像資料

010 \$a4-8045-0340-2\$d¥3495
032 0 \$bTDK Classics\$aBAL-06
2A0 1 \$A 白鳥の湖\$a ハクチョウ ノ ミスウミ\$C & ジゼル
2B0 \$A[東京]\$C 発売/TDKコア\$Dc1995

4.3.8.9. 例示4 — 2枚セットの録音資料

030 01\$bDenon\$aCOCO-80448\$aCOCO-80449\$d¥5825\$e19970121
2A0 1 \$A 海へ\$a ウミ エ\$E 現代日本フルート音楽の諸相\$F 小泉浩
2B0 \$A[東京]\$C 日本コロムビア\$D1997

4.3.8.10. 例示5 — 原盤番号のあるセットの録音資料

030 00\$bPolydor\$a537 143-2\$k537 144-2\$k537 148-2
030 01\$bPolydor\$aPOCP-9571\$aPOCP-9575\$C 日本\$d¥7767\$e19970709
071 00\$aPOC-9571\$bPolydor
071 00\$aPOC-9572\$bPolydor
071 00\$aPOC-9573\$bPolydor
071 00\$aPOC-9574\$bPolydor
071 00\$aPOC-9575\$bPolydor
071 00\$a537 144-2\$bPolydor
071 00\$a537 145-2\$bPolydor
071 00\$a537 146-2\$bPolydor
071 00\$a537 147-2\$bPolydor
071 00\$a537 148-2\$bPolydor
200 1 \$aDirection reaction creation\$fThe Jam
2A0 1 \$ADirection reaction creation\$a ディレクション リアクション クリエイション\$F
ザ・ジャム
2B0 \$A[東京]\$C ポリドール\$D1997

4.3.8.11. 例示6 — レーベル名がない録音資料

030 00\$aAMCY-2287\$d¥2330\$e19970710
200 1 \$aRetrospective\$e1974-1980\$fRush
2A0 1 \$A ベスト・オブ・ラッシュ\$a ベスト オブ ラッシュ 1H1\$E1974-1980\$F ラッ
シュ
2B0 \$A[東京]\$C イーストウエスト・ジャパン\$D1997

4.3.8.12. 例示7 — 楽譜

```
010   $a4-11-901059-7$d¥4120
034 00$aBUS-049$bZen-on Music
071 00$aBA 5070
200 1  $aDas wohltemperierte Klavier I, BWV 846-869$fJohann Sebastian
      Bach$g herausgegeben von Alfred Dürr$d 平均律クラヴィーア曲集 I,
      BWV 846—869$fJ. S. バッハ$G[編者 アルフレート・デュル]
      $zjpn
210   $aTokyo$cZen-on Music$d1989
```

4.3.9. レコードの識別データ

UNIMARC や US-MARC など、世界の標準的な MARC フォーマットには下記のようなレコード自体の管理用データ項目があり、Toccatà MARC でもこれらを入力しています。

- (1)レコード識別子
- (2)入力日付
- (3)バージョン・データ (最終処理日時)

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
レコード識別子:	001	○	○	○
入力日付:	100	○	×	○
バージョン・データ:	005	○	×	○

4.3.9.1. レコード識別子

このデータ項目は MARC 番号とも呼ばれますが、弊社での書誌データベースでのレコード ID です。Toccatà MARC では、現品との照合などのためできる限り資料現品に表示されている番号を用いています。

4.3.9.1.1. 録音資料

録音資料では原則として発売番号を用います。番号を記述対象資料から転記する際に、ハイフン、中点、スペースなどを取り除きます。番号本体の後に付記されているチャンネル等の表示「(M)」、原レーベルを示すアルファベット「...-ND」なども除去します。セットものなどで複数の番号がある場合は最初の番号だけを使用します。資料本体と付属資料・容器で番号が異なる場合は日本国内での発売番号を優先させます。どちらも国内の番号のときは資料本体のものを選択します。ISBN がある場合にはその番号を優先させます。

4.3.9.1.2. 映像資料

録音資料と扱は同じですが、発売番号を用いる場合は録音資料との重複を防ぐために、番号の後に一般資料表示の略語 VR を付加しています。

4.3.9.1.3. 番号のない資料

発売番号や ISBN がない場合には、入力システムが発生させる「m」で始まる番号を用いています
(注8)

4.3.9.2. 入力日付

書誌レコードをファイルに登録した日付を、フィールド 100、サブフィールド\$a の文字位置 0-7 に収めています。

4.3.9.3. バージョン・データ

フィールド 005 には書誌レコードの最終処理日を取めています。バージョン識別子は、コンピュータ・システムが既存の同一書誌レコードと、処理中レコードとのバージョンの比較を行う際に、より新しいものか、より古いものか、または全く同一のものかを決定する基準データとなります。

4.4. 標目部

概要

1. アクセス・ポイント作業の舞台裏
2. 目録の機能
3. アクセス・ポイントの排他性
4. 統一標目の必要性
5. 典拠コントロール
6. アクセス・ポイントの種類
7. 記述タイトルのアクセス・ポイント
8. 著作責任のアクセス・ポイント

4.4.1. アクセス・ポイント作業の舞台裏

目録規則に従って資料の記述（すなわち代替物）を作成したら、それを検索するための手がかりになるものを決めなければなりません。何から探せるようにするかを決めることをアクセス・ポイントの選択といい、具体的に検索するために、その形を決めることを形式決定といいます。たとえば、

ツアラトウストラはかく語りき : 交響詩 : 作品30 / R. シュトラウス

この曲を取めた音楽・AV 資料があるとします。その資料を作曲者から探せるように決めることがアクセス・ポイントの選定です。たまたま「R. シュトラウス」と姓名の「名」部分が略語で表示されている人物が対象となる作曲者です。「R. シュトラウス」が作曲者の名前であることは音楽カタログの間では常識ですが、音楽分野に明るくない場合には、音楽人名事典等で調べて確認することになります。この作曲者の名前を姓名の順で引けるようにするため、参考資料を調べて完全な形に書き、

(注8) 社内オンライン・システムの稼働（1990年7月）以前は頭文字「B」と西暦年の下2桁に続く連続番号を使用していました。

生没年を付記します。(注: 生没年の付記についての説明は、ここでは省きますが、ちなみに原綴り「Richard Strauss」と同姓同名の人物が米国議会図書館(LC)の目録データベース中に4人います)。この結果、形式は「シュトラウス, リヒャルト, 1864-1949」となります。これがアクセス・ポイントの形式決定作業です。目録対象資料に表示されている記述タイトルを除く、あらゆるアクセス・ポイントにこのような作業を行って初めて、目録ファイルの一貫性・論理性が実現するのです。

4.4.2. 目録の機能

ここで、アクセス・ポイントに的を絞って目録に必要とされる機能を取り上げてみます。カッター(Charles A. Cutter)によれば、図書館目録には finding and gathering という2つの機能が必要です。ここでは仮に前者を「見つけるための機能」、後者を「集めるための機能」と呼ぶことにしますが、「見つけるための機能」は利用者が著作者名やタイトルによって、求めている著作物がその図書館に所蔵されているかどうかを判断するために必要です。「集めるための機能」は図書館が所蔵する全資料の中から、ある項目条件に合致するもの全てを集めるために必要となります。項目条件には例えば下記のようなものがあります。

- (1)ある著作者の作品のすべて(著作者によって書誌レコードを集める)
(例) ビートルズの CD をすべて
- (2)ある著作の版のすべて(統一タイトルによって集める)
(例) ベートーヴェンの第九交響曲をすべて
- (3)ある主題のもの全て(主題標目によって集める)
(例) クリスマスの音楽をすべて

つまり、「見つけるための機能」ではアクセスポイントが適正な形式で付与されているかが問題となり、「集めるための機能」では同じ実体に対して同じアクセスポイントが漏れなく付与されているかが問われます。この2つの機能は図書館の目録が備えていなければならない最も基本的な機能を言い表したのですが、これを音楽・AV資料の目録で実現しようとするとうまくいかない場面が遭遇することがあります。例えば、1番目の「ビートルズの CD をすべて」という要求には大多数の図書館は応えられるでしょう。図書目録と同レベルの目録技術(いわゆる著者標目)で十分に対応できるからです。2番目の「ベートーヴェンの第九交響曲をすべて」という要求には統一タイトル、つまり作品やその部分のレベルまでコントロールという、図書目録ではあまりなじみのない問題に直面することになります。3番目の「ある主題のもの全て」という要求は、主題目録に対する図書館方針に左右されます。例にあげた「クリスマス音楽」のように、広く知られたトピックであれば、独立した分類項目として用意する場合も多いかもしれません。では「シナゴーク音楽(ユダヤ教の教会音楽)」とか「バスク地方の独立運動の歌」のような、少し珍しいジャンルではどうでしょうか? この3番目の要求に充分に対応できる図書館は少ないのではないのでしょうか。しかも、わが国には音楽資料に対する件名標目表やシソーラスなど、情報サービスの基盤となるものが存在しないため、実際のところ3番目の要求に応えることは図書館界全体としても困難な状況にあります。

弊社は件名標目を含む典拠ファイルを整備し、その成果を書誌レコードの主題目録に反映させ、

音楽・AV 資料の MARC では最高品質の主題情報を提供します。Toccatà MARC を利用いただければ、これらの要求に対する備えは万全です。

4.4.2.1. アクセス・ポイントの排他性

図書館の目録では、標目（アクセス・ポイント）には出版物のタイトル（記述タイトル）以外の全てのものに排他性が求められます。つまり、たまたま名前が同じというだけで、ある人物の著作が別の人物の著作とされることがあってはいけないということなのです。たとえば、A 大学、B 大学、C 大学、D 大学に、それぞれ佐藤進という先生がおられて、それぞれ「受益者負担と地方財政」「労働組合と裁判所」「資本主義の将来」「多品種少量生産の原価計算」という著作を出版されていたとします。それぞれの著作の記述に「佐藤進」という形でアクセス・ポイントを付与しただけでは、「受益者負担と地方財政」のように著作物を指定した検索ならともかく、あの佐藤進先生にはどんな著作があるかという要求には応えられないからです。音楽の世界では親子で同姓同名というヨハン・シュトラウス（Johann Strauss）のような有名な例もあります。何か区別をする手段を講じないと別の人物の著作に取り違えられてしまいます。そのため、個人名の場合ですと生（没）年を付記することになります。いずれにしても、排他性を実現するには参考資料を調べるなどの時間（＝コスト）がかかるので、同じ実体に対する同じ工程の繰り返しは避けなければなりません。そこでアクセス・ポイントの形式決定作業を記録することが行われるようになりました。これが典拠ファイルの始まりです。典拠ファイルの維持管理にもコストはかかります。しかし、典拠ファイルの存在によって、アクセス・ポイントの形式決定作業コストは激減するのです。また、典拠レコードの標目を書誌レコードのアクセス・ポイントにコピーするだけで、標目形の統一が実現することも魅力的です。このため、最近では目録データベースの品質維持には典拠ファイルの存在、つまりは典拠コントロールが必要不可欠であると考えられるようになってきました。典拠コントロール効果の著しい音楽資料を扱う Toccatà MARC では、事業の開始時点から書誌レコードのアクセス・ポイントと典拠レコードとの電子的リンクを実現し、標目の品質維持に努めています。

4.4.3. 統一標目の必要性

著作物を創作した個人などは、その名前がどのような形で出版物上に現れようと、その実体は固有の存在です。特に外国人の場合には、その発音や表記のゆれからさまざまな形が存在することがあります。次の事例はロシアの作曲家チャイコフスキーの名前が音楽・AV 資料上にさまざまな形で現れたリストです。

- P. チャイコフスキー
- P. I. チャイコフスキー
- チャイコフスキー
- ピエトル・イリーチ・チャイコフスキー
- ピオトル・イリーチ・チャイコフスキー
- ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー
- ピョートル・イリッチ・チャイコフスキー

ピョートル・チャイコフスキー
ピョートル・エ・チャイコフスキー
ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー
ペーター・イリイチ・チャイコフスキー
ペーター・イリイチ・チャイコフスキー
ペーター・チャイコフスキー

これらをそのまま検索キーにしてしまうと、それ以外の形で表記されている資料を検索できないなどの不都合が発生します。このため、検索キーには統一形としていずれかを1つ選び (Toccatà MARC の場合は網がけのもの)、その形を全ての目録レコードに使用することで検索漏れを防ぐ方法がとられています。

4.4.4. 典拠コントロール

典拠コントロールは、大変に広い意味を持つ用語で、そのため一部に用法の混乱もみられます。この用語は目録のコンピュータ化に伴って、日本でも最近の10年間に使われるようになりました。典拠コントロールに関するアメリカの文献によれば^(注9)、典拠コントロールとは第1に「典拠ファイルの参照機能によって書誌ファイルの標目の維持管理をすること」で、目録作業の中で標目のさまざまな形をコントロールする重要な役割をはたしています。また、第2に、これはあまり知られていないことですが、標目の選定に関して目録規則のケース・スタディ的な役割もはたしています。ここでは、弊社の典拠レコードのいくつかを例にして、典拠コントロールのさまざまな側面を紹介します。

Toccatà MARC 典拠レコード詳細表示: 固有名標目

ヴィヴァルディ, アントニオ, 1678-1741

AACR2: Vivaldi, Antonio, 1678-1741

Note: テーマ索引番号は Verzeichnis der Werke Antonio Vivaldis / Peter Ryom. Kleine Ausg. を用います (例) [シンフォニア, 弦楽合奏, RV 149, ト長調]. ただし次の作品番号を持つ作品には Ryom の番号を使用しない:
op. 1, 2, 5, 6, 7, 10, 11, 12

Found: n 79021280

UF: ビバルディ, アントニオ, 1678-1741

ID: a83001670

個人名 (作曲家) の典拠レコードで、別表記からの参照標目が1つ入力されています。このレコードには、作品の統一タイトルで使用するテーマ索引番号についての指示があります。

^(注9) Taylor, Arlene G. Authority files in online catalogs: an investigation of their value. // IN: Cataloging & classification quarterly 4 (1) 1984. p. 1-17

Toccatà MARC 典拠レコード詳細表示: 固有名標目

柴田, 南雄, 1916-

AACR2: Shibata, Minao, 1916-

Found: 歌の殿堂 / ヴァーグナー. [1950] (見出し) <南辰雄編曲>

Found: 著作権台帳 <柴田南雄 (詞曲) 筆名: 南辰雄, 大久保正, 夏目利江 (りえ)>

Found: Works by Minao Shibata [SR]. 1997 (notes) URL

<http://pweb.pa.aix.or.jp/~j-shibata/>

Found: 音楽家人名事典: 柴田南雄 しばた・みなお; 大正5年9月29日生まれ; 作曲家

Found: MLAJ Newsletter, v. 17, no. 4 (p. 18) 柴田南雄 = Shibata, Minao; d. '96.02.02

Found: n 83042572

UF: 大久保, 正, 1916-

UF: 夏目, 利江, 1916-

RT: 南, 辰雄, 1916-

ID: a84029668

本名と3つの筆名を使い分けている作曲家の例で、筆名「南辰雄」のみ、この名前を標目とする書誌レコードがあるので、別の典拠標目として確立されています (相互参照を意味する RT というラベルで表示されます)。残りの筆名2つは、これらを標目とする書誌レコードがデータベース中に存在しないため「を見よ」参照扱いとなっています。これらを標目とする書誌レコードが現れた場合には、筆名「南辰雄」と同じ扱いに変更することになります。

Toccatà MARC 典拠レコード詳細表示: 固有名標目

NHK交響楽団

AACR2: NHK Kōkyō Gakudan

Found: n 81140256

UF: N響

UF: 日本放送協会. 交響楽団

BT: 交響楽団—日本

RT: 日本交響楽団 (前の標目)

ID: a84011785

放送局に付属する交響楽団で、前身の名前に対する相互参照 (RT) があります。また、このレコードには件名典拠レコード「交響楽団—日本」を広義語 (BT) として参照しています。参照先のレコードを開けてみると次のようになります。

Toccata MARC 典拠レコード詳細表示: 件名標目

交響楽団—日本

LCSH: Symphony orchestras—Japan
Found: 89115989 /MN
NT: NHK交響楽団
NT: 大阪センチュリー交響楽団
NT: 大阪フィルハーモニー交響楽団
NT: 京都市交響楽団
NT: 群馬交響楽団
NT: サイトウ キネン オーケストラ
NT: 札幌交響楽団
NT: 新日本フィルハーモニー交響楽団
NT: 新星日本交響楽団
NT: 仙台フィルハーモニー管弦楽団
NT: 東京交響楽団
NT: 東京都交響楽団
NT: 東京フィルハーモニー交響楽団
NT: 日本フィルハーモニー交響楽団
ID: a92009220

このような表示は、ある主題範囲が広い場合に、個々の事例を狭義語として表示し、あまりに広すぎる用語を標目として付与しないようにするための、シソーラス技術の一例です。

Toccata MARC 典拠レコード詳細表示: 固有名標目

ザイール

AACR2: Zaire
Work cat.: Zaire [SR]. p1990
Found: n 80061025
SN: 適用する時代: 1971年10月-1997年3月
SN: 件名標目での使用: この標目は件名標目では使用しない。この地域に関する著作には標目「コンゴ (民主共和国)」を用います
RT: コンゴ (民主共和国)
ID: a90013719

1971年10月にザイールと改称したコンゴは、1997年4月に名称を再びコンゴに戻したため、旧国名「ザイール」の典拠レコードには、適用すべき年代範囲と件名標目では使用しないことの注記が追加されています。なお、この変更に伴って、地理区分に「ザイール」を含む件名典拠レコードはすべて訂正されます。

Toccatà MARC 典拠レコード詳細表示: 件名標目

民俗音楽—コンゴ (民主共和国)

LCSH: Folk music—Congo (Democratic Republic)

Work cat.: Zaire [SR]. 1990

Found: 90753105 /R

UF: 民俗音楽—ザイール [旧標目]

ID: a90013727

細目がザイールからコンゴへ訂正された件名典拠レコード。

Toccatà MARC 典拠レコード詳細表示: タイトル

バッハ, ヨハン セバスティアン, 1685-1750.

平均律クラヴィーア曲集, 第1巻

AACR2: Wohltemperierte Klavier, 1. T.

Note: 2巻からなる平均律クラヴィーア曲集は別の作品とみなし統一タイトルも

別々に付与する: [平均律クラヴィーア曲集, 第1巻]; [平均律クラヴィーア曲集, 第2巻]

Found: n 80109808

UF: バッハ, ヨハン セバスティアン, 1685-1750.

平均律クラヴィーア曲集

UF: バッハ, ヨハン セバスティアン, 1685-1750.

前奏曲とフーガ, ハープシコード, BWV 846-869

ID: a83001182

標目の付与に関する注記のある統一タイトルの典拠レコードです。この指示によって、48曲の前奏曲とフーガ (BWV 846-893) を収めた合集には2つの統一タイトルが付与されることとなります。

Toccatà MARC 典拠レコード詳細表示: タイトル

バッハ, ヨハン セバスティアン, 1685-1750.

オルガン曲 (全集 : コープマン)

AACR2: Organ music (Koopman)

多巻資料; 巻号つき

シリーズの巻号形式: v. 3

Tokyo : Teldec

すべて分出する

シリーズ標目とする

Work cat.: Organ works. Vol. 3 [SR] / Johann Sebastian Bach. 1996

UF: バッハ, ヨハン セバスティアン, 1685-1750.

オルガン作品全集

ID: a96018933

著作者+タイトル形式のシリーズ典拠レコードです。書誌レコードでシリーズ標目とするかどうかの指示, 巻号の形式についての指示などが入力されています。

4.4.5. アクセス・ポイントの種類

アクセス・ポイントは性質によって記述目録と主題目録に大別できます。記述目録のアクセス・ポイ

ントには、出版物のタイトル、著作本来のタイトル、個人名や団体名・会議名等の著作責任などがあり、主題目録のアクセス・ポイントには、言葉を用いる件名標目と特定の数字や記号で体系づけられた分類標目があります。

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
本タイトル	2x0	○	○	○
関連タイトル	5xx	○	○	○
個人名標目	70x	○	○	○
団体名・会議名標目	71x	○	○	○
件名標目	60x	○	○	○

4.4.6. 記述タイトルのアクセス・ポイント

既知の資料を探すには、タイトルによる検索が最も有効です。しかし、そのタイトルが「フランスの歌「ああ、お母さん聞いて」による12の変奏曲」のように個別的であればよいのですが（ただし、正確に記憶・引用できるかという問題は残ります）、たとえば「ピアノ協奏曲」のように、多くの作曲家が膨大な数の作品を残しているタイトルでは探しきれません。リヒャルト・シュトラウスの交響詩「ツァラトゥストラかく語りき」は、この他に「ツァラトゥストラはかく語りき」、「ツァラトゥストラはこう語った」などのタイトルでもリリースされており、この作品がニーチェの同名の文学作品に触発されて創作されたことから、ニーチェの作品の翻訳書名「ツァラトゥストラはこういった (ISBN 4-00-007162-9)」や「ツァラトゥストラ (ISBN 4-480-08079-1)」からも検索される可能性があります。資料ごとに異なるタイトルのゆれを吸収する技術は典拠コントロールの範疇ですが、関連タイトルも含めて、Toccatà MARC では下記のフィールドにタイトル・アクセスポイントを入力しています。

4.4.6.1. 入力フィールド

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
本タイトル (目録規則に準拠したデータ)	200	○	×	○
本タイトル (日本語データ)	2A0	○	○	○
統一タイトル	500/501	○	○	○
並列タイトル	510	○	×	○
その他のタイトル	517	○	×	○
その他の日本語タイトル	519	○	○	○
内容作品のタイトル	423/464	○	○	○

4.4.6.2. 関連フィールド

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
内容注記	327	○	×	○
内容注記 (日本語)	3C7	○	○	○

4.4.6.3. 内容作品のタイトル分出

Toccatà MARC では多数の作品を収めた合集の場合に、その内容作品のタイトル分出をシステム上で可能な限り行っています。下記に分出数が多いものを紹介します（例示 1）。フィールド 464 に日本語の本タイトルを示すタグ「2A0」とともにタイトル・データを埋め込んであります。また、タイトルの読みを分かち書きしてあるので、キーワード検索の要求に応えることができます（例示 1, 5）。ただし、この基準は 1 作品からの抜粋には適用されません。このようなものに、単一のオペラ、単一のバレエ、単一のミュージカル、単一の映画などからの抜粋曲は内容注記フィールド（327/3C7）に入力されています。この注記の目的は検索ではなく類似資料からの区別にあります（例示 2-4）。場合によっては本タイトルが類似していても、収録されている作品内容によって扱いが異なるケースもあります（例示 4-5）。

例示 1 — タイトル分出

```
2A0 1 $A ロシア愛唱歌集$a ロシア アイショカシュウ$F ドン・コサック合唱団
464 1 $12A01 $A 輝け、私の星よ$a カガヤケ ワタクシ ノ ホシ ヨ
464 1 $12A01 $A 士官候補生の歌$a シカン コウホセイ ノ ウタ
464 1 $12A01 $A 水夫たちの歌$a スイフヂ ノ ウタ
464 1 $12A01 $A チェレクの歌$a チェレク ノ ウタ
464 1 $12A01 $A 行進の歌$a コウシン ノ ウタ
464 1 $12A01 $A 山へ$a ヤマ エ
464 1 $12A01 $A 暗雲低くおおわれて$a アンウン ヒクク オオワレテ
464 1 $12A01 $A 墓場の娘$a ハカバ ノ ムスメ
464 1 $12A01 $A ウクライナの少女の嘆き$a ウクライナ ノ ショウジョ ノ ナゲキ
464 1 $12A01 $A 太陽はいまだ昇らず$a タイヨウ ワ イマダ ノ ホラス
464 1 $12A01 $A 傷心$a ショウシン
464 1 $12A01 $A ボートのうえで$a ボート ノ ウエ デ
464 1 $12A01 $A 赤いサラファン$a アカイ サラファン
464 1 $12A01 $A 古いワルツ$a フルイ ワルツ
464 1 $12A01 $A ラズベリー$a ラズベリー
464 1 $12A01 $A バンドゥーラをとって$a バンドゥーラ オ トツテ
464 1 $12A01 $A 騎兵の行進曲$a キヘイ ノ コウシンキョク
464 1 $12A01 $A 吹雪の中で$a フブキ ノ ナカ デ
464 1 $12A01 $A モスクワ郊外の夕べ$a モスクワ コウガイ ノ ユウベ
464 1 $12A01 $A かじ屋で$a カジヤ デ
464 1 $12A01 $A 別れ$a ワカレ
464 1 $12A01 $A 神々は我々とともにある$a カミガミ ワ ワレワレ ト トモ ニ アル
464 1 $12A01 $A 2つの典礼歌$a フタツ ノ テンレイカ
464 1 $12A01 $A クリスマスの賛歌$a クリスマス ノ サンカ
464 1 $12A01 $A 処女マリアへの賛歌$a ショジョ マリア エ ノ サンカ
464 1 $12A01 $A 天と地$a テン ト チ$E(ウクライナの晩禱)
464 1 $12A01 $A チェドリック$a チェドリック$E(ウクライナの晩禱)
464 1 $12A01 $A イエルサレムに鐘が鳴る$a イエルサレム ニ カネ ガ ナル$E(ウクライ
  ナの晩禱)
```

- 464 1 \$12A01 \$A アンドレアス・クリツキーの正典\$a アンドレアス クリツキー ノ セイテン
\$E(カノン)
- 464 1 \$12A01 \$A 葬送の賛歌\$a ソウソウ ノ サンカ
- 464 1 \$12A01 \$A ケルビム (智天使) のアリア\$a ケルビム チテンシ ノ アリア
- 464 1 \$12A01 \$A 復活の賛歌\$a フッカツ ノ サンカ
- 464 1 \$12A01 \$A 復活祭の第1の賛歌\$a フッカツサイ ノ ダイ1 ノ サンカ
- 464 1 \$12A01 \$A 復活祭の詩篇\$a フッカツサイ ノ シヘン\$E(賛美歌)
- 464 1 \$12A01 \$A 復活祭の第2の賛歌\$a フッカツサイ ノ ダイ2 ノ サンカ
- 464 1 \$12A01 \$A アヴェ・マリア\$a アヴェ マリア
- 464 1 \$12A01 \$A 我らが父 \$a ワレガ チチ
- 464 1 \$12A01 \$A 聖ヨハネの大典礼の連祷\$a セイ ヨハネ ノ ダイ テンレイ ノ レントウ
- 464 1 \$12A01 \$A 主よ, あなたの民を救い給え\$a シュヨ アナタ ノ タミ オ スクイ タ
マエ
- 464 1 \$12A00 \$A クレド\$a クレド
- 464 1 \$12A01 \$A ダヴィデの最初の詩篇\$a ダヴィデ ノ サイショ ノ シヘン
- 519 1 \$A ドン・コサック合唱団／ロシア愛唱歌集\$a ドン コサック ガツショウダン ロシア
アイショウカ シュウ\$zjpn

内容作品のタイトル分出数が最大限の例。フィールド 464 には表示情報も収めてあるので、内容細目の注記を生成することができます。また、この書誌レコードのタイトルは、本タイトルの確定に迷うケースのため、本タイトルに採用しなかった資料現品に表示されているままの形をフィールド 519 に入力しています。

例示2 — 内容注記 (1作品からの抜粋)

- 2A0 1 \$A フィガロの結婚\$a フィガロ ノ ケッコン\$F ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト
- 300 \$A“四幕のドラマ・ジョコーソ ハイライト 歌詞：イタリア語”
- 3C7 1 \$A 序曲\$a 第1幕. 「奥様がお呼びの時は」：(第2曲 小二重唱：スザンナ／フィガロ)；「もし踊りをなさりたければ」：(第3曲 カヴァティーナ：フィガロ)；「あだを討つのは愉快だ」：(第4曲 アリア：バルトロ)；「自分で自分がわからない」：(第6曲 アリア：ケルビーノ)；「もう飛ぶまいぞ、この蝶々」：(第9曲 アリア：フィガロ)\$A 第2幕. 「愛の神よ、照覧あれ」：(第10曲 カヴァティーナ：伯爵夫人)；「恋とはどんなものかしら」：(第11曲 カンツォーナ：ケルビーノ)；「さあ、ひざまずいて」：(第12曲 アリア：スザンナ)\$A 第3幕. 「ため息をついている間に」：(第17曲 アリア：伯爵)；「スザンナは来ないかしら」：(第19曲 レチタティーヴォ：伯爵夫人)；「楽しい思い出はどこへ」：(アリア：伯爵夫人)；「そよ風に」：(第20曲 小二重唱：スザンナ／伯爵夫人)\$A 第4幕. 「なくしてしまった」：(第23曲 カヴァティーナ：バルバリーナ)；「さあ、目をあけろ」：(第26曲 アリア：フィガロ)；「とうとううれしい時が来た」：(第27曲 レチタティーヴォ：スザンナ)；「恋人よ、早くここへ」：(アリア：スザンナ)；「みんな来い」：(第28曲 フィナーレ：全員)

モーツァルト作曲の「フィガロの結婚」からの抜粋曲のみを収めた録音資料。例示3のような類似資料と区別する要素のひとつとして入力される内容注記。

例示3 — 内容注記 (1作品からの抜粋)

- 2A0 1 \$A フィガロの結婚\$a フィガロ ノ ケッコン\$E[抜粋]\$F モーツァルト
- 3C7 1 \$A 序曲\$A 第1幕. 5…10…20…30… (フィガロ, スザンナ); もしも踊りをなさりたいければ (フィガロ); 仇討ち, そうだ, 仇討ちこそ (バルトロ); 自分で自分がわからない (ケルビーノ); 若者たちよ, 喜んで花を撒け (合唱); もう飛ぶまいぞこの蝶々 (フィガロ)\$A 第2幕. 愛の神よ, 安らぎを与えたまえ (伯爵夫人); 恋とはどんなものかしら (ケルビーノ)\$A 第3幕. ひどいやつだ! (伯爵, スザンナ); 溜息をつきながら (伯爵); 楽しい思い出はどこへ (伯爵夫人); さあ行進だ, 行きましょう (フィガロ, スザンナ他)\$A 第4幕. 牡山の羊と牝山の羊は (マルチェリーナ); 用意は出来た (フィガロ); とうとうその時が来た (スザンナ); フィナーレ (一同)

モーツァルト作曲の「フィガロの結婚」からの抜粋曲のみを収めた録音資料. 例示2のような類似資料と区別する要素のひとつとして入力される内容注記.

例示4 — 内容注記 (1作品からの抜粋)

- 2A0 1 \$A サウンド・オブ・ミュージック\$a サウンド オブ ミュージック\$E20世紀フォックス映画\$E オリジナル・サウンドトラック
- 3C7 1 \$A 前奏曲～サウンド・オブ・ミュージック (2:36)\$A 序曲～前奏曲 (3:14)\$A 朝の賛美歌～ハレルヤ (2:03)\$A マリア (3:19)\$A 自信を持って (3:27)\$A もうすぐ17才 (3:17)\$A 私のお気に入り (2:19)\$A すべての山に登れ (2:17)\$A ひとりぼっちの羊飼 (3:10)\$A サウンド・オブ・ミュージック (2:11)\$A ド・レ・ミの歌 (5:35)\$A 何かよいこと (3:17)\$A 行列聖歌とマリア (2:27)\$A エーデルワイス (1:49)\$A さようなら, ごきげんよう (2:55)\$A すべての山に登れ (1:24)

リチャード・ロジャース作曲の「サウンド・オブ・ミュージック」からの抜粋曲のみを収めた録音資料.

例示5 — タイトル分出 (複数作品からの抜粋)

- 2A0 1 \$A サウンド・オブ・ミュージック\$a サウンド オブ ミュージック\$F リチャード・ロジャース
- 464 1 \$12A01 \$12A00 \$A サウンド・オブ・ミュージック\$a サウンド オブ ミュージック\$Eメドレー\$F ロバート・ラッセル・ベネット編
- 464 1 \$12A01 \$A ゴースト・タウン\$a ゴースト タウン\$E バレエ
- 464 1 \$12A01 \$A 10番街の殺人\$a ジュバンガイ ノ サツジン\$E「オン・ユア・トウス」
- 464 1 \$12A01 \$A シヤムの子供たちの行進曲\$a シヤム ノ コトモチ ノ コウシンキョク\$E「王様と私」
- 464 1 \$12A01 \$12A01 \$A 南太平洋\$a ミナミ タイヘイウ\$Eメドレー
「サウンド・オブ・ミュージック」の抜粋曲を含むリチャード・ロジャース作曲の複数作品を収めた録音資料.

4.4.6.4. 個別性の指示

記述タイトル・フィールドでは第 1 インディケータに、そのタイトルが個別的吗、形式やジャンル名などの一般用語かを示す情報をコードで収めています。

- 0 タイトルを標目とはしない
- 1 タイトルを標目とする

値が「0」のタイトルは、タイトルのみの検索では複数著作者の作品がヒットすることを示しています。

4.4.6.5. 例示

```
2A0 0 $A 交響曲 第9番 二短調 作品125$a コウキョウキョク 9 ニ タンチョウ サケン  
125$E 合唱$F ベートーヴェン  
519 0 $A 合唱$a ガツョウ$zjpn  
700 1 $3a83001204:Beethoven, Ludwig van,  
1770-1827$400$3a83001441:Symphonies, no. 9, op. 125, D minor  
作品のニックネームがフィールド 519 に収められています。本タイトル、ニックネームとも個別的でないのでインディケータが「0」にセットされています。フィールド 700 には作曲者+統一タイトル標目の形式で（実際には典拠レコードIDのみが）入力されています。標目データは図書館に納入するためのファイルを作成する時点で典拠標目を書誌レコードに埋め込みます。（下記の事例は Universal の形式です）  
500 10$6a00$7ba$aSymphonies$сно. 9, op. 125$uD minor$3a83001441  
500 10$6a00$7dc$a コウキョウキョク$s9  
500 10$6a00$7da$a 交響曲$s 第9番, 作品125$u 二短調  
700 1$6a00$7ba$aBeethoven$bLudwig van$f1770-1827$3a83001204$400  
700 1$6a00$7dc$a ベートーヴェン$b ルートヴィヒ ファン$f1770-1827$400  
700 1$6a00$7da$a ベートーヴェン$b ルートヴィヒ ファン$f1770-1827$400
```

4.4.7. 著作責任のアクセス・ポイント

著作責任とは、目録対象資料に収められている作品に対して何らかの著作者責任を有する個人や団体のことです。ある図書著者などはその代表ですが、目録上では、音楽作品の作曲者、作詞者、編曲者、演奏者・演奏団体、映画や演劇の監督、出演者、会議と性格的に類似点も多い音楽祭やコンクールなども同等に扱われます。なお、音楽作品の目録で使用することの多い「著作者+タイトル」形のアクセス・ポイントは「0 第5章 音楽作品の統一タイトル」で扱います。Toccatà MARC では下記のフィールドに著作責任のアクセス・ポイントを入力しています。

4.4.7.1. 入力フィールド

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
個人名 — 基本記入	700	○	○	○
個人名 — 副出記入	702	○	○	○
団体・会議名 — 基本記入	710	○	○	○
団体・会議名 — 副出記入	712	○	○	○
内容作品の基本記入	423/464	○	○	○

4.4.7.2. 基本記入と副出記入

Toccatà MARC では標目部の目録規則として採用している AACR2 に従って、アクセス・ポイントに基本記入制を導入しています。基本記入制について日本の図書館界では否定的な見解が多いようですが、Toccatà MARC の 70% 以上を占める音楽資料の目録にとって、この制度は必要不可欠なものです。たとえば、「著作者＋統一タイトル」形のアクセス・ポイントは、その存在の根拠が基本記入制にあります。つまり、音楽作品の基本記入として、作曲者（作詞者でなく）を選び、作曲者の統一標目のもとにタイトルの形式を決めているのです。基本記入制による目録作業では、個人、団体・会議に対する標目の中から1つを主な著作責任の標目として選択します。これが基本記入です。その他の個人、団体・会議に対する標目を副次的な著作責任として扱います。従って、たとえば共著などの場合でも最初の名称をフィールド 7x0 に、2番目のものをフィールド 7x2 に収めています。

4.4.7.3. フィールド700・702 — 個人名標目

これらのフィールドには個人名のアクセス・ポイントを収めています。タグ番号の末尾が基本記入か副出記入かを示します。フィールド 70x のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

共通

識別子	要素名	区切り記号
-----	-----	-------

\$0	コントロール・サブフィールド	
-----	----------------	--

\$3	典拠レコード番号	
-----	----------	--

個人名部分

識別子	要素名	区切り記号
-----	-----	-------

\$a	記入要素	
-----	------	--

\$b	記入要素以外の人名部分	,#
-----	-------------	----

\$c	生没年以外の付加要素	,#
-----	------------	----

\$d	ローマ数字	#
-----	-------	---

\$f	生没年	,#
-----	-----	----

\$q	名前のイニシャルの完全形	#
-----	--------------	---

\$4	リレータ・コード	
-----	----------	--

タイトル部分

識別子	要素名	区切り記号
-----	-----	-------

\$a	統一タイトル本体	.#
-----	----------	----

\$h	部編番号	.#
\$i	部編名	.#
\$k	発行年	.#
\$l	形式副標目	.#
\$m	言語	.#
\$n	雑多な情報	()
\$q	バージョン	.#
\$r	演奏手段 (音楽)	,#
\$s	番号表示 (音楽)	,#
\$t	編曲 (音楽)	()
\$u	調 (音楽)	,#

4.4.7.4. フィールド710・712 — 団体・会議名標目

これらのフィールドには団体名と会議名のアクセス・ポイントを収めています。タグ番号の末尾が基本記入か副出記入かを示します。フィールド 71x のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

共通

識別子	要素名	区切り記号
\$0	コントロール・サブフィールド	
\$3	典拠レコード番号	

団体・会議名部分

識別子	要素名	区切り記号
\$a	記入要素	
\$b	下部機構	.#
\$c	付加要素または限定語	()
\$d	会議の回次	()
\$e	会議の開催地	:
\$f	会議の開催年	
\$i	所蔵機関での呼称 (手稿)	.#
\$l	形式副標目 (手稿)	.#
\$4	リレータ・コード	

タイトル部分

識別子	要素名	区切り記号
\$a	統一タイトル本体	.#
\$h	部編番号	.#
\$i	部編名	.#
\$k	発行年	.#
\$l	形式副標目	.#
\$m	言語	.#
\$n	雑多な情報	()
\$q	バージョン	.#

\$r	演奏手段 (音楽)	,#
\$s	番号表示 (音楽)	,#
\$t	編曲 (音楽)	()
\$u	調 (音楽)	,#

4.4.7.5. 例示

- 200 0 \$aViolin sonatas\$fDebussy, Poulenc, [and] Lekeu\$gMie Kobayashi,
violin\$gChristian Ivaldi, piano
- 2A0 0 \$A ヴァイオリン・ソナタ\$a ヴァイオリン ソナタ\$F ドビュッシー, プーランク, ルクー\$F 小林美
恵, ヴァイオリン\$G クリスチャン・イヴァルディ, ピアノ
- 464 1 \$12A00 \$A ヴァイオリン・ソナタ\$a ヴァイオリン ソナタ\$F プーランク
\$150000\$3a95033718:Sonatas, violin, piano\$17000 \$3a84029420:Poulenc,
Francis, 1899-1963\$400
- 464 1 \$12A00 \$A ヴァイオリン・ソナタ\$a ヴァイオリン ソナタ\$F ドビュッシー
\$150000\$3a84020911:Sonatas, violin, piano, G minor\$17000
\$3a84000643:Debussy, Claude, 1862-1918\$400
- 464 1 \$12A00 \$A ヴァイオリン・ソナタ ト長調\$a ヴァイオリン ソナタ ト チョウチョウ\$F ルクー
\$150000\$3a87003155:Sonatas, violin, piano, G major\$17000
\$3a86012819:Lekeu, Guillaume, 1870-1894\$400
- 700 0 \$3a90020340:Kobayashi, Mie, 1967- \$425
- 702 0 \$3a89003217:Ivaldi, Christian\$425
- 三人の作曲家のヴァイオリン・ソナタを収めた合集。基本記入はヴァイオリニスト、副出記入を
ピアニストとして入力しています。個々の内容作品はフィールド 464 にタグ番号とともに埋め込
まれています。(\$12A0: 日本語のタイトルと責任表示; \$1500: 著作者+統一タイトル標
目のタイトル部分; \$1700: 内容作品の個人名基本記入)

小林, 美恵, 1967-

AACR2: Kobayashi, Mie, 1967-

Work cat.: The 4th International Music Competition of Japan 1989. Violin [SR]. 1990 (notes) Mie
Kobayashi (Japan); 小林美恵 (1967年3月12日生まれ)

ID: a90020340

フィールド 700 でリンクしている典拠レコード。

イヴァルディ, クリスティアン

AACR2: Ivaldi, Christian

Work cat.: Scaramouche ... [SR] / Milhaud. 1988 (Christian Ivaldi = クリスチャン・イヴァルディ)

Found: n 81-78912

UF: イヴァルディ, クリスチャン

ID: a89003217

フィールド 702 でリンクしている典拠レコード。

プーランク, フランシス, 1899-1963

AACR2: Poulenc, Francis, 1899-1963

Work cat.: Figure humaine ... [SR] / Francis Poulenc. 1990 (label) Francis Poulenc (解説) フランシス・プーランク

Found: n 80015508

ID: a84029420

フィールド 464(1)/\$1700 でリンクしている典拠レコード:

ドビュッシー, クロード, 1862-1918

AACR2: Debussy, Claude, 1862-1918

Found: n 79132137

ID: a84000643

フィールド 464(2)/\$1700 でリンクしている典拠レコード:

ルクー, ギョーム, 1870-1894

AACR2: Lekeu, Guillaume, 1870-1894

Work cat.: Sonata for violin and piano in G / Guillaume Lekeu ... [SR]. 1991 (label) Guillaume Lekeu (解説) ギョーム・ルクー

Found: n 79127796

ID: a86012819

フィールド 464(3)/\$1700 でリンクしている典拠レコード:

プーランク, フランシス, 1899-1963

ソナタ, ヴァイオリン, ピアノ

AACR2: Sonatas, violin, piano

Work cat.: Sonata for violin and piano in A [SR] / César Franck ... 1995, p1982 (container) Sonata for violin and piano "à la mémoire de Federico Garcia Lorca" = ヴァイオリン・ソナタ「ガルシア・ロルカの思い出」(1946年版) (解説) 1972-43年[の作品]; フェデリコ・ロルカの追憶に捧げた; 出版は1944年, 1949年に決定稿を出し直した

Found: Music catalog 1995 (March): Poulenc, Francis, 1899-1963. Sonatas, violin, piano

UF: プーランク, フランシス, 1899-1963.

ガルシア ロルカの思い出

ID: a95033718

フィールド 464(1)/\$1500 でリンクしている典拠レコード:

ドビュッシー, クロード, 1862-1918

ソナタ, ヴァイオリン, ピアノ, ト短調

AACR2: Sonatas, violin, piano, G minor

ID: a84020911

フィールド 464(2)/\$1500 でリンクしている典拠レコード:

ルクー, ギョーム, 1870-1894

ソナタ, ヴァイオリン, ピアノ, ト長調

AACR2: Sonatas, violin, piano, G major

Work cat.: Sonata for violin and piano in G / Guillaume Lekeu ... [SR]. p1982

Found: LC Catalogs (MBMSR) 1985 (hdg.: Lekeu, Guillaume, 1870-1894. Sonatas, violin, piano, G major)

ID: a87003155

フィールド 464(3)/\$1500 でリンクしている典拠レコード。

4.4.7.6. タイトル基本記入

目録対象資料に主な著作責任がない場合にはフィールド 7x0 がありません。この場合はタイトルが基本記入となり、関係する個人または団体に対する標目は副次的な著作責任として 7x2 に入力されます。

例示

2A0 1 \$A アンナ・マグダレーナ・バッハのためのクラヴィア小曲集\$a アンナ マグダレーナ
バッハ ノ タメ ノ クラヴィーア ショウキョクシュウ

3C2 \$A ジュディス・ブレゲン, ソプラノ ; ベンジャミン・ラクソン, バリトン ; カ
タリーナ・マインツ, ヴィオラ・ダ・ガンバ ; イーゴリ・キプニス, チェンバロ,
クラヴィコード

423 0 \$150010\$3a85029165:Notenbüchlein für Anna Magdalena Bach
(1725)

500 11 \$3a87034395:Clavier-Büchlein vor Anna Magdalena Bachin

702 0 \$3a87015463:Bach, Anna Magdalena, 1700-1760\$406

702 0 \$3a83000160:Bach, Johann Sebastian, 1685-1750\$400

702 0 \$3a84031409:Kipnis, Igor\$425

702 0 \$3a84031417:Blegen, Judith\$425

702 0 \$3a83006184:Luxon, Benjamin\$425

702 0 \$3a84031425:Meints, Catharina\$425

フィールド 500 の統一タイトル標目が基本記入となっている事例。この資料は2
つの曲集を収めているので 2 番目の曲集はフィールド 423 (一緒に発行された
作品) にタグ番号 500 とともに埋め込まれている。

アンナ マグダレーナ バッハのクラヴィア曲集

AACR2: Clavier-Büchlein vor Anna Magdalena Bachin

Note: この手稿集は単独作品ではなく編纂によるものなので、統一タイトルに「抜粋」を付加してはならない。この
手稿集から抜粋した合集はタイトルのもとに記入し、必要があれば関連著作としてこの統一タイトルを副出す
る。(cf LCRI 21.30H)

Found: n 85023853

UF: アンナ マグダレーナ バッハのためのクラヴィア小曲集

UF: アンナ マグダレーナ バッハの音楽帳 (1722)

ID: a87034395

フィールド 500 でリンクしている典拠レコード。

アンナ マグダレーナ バッハの音楽帳 (1725)

AACR2: Notenbüchlein für Anna Magdalena Bach (1725)

Note: この手稿集は単独作品ではなく編纂によるものなので、統一タイトルに「抜粋」を付加してはならない。この手稿集から抜粋した合集はタイトルのもとに記入し、必要があれば関連著作としてこの統一タイトルを副出する。(cf LCRI 21.30H)

Found: n 83189427

UF: アンナ マグダレーナ バッハのためのクラヴィーア小曲集 (1725)

ID: a85029165

フィールド 423 でリンクしている典拠レコード。

バッハ, アンナ マグダレーナ, 1700-1760

AACR2: Bach, Anna Magdalena, 1700-1760

Found: n 83-189413

ID: a87015463

フィールド 702(1) でリンクしている典拠レコード。

バッハ, ヨハン セバスティアン, 1685-1750

AACR2: Bach, Johann Sebastian, 1685-1750

Note: テーマ索引番号は <Schmieder> のものを用いる (例) [ソナタとパルティータ, ヴァイオリン, BWV 1001-1006]

Found: n 79021425

UF: 大バッハ, 1685-1750

UF: バッハ, J. S., 1685-1750

UF: バッハ, ヨハン セバスチャン, 1685-1750

ID: a83000160

フィールド 702(2) でリンクしている典拠レコード。

キプニス, イーゴ

AACR2: Kipnis, Igor

Found: n 81146963

ID: a84031409

フィールド 702(3) でリンクしている典拠レコード。

ブレゲン, ジュディス

AACR2: Blegen, Judith

Work cat.: Zaide [SR] / W.A. Mozart. 1991 (label) Judith Blegen (解説) ジュディス・ブレゲン (ソプラノ)

Found: n 82224915

ID: a84031417

フィールド 702(4) でリンクしている典拠レコード。

ラクソン, ベンジャミン

AACR2: Luxon, Benjamin

Found: n 81026534

ID: a83006184

フィールド 702(5) でリンクしている典拠レコード。

メインツ, キャサリナ

AACR2: Meints, Catharina

Found: n 81055689

ID: a84031425

フィールド 702(6)でリンクしている典拠レコード。

第5章 音楽作品の統一タイトル

Toccatà MARC 書誌レコードの過半数は音楽録音資料のデータです。この扱いを抜きにして Toccatà MARC の特徴を語ることはできません。この章では、音楽資料の検索に欠かせない、統一タイトルについて説明します。

概要

1. 音楽資料
2. 統一タイトルによる検索効果
3. 音楽作品の統一タイトル
4. 「作曲者+タイトル」形標目の分出基準

5.1. 音楽資料

音楽資料とは、音楽作品そのものを収録した楽譜や録音資料のことです。これらの中で、一般にクラシック音楽と呼ばれる分野には特有の難問が存在します。作曲と演奏という二種類の著作権が存在することもそうですが、作品のタイトルを管理（コントロール）することが必須なのです。少し長くなりますが、この問題を説明した文章を紹介します。（出典は「音楽の基礎資料：図書館における音楽書、楽譜、録音資料選定のために / 岸本宏子・佐藤みどり著、1985」です）

「音楽の基礎資料. 序文」から

これらの資料はまず、ベートーヴェンの「エリーゼのために」というように、作曲者と曲名から探したいという利用者が最も多いのです。また、作曲者ぬきで曲名だけから探す場合も少なくありません。モーツァルトのピアノ・ソナタというように、作曲者とジャンルからの検索がこれに次ぎます。録音資料の場合でしたらさらに、「ギーゼキングの演奏で」というような演奏者の指定も多いでしょう。ジャズやポピュラーでは歌手名やアーティスト名と曲名からの検索が普通でしょう。

ところが曲名の検索は、書籍の場合の書名のように簡単にはいきません。曲名の決めかたが難しいためです。その問題点は、次の3つに要約でき、多くの場合このなかの二つが同時に生じるのです。

大きな作品の一部分のみの場合

一つの曲に二つ以上の曲名がある場合

同じ曲名を持ついくつかの異なる曲がある場合

です。たとえばショパンの「12の練習曲、作品10の3、ホ短調」(1)は「別れの曲」の愛称で呼ばれ(2)、フランス語の愛称「Chanson de l'adieu」によってもよく知られています(2)。ベートーヴェンの「アテネの廃墟」には、有名な「トルコ行進曲」が含まれていますが(1)、モーツァルトの「トルコ行進曲」(3)は「ピアノ・ソナタ第11番」の第3楽章です(1)。ジャンル名と曲名が同じである場合も多く、問題をさらに複雑にしています。たとえば、「交響曲」というのはジャンル名ではありますが、曲名にもなり、無数の作曲家による無数の交響曲があるはずで、ハイドンの交響曲といっても100曲以上にのぼるのです(3)。これらの問題点を整理して、曲名からの検索を可能にして初めて音楽資料の利用価値が生まれるのです。

このように、音楽資料には図書と同レベルの整理技術では解決できない問題が含まれています。その1つが引用した文章に出てくる「曲名」の問題です。図書の場合、書名と著作名はほぼ一致しますが、音楽の曲名とは音楽・AV資料上に表示されているタイトルではなく、作品名と同等のもので、図書の世界とは異なり、同じ作品が異なるタイトルや表記方法で繰り返し出版(リリース)されるという特殊事情による問題なのですが、これを解決しなければタイトル検索で検索漏れが多発したり、逆にノイズ(探していないものが出てくる)に埋もれてしまったり、検索者に大きな負担を強いる結果になります。

そこで、これを防ぐためにToccatà MARCでは「統一タイトル」を用いています。統一タイトルには同じ作品を目録中の一個所に集める機能があります。英米目録規則(AACR2)や日本目録規則(NCR1987)などの目録規則では、統一タイトルに関する独立した章があり、特にAACR2では音楽作品に対する詳細な記述があります。

5.2. 統一タイトルによる検索効果

ここで、音楽作品の統一タイトルを弊社の典拠ファイルを例にして、具体的な検索効果を見てみます。サンプルはベートーヴェンの9曲の交響曲です。

ベートーヴェン、ルートヴィヒ ファン、1770-1827

アレグロ コン プリオ

USE: 交響曲, 第5番, 作品67, ハ短調. アレグロ コン プリオ

運命

USE: 交響曲, 第5番, 作品67, ハ短調

英雄

USE: 交響曲, 第3番, 作品55, 変ホ長調

エロイカ

USE: 交響曲, 第3番, 作品55, 変ホ長調

合唱

ベートーヴェン, ルートヴィヒ ファン, 1770-1827

USE: 交響曲, 第 9 番, 作品 125, 二短調

合唱つき

USE: 交響曲, 第 9 番, 作品 125, 二短調

歓喜の歌

USE: 交響曲, 第 9 番, 作品 125, 二短調

USE: 交響曲, 第 9 番, 作品 125, 二短調. プレスト

交響曲

AACR2: Symphonies

UF: 交響曲全集

ID: a83001352

交響曲, 第 1 番, 作品 21, 八長調

AACR2: Symphonies, no. 1, op. 21, C major

ID: a83001360

交響曲, 第 2 番, 作品 36, 二長調

AACR2: Symphonies, no. 2, op. 36, D major

ID: a83001379

交響曲, 第 3 番, 作品 55, 変ホ長調

AACR2: Symphonies, no. 3, op. 55, E \flat major

UF: 英雄

UF: エロイカ

ID: a83001387

交響曲, 第 4 番, 作品 60, 変ロ長調

AACR2: Symphonies, no. 4, op. 60, B \flat major

ID: a83001395

交響曲, 第 5 番, 作品 67, 八短調

AACR2: Symphonies, no. 5, op. 67, C minor

UF: 運命

ID: a83001409

交響曲, 第 5 番, 作品 67, 八短調. アレグロ コン プリオ

AACR2: Symphonies, no. 5, op. 67, C minor. Allegro con brio

UF: アレグロ コン プリオ

UF: 交響曲, 第 5 番, 作品 67, 八短調. 第 1 楽章

ID: a97019429

交響曲, 第 5 番, 作品 67, 八短調. 第 1 楽章

USE: 交響曲, 第 5 番, 作品 67, 八短調. アレグロ コン プリオ

交響曲, 第 5 番, 作品 67, 八短調 (編)

AACR2: Symphonies, no. 5, op. 67, C minor; arr.

ID: a85030902

交響曲, 第 6 番, 作品 68, 八長調

AACR2: Symphonies, no. 6, op. 68, F major

UF: 田園

ID: a83001417

交響曲, 第 6 番, 作品 68, 八長調 (編)

AACR2: Symphonies, no. 6, op. 68, F major; arr.

ベートーヴェン, ルートヴィヒ ファン, 1770-1827

ID: a85024740

交響曲, 第 7 番, 作品 92, イ長調

AACR2: Symphonies, no. 7, op. 92, A major

ID: a83001425

交響曲, 第 8 番, 作品 93, へ長調

AACR2: Symphonies, no. 8, op. 93, F major

ID: a83001433

交響曲, 第 9 番, 作品 125, 二短調

AACR2: Symphonies, no. 9, op. 125, D minor

UF: 合唱

UF: 合唱つき

UF: 第九交響曲

UF: 第九

UF: 歓喜の歌

ID: a83001441

交響曲, 第 9 番, 作品 125, 二短調.

プレスト

AACR2: Symphonies, no. 9, op. 125, D minor. Presto

UF: 歓喜の歌

ID: a95026088

交響曲, 第 9 番, 作品 125, 二短調 (編)

AACR2: Symphonies, no. 9, op. 125, D minor; arr.

ID: a85000507

交響曲全集

USE: 交響曲 (全集)

第九

USE: 交響曲, 第 9 番, 作品 125, 二短調

第九交響曲

USE: 交響曲, 第 9 番, 作品 125, 二短調

田園

USE: 交響曲, 第 6 番, 作品 68, へ長調

統一タイトルによって, ベートーヴェンの交響曲が作曲者標目のもとに論理的に (番号順に) ファイルされます. また, 「を見よ (UF:)」参照標目によって曲のニックネームなどからも検索が可能です.

タイトルの典拠コントロールは音楽作品だけでなく, シリーズ化された映画作品などの検索にも効果を上げます. 次の事例では, 別々のタイトルで公開された三部作の映画を参照標目によって第 1 作のタイトルに集中しています.

ジェダイの復讐 (映画)

AACR2: Return of the Jedi (Motion picture)

UF: スター ウォーズ (映画). ジェダイの復讐

ID: a96006862

スター ウォーズ (映画)

AACR2: Star wars (Motion picture)
ID: a88018962

スター ウォーズ (映画). ジェダイの復讐

USE: ジェダイの復讐 (映画)

スター ウォーズ (映画). 帝国の逆襲

USE: 帝国の逆襲 (映画)

帝国の逆襲 (映画)

AACR2: Empire strikes back (Motion picture)
UF: スター ウォーズ (映画). ジェダイの復讐
ID: a96006870

作品部分に対する参照手法は法律・法令などでも有効です。たとえば民法はいくつかの部編に分かれていて、相続法など個々の部編名でも知られています。

日本

債権法

USE: 民法. 3, 債権

親族法

USE: 民法. 4, 親族

相続法

USE: 民法. 5, 相続

物権法

USE: 民法. 2, 物権

民法

AACR2: Minpō
ID: a87023679

民法. 1, 総則

AACR2: Minpō. 1, Sōsoku
UF: 民法総則
ID: a87023687

民法. 2, 物権

AACR2: Minpō. 2, Bukken
UF: 物権法
ID: a88013367

民法. 3, 債権

AACR2: Minpō. 3, Saiken
UF: 債権法
ID: a88013359

民法. 4, 親族

AACR2: Minpō. 4, Shinzoku
UF: 親族法
ID: a88013340

日本

民法. 5, 相続

AACR2: Minpō. 5, Sōzoku

UF: 相続法

ID: a90006178

民法総則

USE: 民法. 1, 総則

同じタイトルの別作品が多く存在する舞踊作品には、限定語によって論理的に区別する方法が用いられています。ある個人によって創作される舞踊は、伴奏に使われる音楽作品や原作となる文学作品が同じであることが多く、これに加え、多くの舞踊作品は同じタイトルで知られ、別の舞踊家によって改訂されたり改作されたりします。そこで、これらを個別化するために限定語を用いることとなります。音楽作品の場合には、作品番号や演奏手段が限定語の代表ですが、舞踊では「舞踊作品」という用語と、振り付けした個人名が用いられます^(注10)。ここでは、音楽にチャイコフスキーの「白鳥の湖」を用いているバレエをいくつか紹介します。

白鳥の湖 (バレエ)

USE: 白鳥の湖 (舞踊作品)

白鳥の湖 (舞踊作品)

AACR2: Swan lake (Choreographic work)

UF: 白鳥の湖 (バレエ)

ID: a90006178

白鳥の湖 (舞踊作品 : イワノフおよびプティパ)

AACR2: Swan lake (Choreographic work : Ivanov and Petipa)

ID: a97051969

白鳥の湖 (舞踊作品 : グリゴロフヴィチ (ゴルスキー, イワノフおよびプティパによる))

AACR2: Swan lake (Choreographic work : Grigorovich after Gorski, Ivanov and Petipa)

ID: a97052027

白鳥の湖 (舞踊作品 : ゴルスキー (イワノフおよびプティパによる))

AACR2: Swan lake (Choreographic work : Gorski, after Ivanov and Petipa)

ID: a97052019

白鳥の湖 (舞踊作品 : K. セルゲエフ (イワノフおよびプティパによる))

AACR2: Swan lake (Choreographic work : Sergeev, K. after Ivanov and Petipa)

ID: a97051977

^(注10) AACR2 には舞踊作品の統一タイトルを作成するために特別な規則はなく、また、過去にLCでは記述標目ではなく件名標目として個々の舞踊作品を扱っていました。LCを含む複数機関で構成するグループ、The Dance Heritage Coalition は、舞踊史における資源（手稿、古文書、録音資料およびビデオテープ、図書および印刷楽譜、静止画資料を含む）調査のための目録作成プロジェクトに資金を受けることになり、数年間に及ぶ検討の結果、個々の創作は記述標目として扱い、これらに Dance Heritage Coalition の作成した指針による統一タイトルを用いることになりました。Toccatà MARCの舞踊作品に対する統一タイトルは、この指針を適用した最初の日本語統一タイトルです。

白鳥の湖（舞踊作品：N. セルゲエフ（イワノフおよびプティパによる））

AACR2: Swan lake (Choreographic work : Sergeev, N. after Ivanov and Petipa)
ID: a97052078

白鳥の湖（舞踊作品：ヌレエフ）

AACR2: Swan lake (Choreographic work : Nureyev)
ID: a95062084

白鳥の湖（舞踊作品：ノイマイヤー）

AACR2: Swan lake (Choreographic work : Neumeier)
ID: a97052060

白鳥の湖（舞踊作品：バランシン（イワノフによる））

AACR2: Swan lake (Choreographic work : Balanchine after Ivanov)
ID: a97051985

白鳥の湖（舞踊作品：ブルmeisterおよびグーセフ（イワノフおよびプティパによる））

AACR2: Swan lake (Choreographic work : Burmeister and Gusev after Ivanov and Petipa)
ID: a97052043

白鳥の湖（舞踊作品：ロプホフ（イワノフおよびプティパによる））

AACR2: Swan lake (Choreographic work : Lopukhov after Ivanov and Petipa)
ID: a97052035

白鳥（舞踊作品：フォーキン）

USE: 瀕死の白鳥（舞踊作品：フォーキン）

瀕死の白鳥（舞踊作品：フォーキン）

AACR2: Dying swan (Choreographic work : Fokine)
UF: 白鳥（舞踊作品：フォーキン）
ID: a97052280

5.3. 音楽作品の統一タイトル

Toccatà MARC ではアクセス・ポイントの選定・形式決定には英米目録規則第 2 版, 1988 年改訂版 (AACR2, 1988 rev.) を採用していますが, 音楽作品の統一タイトルでも [AACR2 の第 25 章 \(25.25~25.35\)](#) を用いています。さらに, アメリカ議会図書館 (Library of Congress (LC)) の適用細則 (RI; Rule Interpretations) と音楽目録チーム (Music and Sound Recordings Team) による決定事項 (MCD; Music Cataloging Decisions) を加えた解釈集も使用しています^(注11)。LC の方針は, 世界規模の書誌ユーティリティや, 日本を含む各国の目録作成現場で採用され, いわば世界標準となっています。日本語の統一タイトルは AACR2 とその適用細則によって作成したラテン文字タイトルを日本語化したものです。日本語化にあたっては下記のようないくつかの原則を設けています。

^(注11) これらの日本語訳は, 「音楽資料目録マニュアル 1997 / 音楽図書館協議会編。— 大空社, 1997」に収録されています。

A 日本語タイトルの選定

A1 日本の作品

日本の音楽作品の統一タイトルには作曲者がつけた日本語の原タイトルを用いる。ただし、後からつけられた日本語タイトルの方がよく知られている場合にはそれを用いる。

A2 外国の作品

外国作品にはよく知られている日本語訳タイトルを用いる。それができなければ外国語の片かな表記を用いる。

B 総称的タイトル（音楽形式名またはジャンル名）

総称的タイトルの日本語表記は別表1による。

C 付加語

C1 演奏手段

演奏手段として付加する楽器名等は、Toccatà MARC 件名典拠レコードの日本語標目形を用いる。

C2 番号

用語「op.」の日本語形を「作品」とする。用語「No., Nr., No, N.」および類似の略語を「第 *n* 番」と表記する。特定の作曲者に用いるテーマ索引番号の記号は日本語化せず、ラテン文字のものをそのまま用いる。

Symphonies, no. 6, op. 68, F major = 交響曲, 第6番, 作品68, ㄆ長調
Impromptus, piano, D. 899. No. 2 = 即興曲, ピアノ, D. 899. 第2番

C3 編曲

編曲を示す「arr.」の日本語形を「編」とする。

Symphonies, no. 6, op. 68, F major; arr. = 交響曲, 第6番, 作品68, ㄆ長調 (編)

D 作品の複数部分

ある作品からの抜粋が3以上であることを示す「Selections」の日本語形を「抜粋」とする。

Stücke, piano, op. 119. Selections = 小品, ピアノ, 作品119. 抜粋
(第2~4番を含む。個々の統一タイトル: [Stücke, piano, op. 119. Intermezzo, E minor]; [Stücke, piano, op. 119. Intermezzo, D major]; [Stücke, piano, op.

E 集合統一タイトル

集合統一タイトルには次の用語を用いる。

Works = 全集
Selections = 選集
Chamber music = 室内楽曲
Choral music = 合唱曲
Instrumental music = 器楽曲
Vocal music = 声楽曲
Orchestra music = 管弦楽曲
Piano music = ピアノ曲

全集でない場合に付記する用語「Selections」の日本語形を「選集」とする。

Organ music. Selections = オルガン曲. 選集
Sonatas, violin, piano. Selections = ソナタ, ヴァイオリン, ピアノ. 選集

5.4. 「作曲者＋タイトル」形標目の分出基準

ここで紹介するのは「作曲者＋タイトル」形標目の分出基準です。記述タイトルの分出基準は「4.4.6.3. 内容作品のタイトル分出 (p. 33)」をご覧ください。

5.4.1. 複数の作曲者の作品を収めた合集

録音資料の合集に2以上の作曲者による音楽作品が収録され、作品の数が25以内である場合には、下記の基準によって15以内の分出標目を作成します。

- (1) 1作曲者の1作品は、その作品に対して分出標目を作成する
- (2) 1作曲者の1作品から抜粋した1つの部分は、その部分に対して分出標目を作成する
- (3) 1作曲者の1作品から抜粋した、連続する番号を持った2以上の部分は、それらの部分に対して1つの分出標目を作成する
- (4) 1作曲者の1作品から抜粋した、番号のない2つの部分、または番号があっても連続しない2つの部分は、それぞれの部分に対して分出標目を作成する
- (5) 1作曲者の1作品から抜粋した、番号のない3つ以上の部分、または番号の続かない3以上の部分は、それらの部分に対して1つの分出標目を作成する
- (6) 1作曲者の2つの作品は各作品を分出標目とする

- (7) 1作曲者の3以上の作品が収録されている場合は、最も適切な集合タイトル(「選集」「ピアノ曲. 選集」)を用いた1つの分出標目を作成する

ただし以下の場合には、録音資料の合集に対する分出標目を作りません。

- (a) 作品が25以内であっても分出標目を16以上作らなければならないもの。
- (b) 内容がポップ、民族、民俗、ジャズ音楽であるもの。
- (c) 内容作品が音楽レパートリーではなく、演奏者、楽器に焦点が当てられているリサイタルもの。

5.4.2. 1人の作曲者の作品を収めた合集

合集に収録されている作品がすべて同じ1人の作曲者による場合には、次のような基準で「作曲者+タイトル」形の分出記入を作成します^(注12)。

- (a) 録音資料に、1人の作曲者による音楽作品が2-5曲収められているときは、合集中の各作品に対して「作曲者+タイトル」形の標目を作成する
- (b) 1作品からの抜粋で、それが連続番号を持つ2以上の抜粋であれば、番号範囲に対する1つの「作曲者+タイトル」形標目を作成する
- (c) 連続番号の有無にかかわらず1作品からの3以上の抜粋には1つの分出記入を作成する
- (d) 1作品からの抜粋で、上記 (b-c) 以外の場合には個々について別々の分出記入を作成する

これらの基準は下記のような合集には適用されません

- (a) 合集の内容が1人の作曲者の1形式、または特定演奏手段のための1形式の作品の全作品
- (b) 連続番号を持つ一連の作品群としてまとめられた合集
- (c) ポップ、民族・民俗音楽、またはジャズの合集
- (d) 完結していない多巻資料

第6章 主題目録 件名標目

目録作業の要点は、資料現品の代用となる書誌情報を入力したレコードを作成し、作成

^(注12) この基準はLCの適用細則に従っています。AACR2とRIの翻訳は「音楽資料目録マニュアル 1997 / 音楽図書館協議会編。— 大空社, 1997」に収録されています。

したレコードを探索するためのアクセス・ポイントを追加することにあります。目録のユーザは、このアクセス・ポイントでヒットしたレコードの書誌情報によって要求度を判断し、必要であれば所在情報から資料現品にたどり着くことができます。アクセス・ポイントには個人名やタイトルなどの、書誌情報そのものに関するものと、著作物の主題内容に関するものがあり、後者がカタログによる主題分析作業、つまり個人によるある意味での内容判断を伴うことが大きな違いといえます。

概要

1. 件名目録と分類目録
2. 音楽作品の件名標目
3. 個人名件名標目
4. 団体名・会議名件名標目
5. 家族名件名標目
6. 著作者＋タイトル件名標目
7. タイトル件名標目
8. 一般件名標目
9. 地名件名標目

6.1. 件名目録と分類目録

日本では主題目録といえば分類目録（特に請求記号の部分として用いられる排架分類）が一般的ですが、1つの媒体に複数作品が収められることの多い録音資料（特に音楽資料）には向きません。世界最大の図書館であり、録音資料でも世界有数の規模であるLC（アメリカ合衆国議会図書館）では、録音資料の分類排架を80年代前半に放棄すると共に、分類標目の付与も中止してしまいました。現在、録音資料に対して残された主題アクセス手段は件名目録のみとなっています。Toccatà MARCの件名標目はLCの件名標目を日本語化したものです。件名標目には、アクセスポイントとしての機能の他に、目録情報を表示する際に、利用者に主題内容を着目させることができる利点があります。もちろん、分類標目にも同じことが言えますが、分類体系を理解しなければその番号の意味がわからない分類記号^(注13)に対して、言葉で表現できる件名標目は、この目的には明らかに有利です。

(注13) 例えば、NDCの分類標目「764.392」がピアノ協奏曲であることを、分類表を参照せずに理解できるのは図書館員くらいなものです。

6.2. 音楽作品の件名標目

Toccatà MARC では主題目録のアクセス・ポイントとして件名標目を付与していますが、ここでも、まず音楽資料に対する件名標目について述べます。なお、ここでは説明内容を単純化するために、入力形式での例示を避け、目録規則等の例示で使用されるものと同じ一般的な表記にしてあります。入力形式、典拠レコードとのリンクとその内容等は、個人名件名標目以降を参照してください。

6.2.1. 器楽

器楽作品ではその作品内容によって次の種類の標目を付与します。

- (a) 音楽形式
- (b) 演奏手段
- (c) 室内楽
- (d) 組合せ

a) 音楽形式: 典型的な標目

カノン・フーガ
協奏曲
組曲
交響曲
序曲
ソナタ

b) 演奏手段: 典型的な標目

ヴァイオリン・ヴィオラと管弦楽
クラリネット曲
フルート・ピアノ曲
ピアノと室内オーケストラ

c) 室内楽: 典型的な標目

三重奏曲
四重奏曲
五重奏曲
六重奏曲
七重奏曲
八重奏曲
九重奏曲
管楽三重奏曲 ... [四重奏曲 ... 等]
金管三重奏曲 ... [四重奏曲 ... 等]
弦楽三重奏曲 ... [四重奏曲 ... 等]
ピアノ三重奏曲 ... [四重奏曲 ... 等]
木管三重奏曲 ... [四重奏曲 ... 等]

d) (a)-(c) の組合せ: 典型的な標目

カノン・フーガ (オルガン)
組曲 (管弦楽)
弦楽四重奏曲 (ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・ダブルベース)
五重奏曲 (ピアノ・ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・ダブルベース)
変奏曲 (ピアノ)

e) 演奏手段を付加する音楽形式: 典型的な標目

語りと音楽
カノン・フーガ
組曲
交響曲
交響詩
行進曲
コーラル前奏曲
シャコンヌ
序曲
ソナタ
トリオソナタ
パッサカリア
変奏曲
ロンド

f) 楽器名の列記

個々の楽器を列記する場合は下記の順序になっています。

- (1) 鍵盤楽器
- (2) 管楽器
- (3) 撥弦楽器
- (4) 打楽器およびその他の楽器
- (5) 擦弦楽器
- (6) 特定できない楽器
- (7) 通奏低音

各グループ中の個々の楽器は五十音順に列記します。ただし擦弦楽器はスコアの順 (ヴァイオリン, ヴィオラ, チェロ, ダブルベース) となります。

九重奏曲 (クラリネット・バスーン・ホルン・電子音・ヴァイオリン (2)・ヴィオラ・チェロ・ダブルベース)
五重奏曲 (フルート・ハーブ・打楽器・ヴィオラ・チェロ)
四重奏曲 (リコーダー・ヴァイオリン (2)・通奏低音)
六重奏曲 (ピアノ・オーボエ・クラリネット・バスーン・フルート・ホルン)

g) 1800年以前の鍵盤音楽

1800年以前に作曲された鍵盤楽器のための音楽作品は、目録対象の楽譜で指定している、または録音・映像資料で演奏されている楽器によって標目を決定します。

スカルラッチイー, ドメニコ, 1685-1757

[ソナタ, ハープシコード. 選集]

Piano-opere [印刷楽譜] / D. Scarlatti ; edited and revised by Motonari Iguchi. — Tokyo : Shunjūsha Edition, 1972. — 楽譜 3 冊 ; 31 cm. — (世界音楽全集 : 春秋社版). — ピアノ用のソナタ集

1. ソナタ (ピアノ)

バッハ, ヨハン セバスティアン, 1685-1750

フランス組曲 [録音資料] : 全集 / J.S. バッハ ; グレン・グールド, ピアノ. — 東京 : CBS/Sony, 1985. — 録音ディスク 2 枚 : デジタル, ステレオ ; 12 cm.

1. 組曲 (ピアノ)

h) 舞曲

舞曲に対する標目には楽器による限定を行いません。舞曲の名称に対する標目を、演奏手段による標目とは別に付与します。

ショパン, フレデリック, 1810-1849.

[ピアノ曲. 選集]

Berceuse [印刷楽譜] ; Barcarolla ; Bolero ; Tarantella / Frédéric Chopin ; [ed. by] Leonid Kreutzer. — Tokyo : Ryūginsha, [1950]. — 40 p. ; 27 cm.

1. ピアノ曲. 2. ボレロ. 3. タランテラ.

6.2.2. 声楽

声楽作品には形式, 声域, 声部数, 伴奏楽器を用います。ただし, 大規模な声楽作品 (たとえば, 歌劇, オラトリオ) には伴奏楽器を示しません。

a) 世俗的声楽作品: 典型的な標目

歌曲
歌劇
合唱曲 (世俗 : 男声・ピアノ伴奏)
カンタータ (世俗)
三重唱曲 (無伴奏)
パート・ソング
バラッド
ポリフォニック シャンソン
マドリガル
連作歌曲

b) 宗教的声楽作品: 典型的な標目

オラトリオ

カンタータ (宗教)
キャロル
コラール
賛歌
詩篇 (音楽)
宗教歌曲 (中声・ハープシコード伴奏)
宗教合唱曲 (混声・オルガン伴奏)
聖歌
パート・ソング (宗教)
晩課 (音楽)
ミサ
モテット
クイエム

c) 作詞者に対する標目

音楽作品のテキストを創作した個人に対して細目「—音楽化」を付記します。

柿本, 人麻呂, 689-700 頃活躍—音楽化
カトゥルス, ガイウス ヴァレリウス—音楽化
北原, 白秋—音楽化
ゲーテ, ヨハン ヴォルフガング フォン, 1749-1832—音楽化
シェークスピア, ウィリアム, 1564-1616—音楽化

マーラー, グスタフ, 1860-1911

[リュッケルトの歌]

リュッケルトによる 5 つの歌曲 [録音資料] / マーラー. ヴェーゼンドンク歌曲集 : (マチルデ・ヴェーゼンドンクの 5 つの詩による) ; 使徒の愛餐 / ワーグナー. — [東京] : Sony Records, 1996, p1982. — 録音ディスク 1 枚 (64 分) : デジタル, ステレオ ; 12 cm.
1. 歌曲 (中声・管弦楽伴奏). 2. リュッケルト, フリードリヒ, 1788-1866—音楽化. 3. ヴェーゼンドンク, マティルデ, 1828-1902—音楽化. 4. 合唱曲 (世俗 : 男声・管弦楽伴奏)

6.2.3. 一般的概念の音楽表現

音楽以外の概念を表現した音楽には, その概念に対する標目に細目「—歌・音楽」を付記します. この細目は論題・主題だけでなく, 個人名や団体名などにも用います.

秋—歌・音楽
アトランティス—歌・音楽
アポロン (ギリシャ神)—歌・音楽
イエス キリスト—昇天—歌・音楽
イギリス—歴史—清教徒革命 (1642-1660)—歌・音楽
イゾルデ (伝説上人物)—歌・音楽
射手座 (占星術)—歌・音楽
稲—栽培—歌・音楽
オリンピック競技大会 (第 26 回, 1996 : アトランタ, ジョージア)—歌・音楽

京都（日本）—歌・音楽
聖書・旧約・出エジプト記—歌・音楽
世界戦争（1939-1945）—日本—歌・音楽

ヘンデル, ジョージ フレデリック, 1685-1759

[エジプトのイスラエル人]

エジプトのイスラエル人 [録音資料] : オラトリオ ; シオンの道は悲しみ : キャロライン王妃のための葬送アンセム / G.F. ヘンデル. — [東京] : BMG ビクター, 1989. — 録音ディスク 2 枚 : デジタル, ステレオ ; 12 cm.

1. 聖書・旧約・出エジプト記—歌・音楽. 2. オラトリオ. 3. 合唱曲 (世俗 : 混声・管弦楽伴奏). 4. アンセム. 5. 葬儀音楽.

6.2.4. 標目付与の一般原則

著作内容を最も要約し, そこで論議されている, または収録されている主要な主題や形式を目録利用者に注目させるために件名標目を付与します. 標目は少なくとも著作の 20% 以上を占める論題または形式に付与します.

目録対象資料によって必要な標目数は異なり, 時には 1 標目で十分なこともあります. 一般的には 6 個を上限としています.

著作が複雑かまたは複合的で, 全体を表現する 1 個の標目がないか, または確立することができない場合は, そのさまざまな側面を記述する複数の標目を付与します.

マーラー, グスタフ, 1860-1911

大地の歌 [録音資料] / グスタフ・マーラー ; クリスタ・ルートヴィヒ, アルト ; ルネ・コロ, テノール ; ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 ; ヘルベルト・フォン・カラヤン, 指揮. — [東京] : ポリドール, 1987. — 録音ディスク 1 枚 (66 分) : デジタル, ステレオ ; 12 cm.

1. 連作歌曲. 2. 歌曲 (低声・管弦楽伴奏). 3. 歌曲 (高声・管弦楽伴奏)

6.2.5. 細目の順序

標目本体と細目の組合せには 2 つの主要な方法があります.

a) [場所]—[主題] 標目.

この種類の標目は常に下記の順序です.

[場所]—[主題]—[時代]—[形式]

b) [主題]—[場所] 標目.

順序は下記の 1 つで, 主題細目が場所によって細区分されるかどうかで左右され

ます.

[主題]—[場所]—[主題]—[時代]—[形式]

または

[主題]—[主題]—[場所]—[時代]—[形式]

6.2.6. 地理細目・時代細目

場所や時代が強調されている 2 以上の作曲者の作品を収めた合集に対してこれらの細目を付記します。ただし、これらのうち、シリーズ表示にのみ強調されているものには付記しません。合集に対して複数の標目を付与する場合は、2 以上の作曲者に適合するときのみ地理区分および時代区分を付記します。合集中の各作品または 1 作曲者には用いません。また、原則として民俗音楽および非西洋音楽には時代区分を用いません。

ケンブリッジ コンソート

アダン・ド・ラ・アールとその周辺 [録音資料]. — [東京] : 日本コロムビア, p1976. — 録音ディスク 1 枚 : アナログ, 33 1/3 rpm., ステレオ ; 30 cm.

1. 歌曲 (古フランス語)—フランス—6-14 世紀. 2. ポリフォニック シャンソン—6-14 世紀. 3. 器楽アンサンブル—6-14 世紀

6.2.7. 欧米のポピュラー音楽

ポピュラー音楽の楽譜および録音資料 (音楽演奏の映画および音楽ビデオを含む) を欧米諸国, 特に合衆国, カナダ, イギリス, およびイングランドで地理区分する場合には, 発行国でなく市場や音楽の流行によることに注意が必要です。著作や音楽作品がその国に対する焦点を明確に強調している場合にのみこれらの諸国で区分します。

下記のようなポピュラー・ジャンルの標目に 10 年単位の時代区分を使用します。

カントリー音楽

ジャズ

ブルーグラス音楽

ブルース (音楽)

ポピュラー音楽

ポピュラー器楽曲

ロック音楽

ジャレット, キース

ラ・スカラ [録音資料] : キース・ジャレット・ソロ・コンサート. — [東京] : ポリドール, 1997. — 録音ディスク 1 枚 (79 分) : デジタル, ステレオ ; 12 cm.

1. ピアノ曲 (ジャズ). 2. ジャズ—1991-2000

6.2.8. 民俗音楽

民俗音楽，国民性の強調された音楽，非西洋の芸術音楽に対して件名標目を付与します。

著作の内容に応じて，下記の標目から適切なものを組み合わせて付与します。

- (1) [種族または民族]—[地理区分]—音楽
- (2) [音楽ジャンルや様式，国民性が強調された歌曲等に対する標目]
- (3) [言語に対する標目：言語名で限定する歌曲，バラッド，民謡]
- (4) [楽器名]—[地理区分]
- (5) [その他の件名標目]

ガボンの音楽 [録音資料]. — [東京]：キングレコード，1992，p1989. — 録音ディスク 1 枚：デジタル，ステレオ；12 cm.

1. バカ (西アフリカ民族)—ガボン—音楽.
2. ファン (西アフリカ民族)—ガボン—音楽.
3. 民俗音楽—ガボン.
4. 民謡—ガボン.
5. バラッド (ファン語)—ガボン

6.2.9. 戯曲

歌劇等の劇作品で題材となり，目録対象資料に顕著に表示されている個人名，団体名，事件 (史実) 等に，細目「—戯曲」を付記した標目を付与します。

ドニゼッティ，ガエターノ，1797-1848

アンナ・ボレーナ [録音資料]：歌劇：全曲 / ドニゼッティ. — [東京]：クラウンレコード，1987. — 録音ディスク 2 枚：デジタル，モノラル；12 cm.

1. 歌劇.
2. アン プリーン (王妃：イングランド国王ヘンリー VIII)，1507-1536—戯曲

十字軍のロンバルディア人 [映像資料]：歌劇：全曲 / ヴェルディ；ミラノ・スカラ座. — [東京]：パイオニア LDC (発売元)，c1984. — ビデオディスク 2 枚 (128 分)：カラー；30 cm.

1. 歌劇.
2. 十字軍—第 1 回 (1096-1099)—戯曲

6.3. 個人名件名標目 — フィールド 600

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
個人名件名標目:	600	○	○	○

このフィールドには，目録対象資料の主題となっている個人に対する件名標目を収めてあります。フィールド 600 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	区切り記号
\$a	記入要素	
\$b	記入要素以外の人名部分	,#
\$c	生没年以外の付加要素	,#
\$d	ローマ数字	#
\$f	生没年	,#
\$q	名前のイニシャルの完全形	#
\$x	一般細目	—
\$y	地理細目	—
\$z	時代細目	—
\$0	コントロール・サブフィールド	
\$3	典拠レコード番号	

6.3.1. 例示

- 200 1 \$aSomething about the way you look tonight\$aCandle in the wind
1997\$fElton John
- 2A0 1 \$A キャンドル・イン・ザ・ウインド\$a キャンドル イン ザ ウインド\$E ダイアナ元皇太
子妃に捧ぐ\$F エルトン・ジョン
- 606 1 \$3a91019648:Rock music—1991-2000
- 600 \$3a97057460:Diana, Princess of Wales, 1961-1997—Songs and
music

ロック音楽—1991-2000

LCSH: Rock music—1991-2000
Found: sh 91003898
DCM: 761.6609049
ID: a91019648

フィールド 606 でリンクしている典拠レコード。

ダイアナ (イギリス皇太子妃), 1961-1997—歌・音楽

LCSH: Diana, Princess of Wales, 1961-1997—Songs and music

Work cat.: Something about the way you look tonight [SR] ... / Elton John. 1997 (Candle in
the wind 1997; In loving memory of Diana, Princess of Wales = ダイアナ元英皇太子妃に
捧ぐ)

ID: a97057460

フィールド 600 でリンクしている典拠レコード。

- 200 1 \$aLawrence of Arabia
- 2A0 1 \$A アラビアのロレンス\$a アラビア ノ ロレンス
- 330 \$A1914年, 第1次世界大戦が勃発し, アラビアはドイツと結んだトルコ
帝国の圧政下にあった. ドイツ連合軍の勢力を分散させるため, 英国は
希代の天才戦略家ロレンスを派遣する. アラブ王族のファイサル王子の軍

事顧問となったロレンスは、ハリト族のリーダー、アリや黄金を探し求めるアウダらとともに、独自のゲリラ戦法を駆使して反乱軍を指揮し、アラブ国民から英雄とうたわれるようになるが…

- 600 \$3a91042569:Lawrence, T. E. (Thomas Edward), 1888-1935—
Drama
- 607 \$3a91042798:Arab countries—History—Arab Revolt, 1916-1918—
Drama
- 606 1 \$3a87007134:Motion pictures, American
- 606 1 \$3a91031338:Feature films

ローレンス, T. E. (トーマス エドワード), 1888-1935—戯曲

LCSH: Lawrence, T. E. (Thomas Edward), 1888-1935—Drama

Work cat.: Lawrence of Arabia [VR]. c1989 (アラビアのロレンス (T.E.ロレンス))

ID: a91042569

フィールド 600 でリンクしている典拠レコード。

アラブ諸国—歴史—アラブ反乱 (1916-1918)—戯曲

LCSH: Arab countries—History—Arab Revolt, 1916-1918—Drama

Work cat.: Lawrence of Arabia [VR]. c1989

ID: a91042798

フィールド 607 でリンクしている典拠レコード。

映画 (アメリカ)

LCSH: Motion pictures, American

Found: sh 86006482

BT: 外国映画

UF: アメリカ映画

ID: a87007134

フィールド 606(1) でリンクしている典拠レコード。

長編映画

LCSH: Feature films

Found: sh 85047538

SN: この標目は再生時間が 40 分以上の長編の劇 (フィクション) 映画に用いる。

BT: 映画

UF: 劇場映画

ID: a91031338

フィールド 606(2) でリンクしている典拠レコード。

6.4. 団体名・会議名件名標目 — フィールド601

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
団体名件名標目:	601	○	○	○

このフィールドには、目録対象資料の主題となっている団体・会議に対する件名標目を収めてあります。フィールド601のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	区切り記号
\$a	記入要素	
\$b	下部機構	.#
\$c	付加要素または限定語	()
\$d	会議の回次	(
\$e	会議の開催地	:
\$f	会議の開催年	
\$i	所蔵機関での呼称 (手稿)	.#
\$l	形式副標目 (手稿)	.#
\$x	一般細目	—
\$y	地理細目	—
\$z	時代細目	—
\$0	コントロール・サブフィールド	
\$3	典拠レコード番号	

6.4.1. 例示

```

200 1 $aBrava, Jessye!$ethe very best of Jessye Norman
2A0 1 $A ブラーヴァ・ジェシー$a ブラーヴァ ジェシー
606 1 $3a83002090:Operas—Excerpts
606 1 $3a83004521:Songs (High voice) with orchestra
606 1 $3a83004530:Songs (High voice) with piano
601  $3a96042702:Olympic Games (26th : 1996 : Atlanta, Ga.)—Songs
and music
アトランタ・オリンピックの公式歌曲を含む

```

歌劇—抜粋

LCSH: Operas—Excerpts
Found: sh 85094931
DCM: 762.1
NT: 組曲 (管弦楽)
NT: 序曲
ID: a83002090

フィールド 606(1) でリンクしている典拠レコード。

歌曲 (高声・管弦楽伴奏)

LCSH: Songs (High voice) with orchestra
Found: sh 85125146
DCM: 762.42 (文献・音楽・AV 資料)
DCM: 763.342 (楽譜)
ID: a83004521

フィールド 606(2) でリンクしている典拠レコード。

歌曲 (高声・ピアノ伴奏)

LCSH: Songs (High voice) with piano
Found: sh 85125149
DCM: 762.42 (文献・音楽・AV 資料)
DCM: 763.342 (楽譜)
ID: a83004530

フィールド 606(3) でリンクしている典拠レコード。

オリンピック競技大会 (第 26 回 : 1996 : アトランタ, ジョージア)—歌・音楽

LCSH: Olympic Games (26th : 1996 : Atlanta, Ga.)—Songs and music
Work cat.: Brave, Jessye [SR]. 1996 (notes) composed for the opening ceremony of The
Atlanta Olympic Games
Found: 96754930 /M
ID: a96042702

フィールド 601 でリンクしている典拠レコード。

6.5. 家族名件名標目 — フィールド 602

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
家族名件名標目:	602	○	×	○

このフィールドには、目録対象資料の主題となっている団体・会議に対する件名標目を収めてあります。フィールド 602 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	区切り記号
\$a	記入要素	
\$f	年代	,#
\$x	一般細目	—
\$y	地理細目	—
\$z	時代細目	—
\$0	コントロール・サブフィールド	
\$3	典拠レコード番号	

6.5.1. 例示

200 1 \$aJapon\$el'epopee des Heike\$fJunko Ueda, satsuma-biwa
 2A0 1 \$A 薩摩琵琶\$a サツマ ヒワ\$E 平家物語
 606 1 \$3a89008766:Heike biwa
 602 \$3a92000673:Taira family—Songs and music
 607 \$3a92000690:Japan—History—Gempei Wars, 1180-1185—Songs
 and music

平家琵琶 [地理区分]

LCSH: Heike biwa
 Found: sh 89001129
 BT: 音楽—日本
 BT: 歌曲 (琵琶伴奏)
 UF: 平曲
 ID: a89008766

フィールド 606 でリンクしている典拠レコード:

平家—歌・音楽

LCSH: Taira family—Songs and music
 Work cat.: 平家物語 [SR]. 1985
 ID: a92000673

フィールド 602 でリンクしている典拠レコード:

日本—歴史—源平の合戦 (1180-1185)—歌・音楽

LCSH: Japan—History—Gempei Wars, 1180-1185—Songs and music

Work cat.: 平家物語 [SR]. 1985

ID: a92000690

フィールド 607 でリンクしている典拠レコード.

6.6. 著作者+タイトル件名標目 — フィールド 604

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
著作者+タイトル件名標目:	604	○	×	○

このフィールドは、ある著作が著作者+タイトル形で主題として扱われている場合に用いられます。著作のタイトルはサブレコードとして埋め込まれるフィールド 500 (統一タイトル) に収め、著作者は埋め込まれる著作責任フィールド 7xx に収めます。

識別子	要素名	区切り記号
\$1	埋め込まれるフィールド	

6.6.1. 例示

- 200 0 \$aString quartet no. 14, D. 810\$eDeath and the maiden\$fSchubert\$gAlban Berg Quartett
- 2A0 0 \$A 弦楽四重奏曲 第14番\$a ゲンガク シジウソウキョク 14\$E 死と乙女\$F シューベルト\$G アルバン・ベルク四重奏団
- 3C7 1 \$A リューベック音楽大学におけるマスタークラス レッスン (第1部) (アルテミス弦楽四重奏団)\$A 死と乙女 : 歌曲 : D. 531 / シューベルト (ユリア・ヴァラディ, ソプラノ ; ディートリッヒ・フィッシャー=ディースカウ, ピアノ)\$A リューベック音楽大学におけるマスタークラス レッスン (第2部) (アルテミス弦楽四重奏団)\$A 弦楽四重奏曲 第14番 D. 810 : 死と乙女 / シューベルト (アルバン・ベルク四重奏団)
- 606 1 \$3a83006052:String quartets
- 604 \$150000\$3a84022973:Quartets, strings, D. 810, D minor\$17000
\$3a83001654:Schubert, Franz, 1797-1828
- 606 1 \$3a97046582:Ensemble playing
- 606 1 \$3a97046574:String quartets—Interpretation (Phrasing, dynamics, etc.)

弦楽四重奏曲

LCSH: String quartets

Found: sh 85129035

SN: この標目は 2 つのヴァイオリン, ヴィオラおよびチェロのための作品または合集に用いる.

SN: 4 つの特定弦楽器の組合せのための作品および合集はスコアの順序による楽器名のリストで限定する.

SN: 4 つの弦楽器のさまざまな組合せによる合集は, 限定語なしの標目をを用いる.

DCM: 765.7194

UF: 四重奏曲 (弦楽)

UF: 弦楽四重奏曲 (ヴァイオリン (2)・ヴィオラ・チェロ)

ID: a83006052

フィールド 606(1) でリンクしている典拠レコード.

シューベルト, フランツ, 1797-1828

AACR2: Schubert, Franz, 1797-1828

Note: 統一タイトルのテーマ索引番号は <Deutsch, Neuausg.> を用いる (例) [交響曲, D. 759, 口短調]

Found: n 50000561

UF: シューベルト, フランツ ペーター, 1797-1828

ID: a83001654

フィールド 604/\$1700 でリンクしている典拠レコード.

シューベルト, フランツ, 1797-1828

四重奏曲, 弦楽, D. 810, 二短調

AACR2: Quartets, strings, D. 810, D minor

Work cat.: Quartets [SR] / Schubert. 1990 (Quartet no. 14 in D minor, D. 810 : Death and the maiden = 弦楽四重奏曲第14番二短調 D.810 「死と乙女」)

Found: n 83046551

UF: シューベルト, フランツ, 1797-1828

四重奏曲, 弦楽, 第14番, 二短調

UF: シューベルト, フランツ, 1797-1828

死とおとめ

ID: a87003155

フィールド 604/\$1500 でリンクしている典拠レコード.

アンサンブル演奏

LCSH: Ensemble playing

Found: sh 85044052

DCM: 761.438

BT: 室内楽曲—歴史・批評

ID: a97046582

フィールド 606(2) でリンクしている典拠レコード.

弦楽四重奏曲—解釈 (楽句・強弱)

LCSH: String quartets—Interpretation (Phrasing, dynamics, etc.)

Work cat.: String quartet no. 14, D. 810 [VR] / Schubert. 1997 (リューベック音楽大学におけるマスターレッスン)

Found: 86047946 /MN

DCM: 765.7194146

ID: a97046574

フィールド 606(3)でリンクしている典拠レコード.

6.7. タイトル件名標目 — フィールド 605

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
タイトル件名標目:	607	○	○	○

このフィールドには、目録対象資料の主題の 1 つとなるタイトルに対する件名標目を収めています。フィールド 605 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	区切り記号
\$a	統一タイトル本体	.#
\$h	部編番号	.#
\$i	部編名	.#
\$k	発行年	.#
\$l	形式副標目	.#
\$m	言語	.#
\$n	雑多な情報	()
\$q	バージョン	.#
\$r	演奏手段 (音楽)	,#
\$s	番号表示 (音楽)	,#
\$t	編曲 (音楽)	()
\$u	調 (音楽)	,#
\$x	一般細目	—
\$y	地理細目	—
\$z	時代細目	—
\$0	コントロール・サブフィールド	
\$3	典拠レコード番号	

6.7.1. 例示

2A0 1 \$A ビギナーズ UNIX\$a ビギナーズ ユニックス
605 \$3a91025346:UNIX (Computer file)
606 1 \$3a91025320:Operating systems (Computers)
オペレーティング・システム UNIX の解説ビデオ. UNIX そのものは統一タイトル
標目です.

UNIX (コンピュータ ファイル)

AACR2: UNIX (Computer file)
Work cat.: UNIX 入門 [VR]. 1988?
Found: n 91019960
ID: a91025346

フィールド 605 でリンクしている典拠レコード.

オペレーティング システム (コンピュータ)

LCSH: Operating systems (Computers)
Work cat.: UNIX 入門 [VR]. 1988?
Found: sh 85094982
BT: システム ソフトウェア
UF: OS (コンピュータ)
UF: コンピュータ オペレーティング システム
UF: ディスク オペレーティング システム
UF: DOS (コンピュータ)
ID: a91025320

フィールド 606 でリンクしている典拠レコード.

6.8. 一般件名標目 — フィールド 606

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
一般件名標目:	606	○	○	○

このフィールドには、件名標目として用いる一般用語または語を収めてあります。フィールド 606 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	区切り記号
\$a	記入要素	
\$x	一般細目	—
\$y	地理細目	—
\$z	時代細目	—
\$0	コントロール・サブフィールド	
\$3	典拠レコード番号	

6.8.1. 例示

- 2A0 1 \$A エジプトのイスラエル人\$a エジプト / イスラエルじん\$E オラトリオ\$FG. F.
ヘンデル
- 605 \$3a89009177:Bible. O.T. Exodus—Songs and music
- 606 1 \$3a83002758:Oratorios
- 606 1 \$3a83002650:Choruses, Secular (Mixed voices) with orchestra
旧約聖書の出エジプト記を題材にしたオラトリオで、フィールド 605 はこの曲に
対する標目です。

聖書. 旧約. 出エジプト記—歌・音楽

LCSH: Bible O.T. Exodus—Songs and music
Work cat.: Israel in Egypt ... [SR] / G.F. Haendel. 1989
ID: a89009177
フィールド 605 でリンクしている典拠レコード。

オラトリオ

LCSH: Oratorios
Found: sh 85095291
DCM: 762.23
BT: 宗教声楽曲
ID: a83002758
フィールド 606(1) でリンクしている典拠レコード。

合唱曲 (世俗 : 混声・管弦楽伴奏)

LCSH: Choruses, Secular (Mixed voices) with orchestra
Found: sh 85024915
DCM: 762.42 (音楽・AV 資料)
DCM: 762.542 (楽譜)
ID: a83002650
フィールド 606(2) でリンクしている典拠レコード。

6.9. 地名件名標目 — フィールド 607

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
地名件名標目:	607	○	○	○

このフィールドには、件名標目として用いる地名を収めてあります。フィールド 607 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名	区切り記号
\$a	記入要素	
\$x	一般細目	—
\$y	地理細目	—
\$z	時代細目	—
\$0	コントロール・サブフィールド	
\$3	典拠レコード番号	

6.9.1. 例示

2A0 1 \$A 古事記\$a コジキ\$f 高崎正秀, 朗詠・朗読\$G 菅野雅雄, 解説
605 \$3a87023270:Kojiki
607 \$3a92016715:Japan—History—To 645
606 1 \$3a91044480:Mythology, Japanese

古事記

AACR2: Kojiki
Work cat.: MARC DB (KSA2021) 古事記
Found: n 81-56609
ID: a87023270

フィールド 605 でリンクしている典拠レコード:

日本—歴史—645 以前

LCSH: Japan—History—To 645
Found: sh 85069427
ID: a92016715

フィールド 607 でリンクしている典拠レコード:

神話 (日本)

LCSH: Mythology, Japanese
Found: sh 85089404
NT: 七福神
UF: 日本神話
ID: a91044480

フィールド 606 でリンクしている典拠レコード:

第7章 コード情報

これまでの各章では、言葉によるアクセス・ポイントについて説明してきました。しかし、これらのアクセス・ポイントは MARC という電子的情報とはいえ、カード目録の時代と変わりありません（電子的情報であることを生かして MARC レコードに含まれる特定の文字列を探索するなど、進歩がみられるにしてもです）。MARC 時代になって大きく進歩したのは、通常の文字情報以外に各種のコード・データを含むようになったことです。この章では、これまであまり紹介されてこなかったコード情報のいくつかに焦点をあててみます。

概要

1. レコード種別
2. リレータ・コード
3. 言語コード

7.1. レコード種別

データ内容	入力フィールド	JP	FixL	Univ
レコード種別:	RL/6	○	○	○

レコード種別コードは、その書誌レコードが記述する対象資料の種類を定義する 1 字コードです。コードのうちのいくつかは一般資料表示 (GMD) と同等ですが全てではありません。Toccatà MARC 入力フォーマットが準拠している UNIMARC には下記のコードがあり、現代の図書館が所蔵する資料種別のほとんどを扱うことができます。

入力値 FixL 定義

a	00	言語・文字資料 (印刷物)
b	×	言語・文字資料 (手稿)
c	01	楽譜 (印刷物)
d	×	楽譜 (手稿)
e	02	地図 (印刷物)
f	×	地図 (手稿)
g	05	映像資料 (映画, フィルムストリップ, スライド, トランスペアレンシー, ビデオ資料)
i	06	録音資料 (非音楽)
j	07	録音資料 (音楽)
k	08	二次元の静止画資料 (絵画・デザイン等)
l	09	コンピュータ・メディア

入力値 FixL 定義

m	04	マルチメディア (複合媒体資料)
r	10	三次元工芸品・実物教材

頒布用 Toccata MARC のうち, JP と Univ は入力値がそのまま収録されています. FixL のみは表の第 2 列のような数字コードに変換してあります.

7.2. リレータ・コード

データ内容	JP	FixL	Univ
リレータ・コード:	○	○	○

フィールド 7xx (フィールド 4xx に埋め込まれた 7xx も含む) には著作責任の種別を指示する 2 桁の数字コードが入力されています. リレータ・コードの目的は, MARC レコードを処理するコンピュータ・ソフトウェアに, レコードが記述する目録対象資料と, 標目となっている個人や団体との関係を指示することにあります. これらのコードは UNIMARC-1980 のリレータ・コードを基本として音楽・AV 資料用に拡張したもので, UNIMARC Manual (1987) 以降とは異なります. 下記に使用中のコード (表 1) と, 過去に使用され, 現在では使用を中止したコード (表 2) を掲載します.

(表 1) コード順

コード	名称	説明
00	作曲者	
01	(1) リブレット作者 (2) 作詞者	(1) 歌劇, オラトリオ等のテキストの作者 (2) 歌曲のテキストの作者
03	(1) 改曲者/編曲者 (2) 改作者	(1) 音楽作品の改曲者/編曲者. (2) 小説等を映画等の映像資料用へ書き直した個人
04	著者	著作内容に対する主な知的・芸術的責任を有する個人または団体.
07	被インタビュー者	

コード	名称	説明
08	インタビュ ー者	
10	スポンサ ー	資金援助者
11	シナリオ 作者	映画シナリオの著者.
12	翻訳者	別の言語または古語を現代語に翻訳した個人.
13	イラスト 作者	
14	撮影者	(1) スチール写真の撮影者. オリジナルの写真および別メディアへの複製に用いる. (2) 映画の撮影に責任を持つ個人.
15	フィルム 編集者	
16	絵画・彫 刻 等 の 作者	
17	書 誌 的 前 身	目録レコードに収められた著作が基づいた著作 (部分・全体には関係ない) の著者. このリレータは改作, 索引, 別の著者による継続および続編, 用語索引等に用いる. このコードは音楽・AV 資料の台本等の原作には使用しない.
20	監督	舞台作品, 映画, 録音資料の演技・演奏で制作上の管理全般に責任を持つ個人.
21	プロデュ ーサー	映画製作の最終責任者 (業務面, 製作管理, 映画の商業的成功を含む).
22	脚 本 作 者	映画の脚本, 対話, 説明, 語り等の著者
24	指揮者	音楽作品の演奏の指揮者
25	演奏者	音楽の演奏者, または演劇等の配役
27	ナレータ ー	映画, 録音資料等のナレーション (語り)
30	付 属 資 料 の 執 筆 者	
31	序 文 等 の 著 者	著作の主な著者ではない, 序文, 注記, その他の批評部分の著者
33	振り付け 者	
34	編者	自分自身以外の著作の出版を準備した個人. 編集著作は技術的か知的かのいずれかである.

コード	名称	説明
35	関連名称 (著作者)	
36	推定(疑わしい)著者	疑わしい著者, または過去に誤って著者とされていた個人
38	地図製作者	
40	録音・録画技術者	録音資料・映像資料の録音・録画セッションで技術面を監督する個人
50	出版者	
51	頒布者	資料の独占的または分担的販売権の代行者
52	書店	
60	創作者	著作の知的内容に関連している個人または団体. 著作中に表示されている調査を行った個人を含む. これには出版者, 個人会員, 団体著者として関与していない場合のスポンサーは含まれない.
61	注釈者・解説者	(1) 印刷文字資料に対する注釈や説明の作者. (2) 録音資料, 映画, その他の映像資料の主題内容に対する解釈, 分析, 論議等の作成者
62	編纂者	さまざまな個人や団体の著作物を選択した合集の制作者
64	著作権保有者	
99	その他	

(表 2) 使用を中止したコード

コード	名称	説明
02	原作者	使用中止. 書誌的前身はコード 17 を見よ
05	楽譜校訂者	使用中止.
06	編者・監修者	使用中止. コード 34 を見よ.
18	民俗音楽等の収録 (録音) 編集者.	使用中止.
23	代表演奏者	使用中止. 演奏者はコード 25 を, 指揮者はコード 24 を見よ.
28	演劇・映画などのキャスト	使用中止. コード 25 を見よ.
32	録音・映像資料そのものに	使用中止. コード 61 を見よ.

コード	名 称	説 明
	収録されている解説者	
37	誤った著者・作曲者	使用中止. コード 36 を見よ.

7.3. 言語コード

データ内容	JP	FixL	Univ
言語コード:	○	×	○

[言語コード](#)は各国の MARC で入力されている標準的ともいえるコード情報です。日本でも JP-MARC や NACSIS-CAT の標準的な入力項目になっています。ところが残念なことに、完全に日本語化されたコード表はこれらの国立機関からも公表されていません。本書に掲載するものが恐らく、完全なコード表としては日本で最初のもので、世界各国の民俗音楽を扱う Toccata MARC では、図書の目録では遭遇しないような言語を収録した資料を目録することもあり、完全なコード・リストが必要なのです。

このリストの目的は、MARC レコード中の言語および言語族を指示することにあります。また、MARC レコードの頒布を受けた図書館が、コードから言語名を生成させるための変換テーブルとしても使用することができます。リストには約 400 項目の個別化されたコードが含まれ、そのうちの 110 項目は言語族に対するものです。リストは 1987 年にアメリカ国内標準「Codes for the Representation of Languages for Information Interchange (ANSI Z39.53)」として制定された言語コード・リストと同等のもので、ANSI Z39.53 を含め言語コードの維持管理は LC が行っています。

7.3.1. コードの構造

言語コードは 3 文字のアルファベットで、通常は、英語で表記した言語名の最初の 3 文字で構成されています。ただし、重複を回避するために、この原則によらないものもあり、また、いくつかの言語にみられるように現代語と古語がある場合には、古語の方に言語名の頭文字を使用しています（例: German, Middle High [gmh]; German, Old High [goh]）。言語名が変更されてもコードは元のまま残されます。たとえば、カンボジア語 (Cambodian) はクメール語 (Khmer) に変更されましたがコード [cam] は元のままです。

7.3.2. Toccata MARC 書誌レコードで言語コードを使用するフィールド

100 一般処理データ
\$a/22-24 目録言語

- 101 内容の言語
- 200 タイトルと責任表示
 - \$z 並列タイトルの言語
- 510 並列タイトル
- 517 その他のタイトル
- 519 その他の日本語タイトル
- 532 拡張タイトル
- 541 カタログの補記した翻訳タイトル
 - \$z タイトルの言語

(例)

- 100 \$a19960802 r y0jpn a
- 101 2 \$afre\$geng\$ijpn\$jpn
- 200 1 \$aThe tales of Hoffmann\$dLes contes d'Hoffmann\$fJacques Offenbach\$gThe Royal Opera\$D ホフマン物語\$E 歌劇\$E 全曲\$F オッフェンバック\$zfre\$zjpn
- 302 \$A 歌唱: フランス語 (日本語字幕付)
- 510 1 \$aContes d'Hoffmann\$zfre

フィールド100, 101, 200, 510に入力されている言語コード (網かけ).

第8章 所在情報

概要

1. 所在情報 — フィールド 950
2. サブフィールド
3. 納入・頒布用 MARC レコードの所蔵データ

Toccatà MARC では、個々の図書館の所蔵データを書誌レコードとは別個の所蔵レコードとして入力し、独立したデータベースとして管理しています。所蔵レコードの核となる請求記号等の所在・所蔵データはフィールド 950 に入力しています。納入・頒布用フォーマットのうち、JP と Univ では、このフィールド・タグをそのまま使用しています。FixL では1件の目録データの冒頭にあるラベル部に展開して収録されています。

8.1. 所在情報 — フィールド 950

このフィールドにはその資料の所在に関する一般情報を収めています。所在機関コード以外

のサブフィールドは所蔵館がそれぞれ決定することになっています。入力は弊社が代行します。所蔵レコードのフォーマットには、多岐にわたる所蔵・管理項目を用意してありますが、これらは必ずしも弊社が納入する初期データに不可欠なものではありません。項目によっては、MARC データの受け入れ時にシステムで生成可能なものもあります。所蔵・管理項目を多数用意した理由は、図書館ごとに資料の管理方法が異なり、所蔵データに関する要求も図書館ごとに異なるからです。多くの図書館から寄せられるさまざまな要求を1つの入れ物で満たすためには、さまざまな項目を用意しておく必要があるのです。

8.2. サブフィールド

フィールド 950 のデータ項目は下記のサブフィールドに分割して収めています。

識別子	要素名
\$a	所蔵館コード
\$b	排架記号1
\$c	排架記号2
\$d	排架記号3
\$f	管理区分
\$g	所在場所/文庫 (コレクション)
\$h	登録番号
\$i	入手価格
\$j	受入年月日
\$n	分類番号
\$o	受入先
\$p	ユーザ定義

8.2.1. サブフィールド\$a — 所蔵館 ID

このデータ要素は、お客様である図書館の Toccata MARC データベース上でのユーザ ID で、弊社が割り当てます。このコードの主要部分は JIS 規格に基づいています。

(1) 公共図書館

セグメント1: 都道府県コード (JIS X 0401) (2文字)

セグメント2: 市区町村コード (JIS X 0402) (3文字)

セグメント3: 館区分コード (中央図書館・分館等の区別に使用)(2文字)

(2) 大学・短期大学

セグメント1: 大学・高等専門学校コード (JIS X 0408) (4文字)

セグメント2: 館区分コード (中央図書館・分館等の区別に使用)(2文字)

8.2.2. サブフィールド**\$b** — 排架記号 1

請求記号の主要素。通常は排架用の分類番号などに使用されています。

8.2.3. サブフィールド**\$c** — 排架記号 2

請求記号の副次要素。通常は著者記号などに使用されています。

8.2.4. サブフィールド**\$d** — 排架記号 3

請求記号の副次要素。多巻資料等でサブフィールド **\$c** では排架位置が確定しない場合に、巻号等の表示を収めるために使用されています。

8.2.5. サブフィールド**\$f** — 管理区分

館外貸出可能かどうかを示すコードや、複写が可能かどうかを示すコードなどを収めることができます。ただし、図書館の中には、サブフィールド**\$h** の登録番号の特定文字位置に意味を持たせて、運用を行っているケースも多くみられます。

8.2.6. サブフィールド**\$g** — 所在場所/文庫 (コレクション)

このサブフィールドには、サブフィールド **\$a** の所蔵館コードでは特定できない図書館内の部署、閲覧室、または特別なコレクションに対するコードを収めることができます。

8.2.7. サブフィールド**\$h** — 登録番号

このサブフィールドには、受入番号等の所蔵館の資料管理番号を収めます。多くの場合は資料の登録番号またはバーコード/OCR 番号が用いられています。複数部分からなる資料を1単位として記録する場合は、最初と最後の番号 (番号範囲) を記録するためにサブフィールドを繰り返すことができます (ただし FixL のみは不可)。このサブフィールドは MARC の納入に必須の項目です。

8.2.8. サブフィールド**\$i** — 入手価格

このサブフィールドには、資料の購入価格または評価額を収めることができます。ただし、資料の価格は書誌レコードのフィールド 010, 030, 032 に入力しています (不明な場合など入力されていない場合もあります)。MARC の受け入れ時に、これらのフィールドからコピーすることも可能です。

8.2.9. サブフィールド\$n — 分類番号

このサブフィールドには、排架用分類番号と異なる別の分類番号を収めることができます。

8.2.10. サブフィールド\$p — 受入先

このサブフィールドには、資料の受入先を示すコード等を収めます。この情報は MARC の受け入れ時に一括処理方式でデータを生成することができます。

8.2.11. サブフィールド\$q — ユーザ定義

他のサブフィールドで定義されていない、特別に必要なデータ項目として使うことができます。

8.3. 納入・頒布用 MARC レコードの所蔵データ

8.3.1. 例示 1 — JP

(注) このフォーマットはサブフィールド識別子の文字数が6文字で、見分けにくいいため実際のところ蔵データを網がけで強調してあります。

```
2A0 1 $A0182 ファイヤ-ダンス$A0101 ファイ- ダンス$F0202 竹松舞, [ハーブ]
2B0 $A0082[東京]$C0142 日本コロムビア$D00821997
950 $A[所蔵館 ID]$B0041C15 7$E00110$H0091025056648$J0061971014
```

8.3.2. 例示 2 — FixL

(注) このフォーマットでは所蔵データがレコード先頭のラベル部に収録されています。ラベル部には他のデータ要素も含まれているので、区別するために所蔵データを網がけで強調してあります。

ラベル部

```
01:[所蔵館 ID]
02:COCO80592
03:26
04:025056648
05:C15 7
06:1
07:
08:
09:
10:
11:0
```

ラベル部

12:
13:
14:971014
15:
16:
17:07
18:005012001AFBBIBXXIB1
19:19970903
20:1997
21:
22:R
23:0
24:Denon
25:COCO-80592
26:
27:002718
28:
29:
30:0

8.3.3. 例示 3 — Universal

200 1 \$6a00\$7dc\$a ファイヤー ダンス
200 1 \$6a00\$7da\$a ファイヤー・ダンス\$f 竹松舞, [ハーブ]
210 \$a[東京]\$c 日本コロムビア\$d1997
950 \$a[所蔵館 ID]\$bC15 7\$e0\$h025056648\$j971014

第9章 書誌単位と所蔵単位

概要

1. 書誌階層について
2. 書誌と所蔵のどちらが主人か
3. アメリカ合衆国での解決策
4. Toccata MARC の所蔵レコード
5. 所蔵単位について

9.1. 書誌階層について

目録の世界には書誌階層という概念があります。出版物の多くは複数の書誌階層に関係しています。たとえば、あるシリーズに含まれる単行資料、いくつかの著作を収めた合集、合集に含まれる個々の著作、複数の構成部分からなるセット資料、セット資料に含まれる個々の構成部分などです。これらはそれぞれ固有の書誌単位を形成しています。書誌単位の理論的背景を単純化するとこのようになりますが、ではどの部分をターゲットにして書誌レコードを作るかということになると、問題は複雑化してきます。それぞれの出版物によって、さまざまに変化することもそうなのですが、図書館ごとの目録方針の違いという問題も無視できません。特に後者には所蔵単位、つまり資料管理の単位に関する方針が影響するのです。つまり、物品管理上の都合で書誌レコードの作成単位が決められる場合もあるということです。物品管理上の都合で書誌レコードを作り出すとどうなるか、1館だけの孤立した図書館ならばともかく、1つの書誌レコードを複数の図書館で共有するネットワーク型のシステムでは、必ず書誌単位をめぐる衝突が起こります。また、JP-MARCなどのNCR新版予備版で目録された書誌レコードには物理レベルのものが数多く存在することが、この問題に対する理解を妨げている要因の1つと思われます。たとえばJP-MARCには次のような9冊セットの資料に対する物理レベルの書誌レコード群があります。

レコード1

[001]88053177
[010]\$A4-00-010361-X
[251]\$A岩波講座日本の音楽・アジアの音楽\$D第1巻\$F蒲生郷昭 // [[ほか]編
[270]\$A東京\$B岩波書店\$D1988. 7
[275]\$A285p\$B22cm
[291]\$A概念の形成

レコード2

[001]88045390
[010]\$A4-00-010362-8
[251]\$A岩波講座日本の音楽・アジアの音楽\$D第2巻\$F蒲生郷昭 // [[ほか]編
[270]\$A東京\$B岩波書店\$D1988. 6
[275]\$A335p\$B22cm
[291]\$A成立と展開

レコード3

[001]89008652
[010]\$A4-00-010363-6

[251]\$A岩波講座日本の音楽・アジアの音楽\$D第3巻\$F蒲生郷昭 // [[ほか]編

[270]\$A東京\$B岩波書店\$D1988. 10

[275]\$A302p\$B22cm

[291]\$A伝播と変容

レコード4

[001]89008653

[010]\$A4-00-010364-4

[251]\$A岩波講座日本の音楽・アジアの音楽\$D第4巻\$F蒲生郷昭 // [[ほか]編

[270]\$A東京\$B岩波書店\$D1988. 9

[275]\$A327p\$B22cm

[291]\$A伝承と記録

レコード5

[001]89025790

[010]\$A4-00-010365-2

[251]\$A岩波講座日本の音楽・アジアの音楽\$D第5巻\$F蒲生郷昭 // [[ほか]編

[270]\$A東京\$B岩波書店\$D1989. 2

[275]\$A311p\$B22cm

[291]\$A音楽の構造

レコード6

[001]89016883

[010]\$A4-00-010366-0

[251]\$A岩波講座日本の音楽・アジアの音楽\$D第6巻\$F蒲生郷昭 // [[ほか]編

[270]\$A東京\$B岩波書店\$D1988. 12

[275]\$A295p\$B22cm

[291]\$A表象としての音楽

レコード7

[001]89040616

[010]\$A4-00-010367-9

[251]\$A岩波講座日本の音楽・アジアの音楽\$D第7巻\$F蒲生郷昭 // [[ほか]編

[270]\$A東京\$B岩波書店\$D1989. 4

[275]\$A357p\$B22cm

[291]\$A研究の方法

レコード8

[001]90000749

[010]\$A4-00-010368-7

[251] \$A岩波講座日本の音楽・アジアの音楽\$D別巻 1 \$F蒲生郷昭 // [[ほか]
編

[270] \$A東京\$B岩波書店\$D1989. 9

[275] \$A247, 29p\$B22cm

[291] \$A手引と資料\$D1

レコード9

[001] 90018128

[010] \$A4-00-010369-5

[251] \$A岩波講座日本の音楽・アジアの音楽\$D別巻 2 \$F蒲生郷昭 // [[ほか]
編

[270] \$A東京\$B岩波書店\$D1989. 12

[275] \$A280, 33p\$B22cm

[291] \$A手引と資料\$D2

これらのレコードで、タイトルと責任表示（フィールド 251）を比較すると、サブフィールド\$Dの巻が異なるだけで、残りは同じであることがわかります。つまり、本タイトル「岩波講座日本の音楽・アジアの音楽」と責任表示「蒲生郷昭 // [[ほか]編」は全巻共通なのです。これは個々の巻ではなくセット全体につけられたタイトルであり、セット全体の責任表示なのです。サブフィールド\$Dだけが各巻単位のデータで、対応する各巻レベルのタイトルはフィールド 291 にあります。この事例のような、書誌階層レベルの混在した、いわば自己矛盾を内包したレコードが生まれるのは NCR の運用結果なのです。ISBD の多段階記述では次のようになります。

岩波講座日本の音楽・アジアの音楽 / 蒲生郷昭 [[ほか]編

東京 : 岩波書店, 1988-1989

9冊 ; 22 cm.

第1巻, 概念の形成. — 1988. — 285 p. — ISBN 4-00-010361-X :
¥4100

第2巻, 成立と展開. — 1988. — 335 p. — ISBN 4-00-010362-8 :
¥4100

第3巻, 伝播と変容. — 1988. — 302 p. — ISBN 4-00-010363-6 :
¥4500

第4巻, 伝承と記録 — 1988. — 327 p. — ISBN 4-00-010364-4 :
¥4300

第5巻, 音楽の構造. — 1989. — 311 p. — ISBN 4-00-010365-2 :
¥4700

第6巻, 表象としての音楽. — 1988. — 295 p. — ISBN
4-00-010366-0 : ¥4700

第7巻, 研究の方法. — 1989. — 357 p. — ISBN 4-00-010367-9 :
¥4840

別巻, 手引と資料. — 1989. — 2冊. — ISBN 4-00-010368-7 (v.
1) : ¥7000. — ISBN 4-00-010369-5 (v. 2) : ¥7500

JP-MARC の物理レベルの記述に対してコンパクトにまとまっている印象を受けるのは、冗長なデータがないからです。JP-MARC ではセット・レベルのデータである「岩波講座日本の音楽・アジアの音楽 / 蒲生郷昭[ほか]編」を全ての書誌レコードに入力しています。これに対して ISBD の多段階記述では1回しか入力されていません。入力人件費のかたまりともいえる MARC レコードで、この差は大きいといえます。さらに問題なのは、OPAC などで検索した場合のシステムに対する負荷です。JP-MARC のようなデータ構造では「岩波講座日本の音楽・アジアの音楽」というタイトル・インデックスが9件も生成されてしまいます。これに対して多段階記述では1件だけです。また、データ処理で最もコスト (=時間) がかかるのはレコードの fetch (呼び出す、または取ってくる) 処理であるとされていますが、1度の探索で呼び出さなければならないレコードが9件と1件では処理時間に大きな差が出ます。インデックス・ファイルの探索とあわせれば 10 倍以上の時間差が出るといっても過言ではありません。出版物とは特定の媒体に収録された著作物のことです。書誌記述は出版物に対して作成されますが、出版物として具象化された著作を目録するというのが正確な表現です。従って、書誌単位は著作物の単位に近い概念であるということが出来ます。著作物には単行書のように刊行した時点で完結しているもの、完結時期が未定のシリーズ、その中間に位置する多巻もののセット資料などがあります。Toccatà MARC の底本となっている UNIMARC の定義によると次のようになります。

- | | |
|---------------------|---|
| セット (set) | 共通のタイトルによって同定される、物理的に独立した資料グループの目録対象。これにはシリーズ、逐次刊行物、後からまとめられたコレクション、多巻物のモノグラフが含まれる。 |
| サブセット (subset) | より大きなセットの部分を構成する、共通のタイトルによって同定される物理的に独立した資料グループの目録対象。 |
| 1点 (piece) | 物理的に独立した単一の目録対象。 |
| 分出 (piece-analytic) | ある1点 (piece) の部分であり、かつ物理的に切り離すことができない目録対象。 |

UNIMARC を底本としている Toccatà MARC では、著作物の状態に最も適した書誌単位、記述表現の方式を選択することが可能です。

- (1) 多段階記述によるレコード間リンク (いわゆる親子書誌)
- (2) シリーズ標目
- (3) 疑似シリーズ

個々の資料について、どの方式を採用するかについては明確な基準はありませんが、次のような原則があります。

- (1) セット・レベルの単位で発売され、サブセットや 1 点レベルの書誌レコードが必要な場合には多段階記述によるレコード間リンク手法を用います。
- (2) モノグラフ・シーズのように、シリーズに含まれる個々の著作物の独立性が高いものにはシリーズ標目方式を用います。この場合には、シリーズ・レベルの書誌レコードではなく、シリーズ標目の集合として目録データベースに存在することになります。
- (3) シリーズに含まれる個々の巻には固有のタイトルがなく、共通タイトルと巻数のみが表示されている場合には、疑似シリーズとして扱います。このケースではタイトルと責任表示エリアに共通タイトルと巻数が記録されるため、シリーズ・エリアは存在しません。ただし、標目管理の都合上でシリーズ標目を入力することがあります。

9.1.1. 例示 1 (多段階記述によるレコード間リンク)

```
001 b900717351
2A0 1 $A 中世, ルネッサンス, バロック音楽大系$a チュウセイ ルネッサンス バロック
      オンガク タイケイ
215  $A 録音ディスク 54 枚 ...
463 0$1001b920076866
463 0$1001b920076963
463 0$1001b920076971
      [中略]
463 0$1001b920088155
463 0$1001b920089720
463 0$1001b920089747
録音ディスク 54 枚セットの単位でリリースされた合集。セット・レベルの書誌レコード。
各巻レベルの書誌レコードにはフィールド 463 でリンクしています。
```

```
001 b920076866
2A0 1 $A 聖地のクリスマス音楽$a セイチ ノ クリスマス オンガク
2C5  $A 中世, ルネッサンス, バロック音楽大系$V1$a チュウセイ ルネッサンス バロック
      オンガク タイケイ$v1
461 0$1001b900717351
各巻レベルの書誌レコード。セット・レベルの書誌レコードにはフィールド 461 でリンクし
```


ています。

セット・レベルで発売されたものであっても、構成部分に固有のタイトルがない場合や、次の事例のように全体として1つの作品として創作された場合には書誌レコードを分割することは行いません。

200 1 \$all Trittico\$fGiacomo Puccini\$gTeatro alla Scala\$D 三部作\$F プッチーニ\$zjpn

2A0 1 \$A 三部作\$a サブ・サク\$F プッチーニ

327 1 \$all tabarro\$aSuor Angelica\$aGianni Schicchi

3C7 1 \$A 外套\$A 修道女アンジェリカ\$A ジャンニ・スキッキ

これら3つの歌劇は独立して上演されることもありますが、統一タイトルは「Trittico = 三部作」から記入されるので、書誌レコードを分割しても全体としてアクセス・ポイントの増加にはつながりません。なお、これらの作品の典拠レコードは次のようになります。

プッチーニ, ジャコモ, 1858-1924

三部作

AACR2: Trittico

Work cat.: Il trittico [VR]. c1983 (title fr.)\$bIl trittico (解説) 三部作 (イル・トリティッコ)

Found: New Grove (Il trittico; Il tabarro, Suor Angelica, Gianni Schicchi)

UF: プッチーニ, ジャコモ, 1858-1924

トリティッコ

ID: a89013913

プッチーニ, ジャコモ, 1858-1924

三部作. 外套

AACR2: Trittico. Tabarro

Work cat.: Il tabarro / Giacomo Puccini. c1956 (t.p.) Il tabarro : opera in 1 atto

Found: n 83189986

UF: プッチーニ, ジャコモ, 1858-1924

外套

ID: a94024634

プッチーニ, ジャコモ, 1858-1924

三部作. ジャンニ スキッキ

AACR2: Trittico. Gianni Schicchi

Work cat.: Popular concert [SR]. 1980? (Gianni Schicchi = ジャンニ・スキッキ)

Found: n 83174054

UF: プッチーニ, ジャコモ, 1858-1924

ジャンニ スキッキ

ID: a88012115

ブッチーニ, ジャコモ, 1858-1924

三部作. 修道女アンジェリカ

AACR2: Trittico. Suor Angelica

Work cat.: Mditation, ouvertures & intermezzi [SR]. 1987 (Suor Angelica = 修道女アンジェリカ)

Found: n 82027770

UF: ブッチーニ, ジャコモ, 1858-1924

修道女アンジェリカ

ID: a87032988

9.1.2. 例示 2 (モノグラフ・シリーズ)

200 1 \$6a00\$7ba\$aThe mystery sonatas\$fBiber

200 1 \$6a00\$7dc\$a ロザリオ ノ ソナタシュウ

200 1 \$6a00\$7da\$a ロザリオのソナタ集\$fビーバー

225 \$aVeritas

410 0\$6a00\$7ba\$150010\$aVeritas\$nLondon, England\$3a92023649

410 0\$6a00\$7da\$150010\$aVeritas\$n ロンドン, イングランド

410 0\$6a00\$7dc\$150010\$a ウェリタス\$n ロンドン, イングランド

英国のロンドンにある Virgin レコードから出されているモノグラフ・シリーズ「Veritas」に含まれる録音ディスク (Universal)

9.1.3. 例示 3 (疑似シリーズ)

200 0 \$6a00\$7ba\$aOrgan works\$hVol. 3\$fJohann Sebastian Bach\$gTon
Koopman [organ]

200 0 \$6a00\$7dc\$a オルガン サクシン ゼンシュウ 3

200 0 \$6a00\$7da\$a オルガン作品全集\$h 第3巻\$fヨハン・セバスティアン・バッハ
\$g トン・コープマン, [オルガン]

410 0\$6a00\$7ba\$15011 \$aOrgan music\$nKoopman\$3a96018933\$1700
1\$aBach\$bJohann Sebastian\$f1685-1750\$3a83000160\$400

410 0\$6a00\$7da\$15011 \$a オルガン曲\$n 全集 : コープマン\$vv. 3\$1700
1\$a バッハ\$bヨハン セバスティアン\$f1685-1750\$400

410 0\$6a00\$7dc\$15011 \$a オルガンキョク\$n コープマン\$vv. 3\$1700 1\$a バッハ\$b
ヨハン セバスティアン\$f1685-1750\$400

作曲者+統一タイトル形式のシリーズ標目が入力されている疑似シリーズの1巻 (Universal)

9.2. 書誌と所蔵のどちらが主人か

目録データベースについての話題の1つに、所蔵データに書誌がぶらさがっているのか、書誌レコードに所蔵データが含まれるのかというものがあります。これは現状の図書館システムをうまく表現している言葉です。言い方をかえれば、図書館の目録データベースで、書誌と所蔵

のどちらが主人なのかということです。図書館資料の貸出・返却処理を行っている運用部門では、所蔵データの扱いがメインとなるので、所蔵データに書誌がぶらさがっている（登録番号のような管理番号単位に書誌データが作られている）ようにシステムが反応することを求めます。貸出・返却処理には物理レベルの書誌レコードが有利です。逆に、OPAC のような本格的な目録検索処理では、無意味なデータの繰り返しの少ない、反応の速いシステムを要求します。この要求には書誌レコードに所蔵データが含まれる構造が有利です。OPAC では、その図書館に利用者の求める資料があるかどうかを探索するのが第1段階です。ここで問われるのはアクセス・ポイントの品質です。第2段階では書誌記述によって確認が行われます。ここでも現品の身代わりとなる記述データの品質が重要です。利用者が、その所蔵資料を利用しようと思った時点で、はじめて所蔵データの出番となります。このように、部門やサブシステムによって、主人が入れ替わるのです。つまり、書誌と所蔵のどちらも主人であり、どちらも主人ではないというのが本当のところなのです。

9.3. アメリカ合衆国の状況

残念なことに、書誌と所蔵のどちらが主人なのかという問題を上手に解決している図書館システムは、日本にはまだ少数しか現れていません。しかし、1980年代にネットワーク時代に突入したアメリカ合衆国では、隣接する地方自治体や地域（主に公共図書館）、館種（専門図書館、大学図書館など）や主題分野（医学図書館など）による図書館間で、貸出・返却などもネットワーク処理が行われています。つまり、AさんがB市の図書館で検索した図書をC市の図書館で借り、D市の図書館に返却できるというわけです。ここで必要になるのが図書館間で所蔵レコードをやり取りするための交換用フォーマットです。合衆国ではLCを中心として1970年代の終わりころから交換用所蔵レコード・フォーマットの標準化に取り組み、その成果はUSMARC Format for Holdings Dataとして結実しています。また、このフォーマットの開発に関連していくつかのANSI (American National Standards Institute; 日本規格協会 (JIS) に相当します) 標準が生まれています。

ANSI Z39.42 - 1980. American national standard for serial holdings statements at the summary level

ANSI Z39.44 - 1986. American national standard for information sciences--serial holding statements

ANSI/NISO Z39.57 - 1989. Holdings statements for non-serial items

このフォーマットの特徴は下記のようなものです。

(1) 書誌レコードに組み込む方法も含め、4段階の精粗レベルを設定し、個々の図

書館での運用に柔軟性を持たせている

- (2) 1個の所蔵レコードに複数の所在データを収録することができる
- (3) 多巻資料，逐次刊行物，および複本や製本雑誌などのように，複数の所蔵データが関係する場合，複数レコードに分散して記録する方法の他に，1個の所蔵レコードに集約して記録する方法を用いることもできる。

このフォーマットは，もちろん，所蔵レコードを図書館間で交換するために開発されたのですが，その柔軟性から，そのレコード構造に対応する図書館システムを多く生み出すことになりました。また，このフォーマットの出現で，書誌データと所蔵データを融合させた形式の目録データベースは過去のものとなりつつあります。孤立した1館だけで運用する図書館システムならともかく，ネットワーク参加型の図書館システムには不向きだからです。このような理由から，書誌レコードと所蔵データを切り離し必要な場合にリンク参照を行う，相互不干渉型の目録データベースが主流になりつつあります。

9.4. *Toccatà* MARC の所蔵レコード

Toccatà MARC の所蔵レコード・フォーマットは，1件の書誌レコードを複数の図書館に頒布する必要から生まれました。1件の書誌レコードに複数の所在データを入力することができないからです。動機は異なるにしても1件の書誌レコードを複数の図書館で共有するというシステム上の要求はネットワーク参加型の図書館システムと同じなのです。上記の USMARC Format for Holdings Data を底本とする，恐らく ANSI 標準に適合した日本で唯一の所在データベースです。特に多巻資料の場合など，他社の MARC では不可能な柔軟性があります。

- (1) 書誌階層構造を持つ書誌レコードの場合に，貸出等の運用単位に相当する階層レベルのレコードにリンクさせることができます
- (2) 多巻資料，セット資料の場合にさまざまな入力方法が可能です

所蔵レコードに収録する所蔵データは，下記のいずれかの状態です。

- ◆ 単一資料の所蔵 — 物理的に単一の資料（例：1枚の地図，1冊の楽譜，1冊の図書，録音ディスク1枚のオペラ・アリア集）。
- ◆ 複数資料の所蔵 — 複数の物理的部分からなる完結した，または完結予定の資料群（例：地図のセット，スコア1冊とパート譜，10冊からなる百科事典，録音ディスク2枚のセットからなる交響曲（1作品），マルチメディア・キット，手稿集）。

- ◆ 逐次刊行物の所蔵 — 定期または不定期に継続して刊行される資料群 (例: 雑誌, ルーズリーフ出版物の継続的な改訂サービス) ^(注14)

(例1) 1枚の録音ディスク — 単一資料の所蔵

001 d9200722180
 002 KICC5501
 950 40\$a[所蔵館 ID]\$bXD17663\$hXD017663\$j19920930\$pK
 [リンクする書誌レコード]
 001 KICC5501
 200 0 \$A 日本の古典音楽\$dJapanese classical music\$zeng
 215 \$A 録音ディスク 1 枚\$cデジタル, ステレオ\$d12 cm.
 225 1 \$A 世界民族音楽大集成\$dWorld music gala collection\$v1

MARC 版	生成レコード数
JP	1
FixL	1
Univ	1

(例2) 4ケースに収められた12枚セットの録音ディスク — 全巻レベルの所蔵

001 d9600810141
 002 4096120014
 950 \$a[所蔵館 ID]\$h60050875
 [リンクする書誌レコード]
 001 4096120014
 200 1 \$aKirchenkantaten\$dChurch cantatas\$d教会カンタータ
 \$h(1)\$f[Johann Sebastian Bach]\$zeng\$zjpn
 215 \$A 録音ディスク 12 枚\$cデジタル, ステレオ\$d12 cm.
 225 0 \$aComplete Johann Sebastian Bach edition\$v1
 307 0 \$A 付属資料: 図書 1 冊 (297 p.): 挿図 ; 27 cm.

MARC 版	生成レコード数
JP	1
FixL	1
Univ	1

(例3) 4ケースに収められた12枚セットの録音ディスク — ケース単位の所蔵 (適用1)

^(注14) 弊社では逐次刊行物の目録は行っていません。

[所蔵レコード 1]

001 d9600731373
002 4096120014
950 \$a[所蔵館 ID]\$h00015811912\$nAV

[所蔵レコード2]

001 d9600731381
002 4096120014
950 \$a[所蔵館 ID]\$h00015811920\$nAV

[所蔵レコード3]

001 d9600731390
002 4096120014
950 \$a[所蔵館 ID]\$h00015811938\$nAV

[所蔵レコード4]

001 d9600731411
002 4096120014
950 \$a[所蔵館 ID]\$h00015811946\$nAV

[リンクする書誌レコード]

001 4096120014
200 1 \$aKirchenkantaten\$dChurch cantatas\$D 教会カンタータ
\$h(1)\$f[Johann Sebastian Bach]\$zeng\$zjpn
215 \$A 録音ディスク 12 枚\$C デジタル, ステレオ\$D12 cm.
225 0 \$aComplete Johann Sebastian Bach edition\$v1
307 0 \$A 付属資料: 図書 1 冊 (297 p.): 挿図 ; 27 cm.

MARC 版	生成レコード数
JP	4
FixL	4
Univ	1

JPとFixLでは、各所蔵レコード単位にレコードが処理されるため、所蔵レコードの数だけ頒布用MARCレコードが納入されます。Universalだけは1件の書誌レコードに所蔵フィールドが4つ収めた形式で納入されます。

(例4) 4ケースに収められた12枚セットの録音ディスク — ケース単位の所蔵 (適用2)

001 d9600731373
002 4096120014
950 \$a[所蔵館 ID]\$h00015811912\$h00015811946\$nAV

[リンクする書誌レコード]

001 4096120014
200 1 \$aKirchenkantaten\$dChurch cantatas\$D 教会カンタータ
\$h(1)\$f[Johann Sebastian Bach]\$zeng\$zjpn
215 \$A 録音ディスク 12 枚\$C デジタル, ステレオ\$D12 cm.
225 0 \$aComplete Johann Sebastian Bach edition\$v1

307 0 \$A 付属資料: 図書 1 冊 (297 p.): 挿図 ; 27 cm.

MARC 版	生成レコード数
JP	1
FixL	×
Univ	1

この入力方法は目録カードを作成するために行われていた旧形式です。JPとUnivでは入力されている形式でMARC製品が納入されますが、登録番号を1項目しか許さないFixLではこの形式で所蔵データを納入することはできません。また、この入力方法は、標準的な入力でないため、入力費用を別途申し受ける場合があります。

(例5) 4ケースに収められた12枚セットの録音ディスク — ケース単位の所蔵 (適用3)

001 d9600731373
002 4096120014
950 \$a[所蔵館 ID]\$h00015811912\$nAV
950 \$a[所蔵館 ID]\$h00015811920\$nAV
950 \$a[所蔵館 ID]\$h00015811938\$nAV
950 \$a[所蔵館 ID]\$h00015811946\$nAV

[リンクする書誌レコード]

001 4096120014
200 1 \$aKirchenkantaten\$dChurch cantatas\$D教会カンタータ
\$h(1)\$f[Johann Sebastian Bach]\$zeng\$zjpn
215 \$A録音ディスク 12枚\$Cデジタル, ステレオ\$D12 cm.
225 0 \$aComplete Johann Sebastian Bach edition\$v1
307 0 \$A 付属資料: 図書 1 冊 (297 p.): 挿図 ; 27 cm.

MARC 版	生成レコード数
JP	1
FixL	×
Univ	1

この入力方法は目録カード用旧形式 (適用2) の改訂版です。JPとUnivでは入力されている形式でMARC製品が納入されますが、登録番号を1項目しか許さないFixLではこの形式で所蔵データを納入することはできません。また、この入力方法は、標準的な入力でないため、入力費用を別途申し受ける場合があります。

9.5. 所蔵単位について

所蔵のターゲットをどのレベルにするか、すなわち、どの単位に登録番号を与えるかという問題は、個々の図書館政策によって異なります。出版やリリースの単位には関係なく物理的

な 1 点単位で登録する図書館、ディスクなどの媒体を直接収容するケース（箱）単位で登録する図書館、出版やリリースの単位をそのまま踏襲する図書館など、さまざまです。このようなさまざまな方針を持つ複数の図書館が 1 件の書誌レコードを共有するのです。書誌レコードも当然のことながら、これらのいずれかの単位をターゲットとして入力されます。しかしながら、ある特定の図書館における運用を想定して作成してはならないことに注意する必要があります。書誌レコードは、貸出・返却処理などにも使用されますが、第一義的には OPAC などの目録検索用に存在するのです。

第10章 頒布用 MARC レコード

概要

1. 3 種類の Toccata MARC
2. JP
3. FixL
4. Universal

この章では、納入・頒布用 Toccata MARC を紹介します。頒布用 Toccata MARC は 3 つの版があり、開発された順につけられた番号で呼称されています。この章では、最初に 3 つの版の概略を紹介し、続いて同一レコードを各版に変換した実例集を掲載して本書の締めくくりとします。なお、この章にはそれぞれの版に関する技術的説明も含まれていますが、詳しくは各版のマニュアルをお読みください。

10.1. 3 種類の Toccata MARC

Toccata MARC の 3 つの版を一言で説明するのは簡単ではありませんが、誤解を恐れずにあえて試みるならば、次のようになります。

- (1) JP Edition は目録検索に日本語文字を使用し、データ処理の単位にサブフィールド・レベルの細かさを要求する公共図書館向けです
- (2) FixL Edition は目録検索に日本語文字を使用し、データ処理をフィールド・タグ以上のまとまった単位で行う公共図書館向けです
- (3) Universal Edition は目録検索に日本語またはラテン文字を使用し、データ処理の単位にサブフィールド・レベルの細かさを要求する公共図書館、および大学・専門図書館向けです

また、それぞれの特性を比較すると次のような表になります。

	比較項目	JP	FixL	Univ
(a)	データ収録形式	可変長	固定長	可変長
(b)	データ加工への柔軟性	良	可	良
(c)	変換ソフトウェアへの負荷	中	小	大
(d)	アクセス・ポイント	日本語文字	日本語文字	日本語文字 ラテン文字
(e)	入力レコードのコード・データ	完全収録	一部のみ収録	完全収録
(f)	書誌階層リンク	未対応	対応 (Level 3 のみ)	対応
(g)	典拠レコード ID	なし	あり (Level 2/Level 3)	あり

10.1.1. 記述データの収録形式の比較

JP	[200]	1	\$A0101FIRE DANCE\$F0211MAI TAKEMATSU, HARP
	[2A0]	1	\$A0182 ファイヤー・ダンス\$A0101 ファイヤ- ダンス\$F0202 竹松舞, [ハー プ]
FixL	[05.6]		ファイヤー・ダンス／竹松舞, [ハー プ]
	[05.7]		ファイヤ- ダンス
Univ	[200]	1	\$6a00\$7ba\$aFire dance\$fMai Takematsu, [harp]
	[200]	1	\$6a00\$7dc\$a ファイヤ- ダンス
	[200]	1	\$6a00\$7da\$a ファイヤー・ダンス\$f 竹松舞, [ハー プ]

JP と Univ ではサブフィールド\$a に本タイトル, \$f に責任表示というようにデータ要素を区別して収録してあるので、たとえば下記のようなラベル形式の表示に加工することが容易です。

タイトル: ファイヤー・ダンス
責任表示: 竹松舞, [ハー
プ]

ところが FixL の場合は、すでに区切り記号付きのテキスト・データに変換されているので、このような加工は困難になります。反面、「タイトルと責任表示」のような大きなまとまりとしてデータを扱う場合には、半加工品である FixL が有利になります。データの最小項目であるサブフィールドの処理が必要ないからです。

10.1.2. 標目データの収録形式の比較

JP	[606]	1#	\$A0062 十字軍\$Z0302 第1回 (1096-1099)\$X0042 戯 曲\$A0091 ジュウジグン\$Z00911096-1099\$X0051 キキョク
FixL	[05.6]		十字軍-第1回 (1096-1099)-戯曲
Level 1	[05.7]		ジュウジグン-1096-1099-キキョク

FixL	[05.6]	十字軍 第1回 (1096-1099) 戯曲
Level 3	[05.7]	ジユウジゲン 1096-1099 ギキョク
Univ	[606]	\$6a00\$7ba\$aCrusades\$zFirst, 1096-1099\$xDrama\$2lc\$3a92006108
	[606]	\$6a00\$7da\$a 十字軍\$z 第1回 (1096-1099)\$x 戯曲 \$2avm
	[606]	\$6a00\$7dc\$a ジユウジゲン\$z1096-1099\$x ギキョク\$2avm

JP と Univ ではサブフィールド\$a に標目本体, \$x に一般細目, \$y に地理細目, \$z に時代細目というようにデータ要素を区別して収録してあるので, たとえば時代細目のような一部の細目を検索や表示から取り除くような処理も可能です。これに対し, FixL グループではこのような小回りはできません。Level 1 では細目の区別そのものが困難です (細目の直前に挿入されているダッシュと年代範囲を示すダッシュは同じ記号です)。Level 3 は普通の文章には現れない記号を使っているため, 細目の判定は可能ですが, 時代細目というような区別はありません。またそのまま表示した場合に, 多くの件名標目表で一般的な細目の表記 (ダッシュ) と異なるので違和感もあります。しかし, MARC データをあまり加工せずそのまま使う場合には, ほとんど何もしなくともよい FixL (Level 1) の存在価値は大きいといえます。

日本語標目 (読み) における拗音・促音の扱い: MARC データの入力時には小字で表記している拗音 (ヤ, ユ, ヨ), 促音 (ツ) は, 3つの版では扱いが異なります (上記の比較表を参照)。

① 入力時のまま小字で表記しているのは Universal Edition です。この版は大学図書館用として設計されており, 検索キーを正確に入力する負担よりも, 直音 (ヤ, ユ, ヨ, ツ) と区別することによる排他的検索効果を優先しているためです。

② 一方, 直音に強制変換しているのは FixL Edition です。中小規模の公共図書館を想定しているこの版では, なによりも検索キー入力の負担を軽減すること, ヒット率を高めることが優先されるためです。

③ 比較的規模の大きい公共図書館を想定している JP Edition では, いずれかの選択が可能です。

10.1.3. 三者三様の日本語処理

日本語の表示情報 (記述や注記) と 1 バイトのカタカナによるアクセス・ポイント, 全文検索が技術的にも十分可能な時代に, このようなデータ項目上の区別が存在するのは, 目録カードや汎用機と呼ばれるコンピュータ世代からの慣行と思われるが, ここで3つの版の Toccata MARC では 2 バイトの表示データ, 1 バイトのカタカナ検索キーをどのように収めているかを述べます。

(1) JP では JP-MARC 仕様のサブフィールド識別子にその鍵があります

(2) FixL は固定長フォーマットなので収める文字位置と長さが決まっています^(注15)

(3) Univ では多文字処理の一部として扱っています

10.1.3.1. JP の日本語処理

JP のサブフィールド識別子は 6 バイトあり、最後の 1 文字がサブフィールド・データの文字モードを指示しています。識別子は次の 4 つのセグメントで構成されています。

- (1)文字位置 0: サブフィールド共通記号「\$」
- (2)文字位置 1: 英数字による識別文字「A」「B」「C」など
- (3)文字位置 2-4: サブフィールド・データのバイト数
- (4)文字位置 5: サブフィールド・データの文字モード

たとえば、次のフィールドには 3 つのサブフィールド (\$A/\$A/\$Z) があります。

```
$A0302 アラベスク第 1 番 (4:26)$A0081 アラベスク  
1$Z0031JPN#
```

最初のサブフィールド\$A は、上の定義によれば、

- (1)文字位置 0: \$
- (2)文字位置 1: A
- (3)文字位置 2-4: 30 バイト
- (4)文字位置 5: 2 バイト・モード

となり、30 バイト、すなわち 15 文字からなる表示用データであることがわかります。同じように、2 番目のサブフィールド\$A は 8 バイトからなる検索キー項目となります。サブフィールド\$Z は 3 バイトの言語コードです。

10.1.3.2. FixL の日本語処理

FixL では、固定長レコードの特性を生かし、下記の例のように 2 バイトの表示データと 1 バイトのカタカナ検索キーを別々の場所に収めているため、コンピュータ・メモリの無駄が大きい反面、処理は単純です。

```
0x.6:ドビュッシー, クロード@1862-1918#####  
0x.7:ドビュッシー, クロード@1862-1918#####
```

^(注15) 桁あふれを起こした場合には残りを次の目録情報エリアに送っているので、大事な目録データが途中で切れてしまうことはありません。

10.1.3.3. Universal の日本語処理

Universal では多文字処理を実現させるために、フィールド間リンクという新しい技術を用いています。この処理にはサブフィールド \$6 と \$7 という2つのサブフィールドが活躍します。これら2つのサブフィールドには次のようなコントロール・コードが入力されています。

\$6: フィールド間リンクの理由とリンク番号

\$7: 2文字のスクリプト・コード

```
$6a00$7ba$aTakematsu$bMai$f1980-$3a97048682$425#  
$6a00$7da$a竹松$b舞$f1980-$425#  
$6a00$7dc$aタケマツ$bマイ$f1980-$425#
```

この例では、サブフィールド\$6の文字位置0「a」は多文字処理であることを、文字位置1-2の数字が同じものは同じ実体であることを指示しています。サブフィールド\$7のスクリプト・コードでは下記の3つを使用しています。

ba: ラテン文字

da: 日本語文字 (2バイト)

dc: 日本語文字 (1バイト)

10.2. JP Edition

頒布用フォーマット JP Edition は次のような図書館を想定して開発されました。

(1) 図書の MARC に JP-MARC 形式を採用している

(2) 受け入れた MARC レコードの処理にデータ項目の細かさを必要としている

この2つの要求を満たすため、レコード形式は ISO 規格 2709 による可変長フォーマットを採用しています。また、JP-MARC と同一のサブフィールド識別子 (6 バイト) を用いることで、図書館側の JP-MARC フォーマットの変換処理ソフトウェア資産の流用を可能にしています。

JP Edition レコード・サンプル

```
[RL] *****NJM0 26***** 45  
[001] COCO80592#  
[030]00$A0102Denon$A0202COCO-80592$D00412718$E0162199706  
21#  
[100] $A035119991203D1997 R YOJPNY A#  
[101]0 $I0031JPN#  
[102] $A0021JP#  
[126] $A0301005012001AFBBIBXXIB1 #  
[190] $A014119991201155512#  
[190] $A014119991212105031#
```

JP Edition レコード・サンプル

- [200] 1 \$A0101FIRE DANCE\$F0211MAI TAKEMATSU, HARP#
- [215] \$A0262 録音ディスク1枚(50分)\$C0402 デジタル, 1.4 m/s. ステレオ\$D010212cm. \$E0142 パンフレット1#
- [2A0] 1 \$A0182 ファイヤー・ダンス\$A0101 ファイヤ- ダンス\$F0202 竹松舞, [ハーブ]#
- [2B0] \$A0082[東京]\$C0142 日本コロムビア\$D00821997#
- [300] \$A0902 第11曲は, アメリカのロック・バンド”エアロ・スミス”のナンバーを2台ハーブのために編曲#
- [300] \$A0622 録音: 1997年3月26-29日, 秩父ミュージックパーク音楽堂#
- [300] \$A0302 日本語タイトルは容器の背による#
- [3C2] \$A0462 朝川朋之, 編曲, 2ndハーブ (第11曲)#
- [3C7] 11 \$A0642 アラベスク第1番 (4:26) / ドビュッシー ; ルニエ編曲\$A0382 タンゴ (2:57) / サルツェード\$A0382 ルンバ (1:47) / サルツェード \$A0902 カノン (5:11) / パッヘルベル ; スーザン・マクドナルド & リンダ・ウッド編曲\$A0482 ファイヤー・ダンス (1:52) / ワトキンス\$A0342 泉 (4:44) / アッセルマン\$A0402 ある風景の中で (8:51) / ケージ \$A0382 夜の歌 (3:32) / サルツェード\$A0662 シチリアーナ (4:43) / レスピーギ ; グランジャーニー編曲\$A0682 コンサート・エチュード (4:22) : 作品193 / ゴドフロワ\$A0802 エンジェル (6:38) / スティーブソン タイラー & デズモンド チャイルド\$A0422 小さなエピソード (1:09) / 竹松舞#
- [464] 1 \$101022A01 \$A0302 アラベスク第1番 (4:26)\$A0081 アラベスク 1\$F0122 ドビュッシー\$G0102 ルニエ編曲\$1010250000\$A0102 アラベスク \$R0062 ピアノ\$H0062 第1番\$T0022 編\$A0061 アラベスク\$R0041 ピアノ \$H00111\$T0021 ヘン\$101027000 \$A0122 ドビュッシー\$B0082 クロード \$F01821862-1918\$A0081ドビュッシー-\$B0051 クロト \$F00911862-1918\$4002100#
- [464] 1 \$101022A00 \$A0202 タンゴ (2:57)\$A0041 タンゴ\$F0122 サルツェード#
- [464] 1 \$101022A00 \$A0202 ルンバ (1:47)\$A0041 ルンバ\$F0122 サルツェード #
- [464] 1 \$101022A00 \$A0202 カノン (5:11)\$A0031 カノン\$F0122 パッヘルベル \$G0462 スーザン・マクドナルド & リンダ・ウッド編曲\$1010250000\$A0062 カノン\$R0322 ヴァイオリン (3), 通奏低音\$U0062 二長調\$T0022 編 \$A0031 カノン\$R0171 ヴァイオリン ツウソウ テイオン\$U0081 ニ チョウチヨウ\$T0021 ヘン\$101027000 \$A0122 パッヘルベル\$B0062 ヨハン\$F01821653-1706\$A0081 パッヘルベル\$B0031 ヨハン\$F00911653-1706\$4002100#
- [464] 1 \$101022A01 \$A0322 ファイヤー・ダンス (1:52)\$A0101 ファイヤ- ダンス \$F0102 ワトキンス\$1010250000\$A0062 小組曲\$10182 ファイヤー ダンス \$A0091 ショウ クミキヨク\$I0101 ファイヤ- ダンス\$101027000 \$A0102 ワトキンス\$B0122 デーヴィッド\$F01021938-\$A0051 ワトキンス\$B0091 デ-ヴァイト \$F00511938-\$4002100#
- [464] 1 \$101022A01 \$A0162 泉 (4:44)\$A0041 イズミ\$F0122 アッセルマン

JP Edition レコード・サンプル

- \$1010250000\$A0022 泉\$A0041 イズミ\$101027000 \$A0122 アッセルマン\$B0122 アルフォンス\$F01821845-1912\$A0061 アッセルマン\$B0061 アルフォンス\$F00911845-1912\$4002100#
- [464] 1 \$101022A01 \$A0282 ある風景の中で (8:51)\$A0151 アル フウケイ ノ ナカ テ\$F0062 ケージ\$1010250000\$A0162 ある風景のなかで\$A0151 アル フウケイ ノ ナカ テ\$101027000 \$A0062 ケージ\$B0062 ジョン\$A0041 ケージ\$B0041 ジョン\$4002100#
- [464] 1 \$101022A01 \$A0202 夜の歌 (3:32)\$A0071 ヨル ノ ウタ\$F0122 サルツェード#
- [464] 0 \$101025012 \$A0082 ハープ曲\$L0042 選集\$A0081 ハープ キョク\$L0051 センシュウ\$101027000 \$A0102 サルセード\$B0082 カルロス\$F01821885-1961\$A0061 サルセード\$B0041 カルロス\$F00911885-1961\$4002100#
- [464] 1 \$101022A00 \$A0262 シチリアーナ (4:43)\$A0061 シチリアーナ\$F0102 レスピーギ\$G0182 グランジャニー編曲\$1010250000\$A0282 リュートのための古い歌と舞曲\$S0062 第3集\$I0122 シチリアーナ\$T0022 編\$A0261 リュート ノ タメ ノ フルイ ウタ ト ブキョク\$S00113\$I0061 シチリアーナ\$T0021 ヘン\$101027000 \$A0102 レスピーギ\$B0122 オットリーノ\$F01821879-1936\$A0071 レスピーギ\$B0061 オットリーノ\$F00911879-1936\$4002100#
- [464] 1 \$101022A01 \$A0362 コンサート・エチュード (4:22)\$A0121 コンサート エチュード\$E0102 作品193\$F0102 ゴドフロワ\$1010250000\$A0142 演奏会用練習曲\$A0181 エンソウカイ ヨウ レンシュウキョク\$101027000 \$A0102 ゴドフロワ\$B0222 デュードネ・フェリクス\$F01821818-1897\$A0071 ゴドフロワ\$B0131 デュードネ フェリクス\$F00911818-1897\$4002100#
- [464] 1 \$101022A01 \$A0242 エンジェル (6:38)\$A0061 エンジェル\$F0502 スティーブン タイラー & デズモンド チャイルド\$1010250000\$A0102 エンジェル\$T0022 編\$A0061 エンジェル\$T0021 ヘン\$101027000 \$A0082 タイラー\$B0122 スティーヴン\$A0041 タイラー\$B0071 スティーヴン\$4002100#
- [464] 1 \$101022A01 \$A0302 小さなエピローグ (1:09)\$A0121 チイサナ エピローグ\$F0062 竹松舞\$1010250000\$A0162 小さなエピローグ\$A0121 チイサナ エピローグ\$101027000 \$A0042 竹松\$B0022 舞\$F01021980-\$A0041 タケマツ\$B0021 マイ\$F00511980-\$4002100#
- [551]1 \$A0302 アラバスク第1番 (4:26)\$A0081 アラバスク 1\$Z0031JPN#
- [551]0 \$A0202 タンゴ (2:57)\$A0041 タンゴ\$Z0031JPN#
- [551]0 \$A0202 ルンバ (1:47)\$A0041 ルンバ\$Z0031JPN#
- [551]0 \$A0202 カノン (5:11)\$A0031 カノン\$Z0031JPN#
- [551]1 \$A0322 ファイヤー・ダンス (1:52)\$A0101 ファイヤー・ダンス\$Z0031JPN#
- [551]1 \$A0162 泉 (4:44)\$A0041 イズミ\$Z0031JPN#
- [551]1 \$A0282 ある風景の中で (8:51)\$A0151 アル フウケイ ノ ナカ テ\$Z0031JPN#
- [551]1 \$A0202 夜の歌 (3:32)\$A0071 ヨル ノ ウタ\$Z0031JPN#

JP Edition レコード・サンプル

- [551]0 \$A0262 シチリアーナ (4:43)\$A0061 シチリアーナ\$Z0031JPN#
- [551]1 \$A0362 コンサート・エチュード (4:22)\$A0121 コンサート エチュード\$Z0031JPN#
- [551]1 \$A0242 エンジェル (6:38)\$A0061 エンジェル\$Z0031JPN#
- [551]1 \$A0302 小さなエピソード (1:09)\$A0121 チイサナ エピソード\$Z0031JPN#
- [606]1 \$A0082 ハープ曲\$X0042 編曲\$A0071 ハープキョク\$X0051 ヘンキョク#
- [606]1 \$A0082 ハープ曲\$A0071 ハープキョク#
- [700]0 \$A0042 竹松\$B0022 舞\$F01021980-\$A0041 タケマツ\$B0021 マイ\$F00511980-\$4002125#
- [703]1 \$A0122 ドビュッシー\$B0082 クロード\$F01821862-1918\$A0081 ドビュッシー\$B0051 クロード\$F00911862-1918\$4002100\$A0102 アラバスク\$R0062 ピアノ\$H0062 第1番\$T0022 編\$A0061 アラバスク\$R0041 ピアノ\$H00111\$T0021 ヘン#
- [703]1 \$A0122 パッヘルベル\$B0062 ヨハン\$F01821653-1706\$A0081 パッヘルベル\$B0031 ヨハン\$F00911653-1706\$4002100\$A0062 カノン\$R0322 ヴァイオリン (3), 通奏低音\$U0062 ニ長調\$T0022 編\$A0031 カノン\$R0171 ヴァイオリン ツウソウ テイオン\$U0081 ニ チョウチョウ\$T0021 ヘン#
- [703]1 \$A0102 ワトキンス\$B0122 デーヴィッド\$F01021938-\$A0051 ワトキンス\$B0091 デーヴィッド\$F00511938-\$4002100\$A0062 小組曲\$I0182 ファイヤードダンス\$A0091 ショウ クミキョク\$I0101 ファイヤードダンス#
- [703]1 \$A0122 アッセルマン\$B0122 アルフォンズ\$F01821845-1912\$A0061 アッセルマン\$B0061 アルフォンズ\$F00911845-1912\$4002100\$A0022 泉\$A0041 イスミ#
- [703]1 \$A0062 ケージ\$B0062 ジョン\$A0041 ケージ\$B0041 ジョン\$4002100\$A0162 ある風景のなかで\$A0151 アル フウケイ ノ ナカ デ#
- [703]1 \$A0102 サルセード\$B0082 カルロス\$F01821885-1961\$A0061 サルセード\$B0041 カルロス\$F00911885-1961\$4002100\$A0082 ハープ曲\$L0042 選集\$A0081 ハープキョク\$L0051 センシュウ#
- [703]1 \$A0102 レスピーギ\$B0122 オットリーノ\$F01821879-1936\$A0071 レスピーギ\$B0061 オットリーノ\$F00911879-1936\$4002100\$A0282 リュートのための古い歌と舞曲\$S0062 第3集\$I0122 シチリアーナ\$T0022 編\$A0261 リュートノタメノフルイウタトブキョク\$S00113\$I0061 シチリアーナ\$T0021 ヘン#
- [703]1 \$A0102 ゴッドフロウ\$B0222 デュドネ・フェリクス\$F01821818-1897\$A0071 ゴッドフロウ\$B0131 デュドネ フェリクス\$F00911818-1897\$4002100\$A0142 演奏会用練習曲\$A0181 エンソウカイヨウ レンシュウキョク#
- [703]1 \$A0082 タイラー\$B0122 スティーヴン\$A0041 タイラー\$B0071 スティーヴン\$4002100\$A0102 エンジェル\$T0022 編\$A0061 エンジェル\$T0021 ヘン#
- [703]1 \$A0042 竹松\$B0022 舞\$F01021980-\$A0041 タケマツ\$B0021 マイ\$F00511980-\$4002100\$A0162 小さなエピソード\$A0121 チイサナ エピソード#
- [801] 0 \$A0021JP\$B0031TOC\$C008119991203\$E0031PRE#

JP Edition レコード・サンプル

[900] \$A0021C-#
[950] \$A[所蔵館 ID]\$B0041C15フ
\$E00110\$H0091025056648\$J0061971014#%

10.3. FixL

この MARC フォーマットは、公共図書館の目録システムで使用されることを目的として開発されました。このフォーマットで頒布される MARC レコードには、公共図書館を対象とした、主として日本語の文字情報による検索・表示を目的とした目録データが収められています。この FixL グループのフォーマットでは、システム管理者が常駐しないシステム運用を考慮して固定長の独自形式を採用しています。次の例示中、網がけで強調されている部分は桁あふれを起こして続く目録情報エリアに送られた継続データです。

FixL Edition レコード・サンプル

ラベル部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 26
04: 025056648
05: C15フ
06: 1
07:
08:
09:
10:
11: 0
12:
13:
14: 971014
15:
16:
17: 07
18: 005012001AFBBIBXXIB1
19: 19991203
20: 1997
21:
22: R
23: 0
24: Denon
25: COCO-80592

26:
27: 002718
28:
29:
30: 0

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 01
04:
05.1:00
05.2:0
05.3:01
05.4:B
05.5:1
05.6:ファイヤー・ダンス／竹松舞, [ハーブ]
05.7:ファイヤ- ダンス
05.8:0
05.9:
06.1:20
06.2:0
06.3:02
06.4:
06.5:A
06.6:[東京]
06.7:
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 02
04:
05.1:21
05.2:0
05.3:03
05.4:C
05.5:
05.6:日本コロムビア
05.7:
05.8:0
05.9:
06.1:22

06.2:0
06.3:04
06.4:
06.5:D
06.6:1997
06.7:
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 03
04:
05.1:40
05.2:0
05.3:05
05.4:A
05.5:
05.6:第11曲は、 アメリカのロック・バンド”エアロ・スミス”のナンバーを2
05.7:
05.8:9
05.9:
06.1:40
06.2:0
06.3:06
06.4:A
06.5:
06.6:台ハープのために編曲
06.7:
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 04
04:
05.1:41
05.2:0
05.3:07
05.4:A
05.5:
05.6:録音: 1997年3月26-29日, 秩父ミュージックパーク音楽堂
05.7:

05.8:9
05.9:
06.1:42
06.2:0
06.3:08
06.4:A
06.5:
06.6: 日本語タイトルは容器の背による
06.7:
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 05
04:
05.1:50
05.2:0
05.3:09
05.4:A
05.5:
05.6: 朝川朋之, 編曲, 2ndハーブ (第11曲)
05.7:
05.8:0
05.9:
06.1:70
06.2:0
06.3:10
06.4:A
06.5:
06.6: ハーブ曲 - 編曲
06.7: ハ-プキョク-ヘンキョク
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 06
04:
05.1:71
05.2:0
05.3:11
05.4:A

05.5:
05.6: ハープ曲
05.7: ハ・フキヨク
05.8: 0
05.9:
06.1: 80
06.2: 0
06.3: 12
06.4: A
06.5: 25
06.6: 竹松, 舞@1980—
06.7: タケマツ, マイ@1980—
06.8: 0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 07
04:
05.1: 90
05.2: 0
05.3: 13
05.4: A
05.5:
05.6: 録音ディスク1枚 (50分)
05.7:
05.8: 0
05.9:
06.1: 80
06.2: 0
06.3: 14
06.4: C
06.5:
06.6: デジタル, 1.4 m/s., ステレオ
06.7:
06.8: 0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 08
04:
05.1: 92

05.2:0
05.3:15
05.4:D
05.5:
05.6:12 cm.
05.7:
05.8:0
05.9:
06.1:93
06.2:0
06.3:16
06.4:E
06.5:
06.6:パンフレット1
06.7:
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 09
04:
05.1:00
05.2:2
05.3:01
05.4:A
05.5:
05.6:[アラバスク, ピアノ. 第1番(編)]
05.7:アラバスク,ピアノ.1(ハン)
05.8:0
05.9:
06.1:01
06.2:2
06.3:02
06.4:B
06.5:1
06.6:アラバスク第1番 (4:26)ノドビュッシー;ルニエ編曲
06.7:アラバスク 1
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592

03: 10
04:
05.1:80
05.2:2
05.3:03
05.4:A
05.5:00
05.6:ドビュッシー, クロード@1862-1918
05.7:ドビュッシー, クロード@1862-1918
05.8:0
05.9:
06.1:00
06.2:2
06.3:01
06.4:B
06.5:0
06.6:タンゴ (2:57) / サルツェード
06.7:タンゴ
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 11
04:
05.1:00
05.2:2
05.3:01
05.4:B
05.5:0
05.6:ルンバ (1:47) / サルツェード
05.7:ルンバ
05.8:0
05.9:
06.1:00
06.2:2
06.3:01
06.4:A
06.5:
06.6:[カノン, ヴァイオリン (3), 通奏低音, 二長調(編)]
06.7:カノン, ヴァイオリン ツウソウ テイオン, ニ チヨウチヨウ(ヘン)
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 12
04:
05.1:01
05.2:2
05.3:02
05.4:B
05.5:0
05.6:カノン (5:11) / パッヘルベル; スーザン・マクドナルド & リンダ
05.7:カノン
05.8:9
05.9:
06.1:01
06.2:2
06.3:03
06.4:B
06.5:0
06.6:・ウッド編曲
06.7:
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 13
04:
05.1:80
05.2:2
05.3:04
05.4:A
05.5:00
05.6:パッヘルベル, ヨハン@1653-1706
05.7:パッヘルベル, ヨハン@1653-1706
05.8:0
05.9:
06.1:00
06.2:2
06.3:01
06.4:A
06.5:
06.6:[小組曲. ファイヤー ダンス]

06.7: ショウ クミキヨク.ファイヤ- ダンス

06.8:0

06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]

02: COCO80592

03: 14

04:

05.1:01

05.2:2

05.3:02

05.4:B

05.5:1

05.6: ファイヤー・ダンス (1:52) / ワトキンス

05.7: ファイヤ- ダンス

05.8:0

05.9:

06.1:80

06.2:2

06.3:03

06.4:A

06.5:00

06.6: ワトキンス, デーヴィッド@1938-

06.7: ワトキンス, デ-ウヰット@1938-

06.8:0

06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]

02: COCO80592

03: 15

04:

05.1:00

05.2:2

05.3:01

05.4:A

05.5:

05.6: [泉]

05.7: イスミ

05.8:0

05.9:

06.1:01

06.2:2

06.3:02

06.4:B
06.5:1
06.6:泉 (4:44)ノアッセルマン
06.7:イヅミ
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 16
04:
05.1:80
05.2:2
05.3:03
05.4:A
05.5:00
05.6:アッセルマン, アルフォンス@1845-1912
05.7:アッセルマン,アルフォンス@1845-1912
05.8:0
05.9:
06.1:00
06.2:2
06.3:01
06.4:A
06.5:
06.6:[ある風景のなかで]
06.7:アル フウケイ ノ ナカ デ
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 17
04:
05.1:01
05.2:2
05.3:02
05.4:B
05.5:1
05.6:ある風景の中で (8:51)ノケージ
05.7:アル フウケイ ノ ナカ デ
05.8:0
05.9:

06.1:80
06.2:2
06.3:03
06.4:A
06.5:00
06.6:ケージ, ジョン
06.7:ケ-ジ, ジョン
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 18
04:
05.1:00
05.2:2
05.3:01
05.4:B
05.5:1
05.6:夜の歌 (3:32) / サルツェード
05.7:ヨル ノ ウタ
05.8:0
05.9:
06.1:00
06.2:2
06.3:01
06.4:A
06.5:
06.6:[ハープ曲. 選集]
06.7:ハ-プ° キヨク. センシユウ
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 19
04:
05.1:80
05.2:2
05.3:02
05.4:A
05.5:00
05.6:サルセード, カルロス@1885-1961

05.7:サルセト,カルロス@1885-1961
05.8:0
05.9:
06.1:00
06.2:2
06.3:01
06.4:A
06.5:
06.6:[リュートのための古い歌と舞曲, 第3集. シチリアーナ(編)]
06.7:リュート ノ タメ ノ フルイ ウタ ト ブキヨク,3.シチリアーナ
06.8:9
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 20
04:
05.1:00
05.2:2
05.3:02
05.4:A
05.5:
05.6:
05.7:(へん)
05.8:0
05.9:
06.1:01
06.2:2
06.3:03
06.4:B
06.5:
06.6:シチリアーナ (4:43)ノレスピーギ;グランジャニー編曲
06.7:シチリアーナ
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 21
04:
05.1:80
05.2:2
05.3:04

05.4:A
05.5:00
05.6:レスピーギ, オットリーノ@1879-1936
05.7:レスピーギ, オットリーノ@1879-1936
05.8:0
05.9:
06.1:00
06.2:2
06.3:01
06.4:A
06.5:
06.6:[演奏会用練習曲]
06.7:エンソウカイ ヨウ レンシユウキヨク
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 22
04:
05.1:01
05.2:2
05.3:02
05.4:B
05.5:1
05.6:コンサート・エチュード (4:22): 作品193/ゴドフロワ
05.7:コンサート エチュード
05.8:0
05.9:
06.1:80
06.2:2
06.3:03
06.4:A
06.5:00
06.6:ゴドフロワ, デュドネ・フェリクス@1818-1897
06.7:ゴドフロワ, デュドネ フェリクス@1818-1897
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 23
04:

05.1:00
05.2:2
05.3:01
05.4:A
05.5:
05.6:[エンジェル(編)]
05.7:エンジェル(ヘン)
05.8:0
05.9:
06.1:01
06.2:2
06.3:02
06.4:B
06.5:1
06.6:エンジェル (6:38) / スティーブン タイラー & デズモンド チャ
06.7:エンジェル
06.8:9
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 24
04:
05.1:01
05.2:2
05.3:03
05.4:B
05.5:1
05.6:イルド
05.7:
05.8:0
05.9:
06.1:80
06.2:2
06.3:04
06.4:A
06.5:00
06.6:タイラー, スティーヴン
06.7:タイラー, スティーヴン
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]

02: COCO80592
03: 25
04:
05.1:00
05.2:2
05.3:01
05.4:A
05.5:
05.6:[小さなエピソード]
05.7:チイサナ エピソード
05.8:0
05.9:
06.1:01
06.2:2
06.3:02
06.4:B
06.5:1
06.6:小さなエピソード (1:09) / 竹松舞
06.7:チイサナ エピソード
06.8:0
06.9:

データ部

01: [所蔵館 ID]
02: COCO80592
03: 26
04:
05.1:80
05.2:2
05.3:03
05.4:A
05.5:00
05.6:竹松, 舞@1980-
05.7:タケマツ, マイ@1980-
05.8:0
05.9:
06.1:
06.2:
06.3:
06.4:
06.5:
06.6:
06.7:
06.8:
06.9:

10.4. Universal Edition

この MARC フォーマットは大学図書館を始めとする、あらゆる種類の図書館システムで使用されることを目標として開発されました。弊社ではシステムの内部フォーマットにも UNIMARC に準拠したものを使用しています。このフォーマットでは多言語環境にも対応するために、1987 年に刊行された UNIMARC Manual に準拠した方法を用いています。

Universal Edition レコード・サンプル

-
- [RL] *****njm0 22***** 45
- [001] COCO80592#
- [005] 19991212105031#
- [071]01 \$aCOCO-80592\$bDenon#
- [100] \$a19991203d1997 m y0jpn01039091ba#
- [101]0 \$ijpn#
- [102] \$aJP#
- [126] \$aagbxhxx cx#
- [127] \$a005012#
- [200]1 \$6a00\$7ba\$aFire dance\$fMai Takematsu, [harp]#
- [200]1 \$6a00\$7dc\$aファイヤー ダンス#
- [200]1 \$6a00\$7da\$aファイヤー・ダンス\$f竹松舞, [ハーブ]#
- [210] \$a[東京]\$c日本コロムビア\$d1997#
- [215] \$a録音ディスク1枚 (50分)\$cデジタル, 1.4 m/s., ステレオ\$d12 cm. \$eパンフレット1#
- [300] \$a第11曲は, アメリカのロック・バンド”エアロ・スミス”のナンバーを2台ハーブのために編曲#
- [301] \$aDenon COCO-80592 : ¥2718#
- [302] \$a録音: 1997年3月26-29日, 秩父ミュージックパーク音楽堂#
- [304] \$a日本語タイトルは容器の背による#
- [322] \$a朝川朋之, 編曲, 2ndハーブ (第11曲)#
- [327]11 \$6a00\$7da\$aアラバスク第1番 (4:26) / ドビュッシー ; ルニエ編曲\$aタンゴ (2:57) / サルツェード\$aルンバ (1:47) / サルツェード\$aカノン (5:11) / パッヘルベル ; スーザン・マクドナルド & リンダ・ウッド編曲\$aファイヤー・ダンス (1:52) / ワトキンス\$a泉 (4:44) / アッセルマン\$aある風景の中で (8:51) / ケージ\$a夜の歌 (3:32) / サルツェード\$aシチリアーナ (4:43) / レスピーギ ; グランジャーニー編曲\$aコンサート・エチュード (4:22) : 作品193 / ゴドフロワ\$aエンジェル (6:38) / スティーブン タイラー & デズモンド チャイルド\$a小さなエピソード (1:09) / 竹松舞#
- [464] 0 \$6a00\$7ba\$150000\$aArabesques\$rpiano\$hNo. 1\$warr.\$3a95031839\$1700 1\$aDebussy\$bClaude\$f1862-1918\$3a84000643\$400#
- [464] 0 \$6a00\$7da\$12001 \$aアラバスク第1番 (4:26)\$fドビュッシー\$gルニエ編

Universal Edition レコード・サンプル

- 曲\$150000\$a アラベスク\$r ピアノ\$h 第1番\$t 編\$1700 1\$a ドビュッシー\$b ク
ロード\$f1862-1918\$400#
- [464] 0\$6a00\$7dc\$12001 \$a アラベスク 1\$150000\$a アラベスク\$r ピアノ\$h1\$w ヘン
\$1700 1\$a ドビュッシー\$b クロード\$f1862-1918\$400#
- [464] 0\$6a01\$7da\$12000 \$a タンゴ (2:57)\$f サルツェード#
- [464] 0\$6a01\$7dc\$12000 \$a タンゴ#
- [464] 0\$6a02\$7da\$12000 \$a ルンバ (1:47)\$f サルツェード#
- [464] 0\$6a02\$7dc\$12000 \$a ルンバ#
- [464] 0\$6a03\$7ba\$150000\$a Canon\$r violins [3], continuo\$u D
major\$warr.\$3a84020652\$1700
1\$a Pachelbel\$b Johann\$f1653-1706\$3a84020644\$400#
- [464] 0\$6a03\$7da\$12000 \$a カノン (5:11)\$f パッヘルベル\$g スーザン・マクドナル
ド & リンダ・ウッド編曲\$150000\$a カノン\$r ヴァイオリン (3), 通奏低音
\$u ニ長調\$t 編\$1700 1\$a パッヘルベル\$b ヨハン\$f1653-1706\$400#
- [464] 0\$6a03\$7dc\$12000 \$a カノン\$150000\$a カノン\$r ヴァイオリン ツウソウ テイオン\$u ニ
チョウチョウ\$w ヘン\$1700 1\$a パッヘルベル\$b ヨハン\$f1653-1706\$400#
- [464] 0\$6a04\$7ba\$150000\$a Petite suite\$i Fire dance\$3a97048828\$1700
1\$a Watkins\$b David\$f1938-\$3a97048704\$400#
- [464] 0\$6a04\$7da\$12001 \$a ファイヤー・ダンス (1:52)\$f ワトキンス\$150000\$a
小組曲\$i ファイヤー ダンス\$1700 1\$a ワトキンス\$b デーヴィッド\$f1938-
\$400#
- [464] 0\$6a04\$7dc\$12001 \$a ファイヤー ダンス\$150000\$a ショウ クミキョク\$i ファイヤー ダ
ンス\$1700 1\$a ワトキンス\$b デーヴィッド\$f1938-\$400#
- [464] 0\$6a05\$7ba\$150000\$a Source\$3a92009387\$1700
1\$a Hasselmans\$b Alphonse\$f1845-1912\$3a86018310\$400#
- [464] 0\$6a05\$7da\$12001 \$a 泉 (4:44)\$f アッセルマン\$150000\$a 泉\$1700
1\$a アッセルマン\$b アルフォンス\$f1845-1912\$400#
- [464] 0\$6a05\$7dc\$12001 \$a イズミ\$150000\$a イズミ\$1700 1\$a アッセルマン\$b アルフォ
ンス\$f1845-1912\$400#
- [464] 0\$6a06\$7ba\$150000\$a In a landscape\$3a93021496\$1700
1\$a Cage\$b John\$3a84012234\$400#
- [464] 0\$6a06\$7da\$12001 \$a ある風景の中で (8:51)\$f ケージ\$150000\$a ある
風景のなかで\$1700 1\$a ケージ\$b ジョン\$400#
- [464] 0\$6a06\$7dc\$12001 \$a アル フウケイ ノ ナカ テ\$150000\$a アル フウケイ ノ ナカ
テ\$1700 1\$a ケージ\$b ジョン\$400#
- [464] 0\$6a07\$7da\$12001 \$a 夜の歌 (3:32)\$f サルツェード#
- [464] 0\$6a07\$7dc\$12001 \$a ヨル ノ ウタ#
- [464] 0\$6a08\$7ba\$15012 \$a Harp music\$e Selections\$3a97048690\$1700
1\$a Salzedo\$b Carlos\$f1885-1961\$3a86018329\$400#
- [464] 0\$6a08\$7da\$15012 \$a ハープ曲\$e 選集\$1700 1\$a サルセード\$b カルロス\$f
1885-1961\$400#

Universal Edition レコード・サンプル

- [464] 0 \$6a08\$7dc\$15012 \$a ハープ° キョク\$e センシュウ\$1700 1\$a サルセート`\$b カルロス \$f1885-1961\$400#
- [464] 0 \$6a09\$7ba\$150000\$a Antiche arie e danze per liuto\$sno. 3\$i Siciliana\$warr.\$3a95031812\$1700 1\$a Respighi\$b Ottorino\$f1879-1936\$3a84014237\$400#
- [464] 0 \$6a09\$7da\$12000 \$a シチリアーナ (4:43)\$f レスピーギ\$g グランジャーニー 編曲\$150000\$a リュートのための古い歌と舞曲\$s 第3集\$i シチリアーナ\$t 編 \$1700 1\$a レスピーギ\$b オットリーノ\$f1879-1936\$400#
- [464] 0 \$6a09\$7dc\$12000 \$a シチリアーナ\$150000\$a リュート ノ タメ ノ フルイ ウタ ト ブ キョク\$s3\$i シチリアーナ\$w ヘン\$1700 1\$a レスピーギ`\$b オットリーノ \$f1879-1936\$400#
- [464] 0 \$6a10\$7ba\$150000\$a Etude de concert\$3a86020854\$1700 1\$a Godefroid\$b Dieudonné-Félix\$f1818-1897\$3a86018302\$400#
- [464] 0 \$6a10\$7da\$12001 \$a コンサート・エチュード (4:22)\$e 作品193\$f ゴドフロワ\$150000\$a 演奏会用練習曲\$1700 1\$a ゴドフロワ\$b デュードネ・フェリクス\$f1818-1897\$400#
- [464] 0 \$6a10\$7dc\$12001 \$a コンサート エチュード`\$150000\$a インソウカイ ヨウ レンシュウキョク\$1700 1\$a ゴドフロワ\$b デュードネ フェリクス\$f1818-1897\$400#
- [464] 0 \$6a11\$7ba\$1700 1\$a Tyler\$b Steven\$3a97048712\$400#
- [464] 0 \$6a11\$7da\$12001 \$a エンジェル (6:38)\$f スティーブン タイラー & デズモンド チャイルド\$150000\$a エンジェル\$t 編\$1700 1\$a タイラー\$b スティーヴン\$400#
- [464] 0 \$6a11\$7dc\$12001 \$a エンジェル\$150000\$a エンジェル\$t ヘン\$1700 1\$a タイラー\$b スティーヴン\$400#
- [464] 0 \$6a12\$7ba\$1700 1\$a Takematsu\$b Mai\$f1980-\$3a97048682\$400#
- [464] 0 \$6a12\$7da\$12001 \$a 小さなエピソード (1:09)\$f 竹松舞\$150000\$a 小さなエピソード\$1700 1\$a 竹松\$b 舞\$f1980-\$400#
- [464] 0 \$6a12\$7dc\$12001 \$a チイサナ エピソード`\$150000\$a チイサナ エピソード`\$1700 1\$a タケマツ\$b マイ\$f1980-\$400#
- [606] \$6a00\$7ba\$a Harp music, Arranged\$2lc\$3a86005634#
- [606] \$6a00\$7da\$a ハープ曲\$x 編曲\$2avm#
- [606] \$6a00\$7dc\$a ハープ°キョク\$x ヘンキョク\$2avm#
- [606] \$6a01\$7ba\$a Harp music\$2lc\$3a86000594#
- [606] \$6a01\$7da\$a ハープ曲\$2avm#
- [606] \$6a01\$7dc\$a ハープ°キョク\$2avm#
- [700] 1 \$6a00\$7ba\$a Takematsu\$b Mai\$f1980-\$3a97048682\$425#
- [700] 1 \$6a00\$7da\$a 竹松\$b 舞\$f1980-\$425#
- [700] 1 \$6a00\$7dc\$a タケマツ\$b マイ\$f1980-\$425#
- [801] 0 \$aJP\$bTOC\$c19991203\$epre\$gNCR#
- [801] 3 \$aJP\$bTOC\$c19991205#
- [950] \$a[所蔵館 ID]\$bC15 フ\$e0\$h025056648\$j971014#%

第11章 MARC と著作権

この章では、Toccatà MARC が著作権法によって保護されていること、また、保護されている権利について、弊社としての見解を表明します。なお、ここでは法律上の微妙な問題を扱うことになるため、下記の文献を参考にしました。記述中でこれらの文献から引用した部分にはその記号と該当ページを付してあります。

- (a) 著作権法ハンドブック / 文化庁文化部著作権課内著作権法令研究会編著。
— 著作権情報センター, 1996. — ISBN 4-88526-007-8
- (b) 著作権法. — 全訂二版. — 学陽書房, 1996. — ISBN 4-313-31478-4
- (c) 最新コンピュータプログラム著作権 Q&A / 植松宏嘉著. — 金融財政事情研究会, 1994. — ISBN 4-322-16133-2
- (d) 図書館サービスと著作権 / 日本図書館協会著作権問題委員会編. — 日本図書館協会, 1994. — ISBN 4-8204-9322-1
- (e) データベースの法的保護について. — データベース振興センター, 1998.2 (データベースの知的財産権に関する調査, 別添資料)
- (f) 著作権法改正の要点 / 藤田節子. — (情報の科学と技術 ; v. 48, 4 (1998))

11.1. データベースに対する法的保護

データベースは、著作権法によって法的に保護されています。Toccatà MARC のような文献データベースも例外ではありません。著作権法（第2条1項10号の3）によれば、データベースとは「論文、数値、図形その他の情報の集合体であって、それらの情報を電子計算機を用いて検索できるように体系的に構成したもの」をいいます。「体系的な構成とは、コンピュータで検索するためのコード、個々の情報の属性（数値なのか文字なのかなど）、情報の文字数や桁数等を設定し、それに従って情報を整理し、組み立てること (a), p. 16」です。文献データベースとは、「文献の主題・書誌的事項・要旨などの項目によって検索するデータが要求に合致するかどうかを判断する手掛かりを与え、あるいは資料源を案内するなどの機能を持つ (b), p. 262」とされています。Toccatà MARC はこれらの定義そのものです。一部には「図書館でよく利用する書誌には、よほどの創作性がない限り、著作権は認められない (d), p. 135」という意見もあるようですが、逆に、「著作権法の要求する創作性の

程度はそれほど高いものを要しないので、POS システムによって自動的に生成する通常の顧客データベースは、創作性ありとして著作権法の保護の対象になる (c), p. 67」という専門家の判断もあります。そもそも、著作権法第 2 条の定義に含まれる体系的な構成という条件を満たすには、ある程度以上の創作性が必要であると考えられます。以上のような観点から、弊社では Toccata MARC は創作性のあるデータベースであり、著作権法で保護されていると判断しています。

11.2. データベース作成と著作権

他人の著作物を著作者に無断でフル・テキスト入力し、データベース化することは著作権侵害になります。また、抄録の作成などは著作物の変形または翻案に該当し、変形権または翻案権を侵害する恐れもあります。しかし、Toccata MARC のように、入力する情報が著作物のタイトルや、著作者名、発行者、発行年などの場合は、対象がいずれも著作物ではないので著作権を侵害することはありません。

11.3. 著作者の権利

著作者に認められる権利には、著作人格権と財産権としての著作権があります。データベースが著作物である以上、著作権法 17 条に列挙されている権利全てが対象になります。

- (1) 著作人格権
 - a) 公表権
 - b) 氏名表示権
 - c) 同一性保持権
- (2) 著作権
 - d) 複製権
 - e) 上演権および演奏権
 - f) 公衆送信権^(注16)
 - g) 口述権
 - h) 展示権
 - i) 上映権および頒布権
 - j) 貸与権

^(注16) 著作権法は平成9年6月に一部改正され、「放送権、有線送信権等」は「公衆送信権」に改められました。

k) 翻訳権, 翻案権等

l) 二次的著作物の利用に関する原作者の権利

11.3.1. 著作者人格権

「著作物は、著作者の思想、感情の表現物であり、勝手に著作物を公表されたり、内容を変えて利用されるような場合には、著作者の人格的利益が損なわれるおそれがあります。そこで、著作者の人格的な利益について、単に道義的な問題にとどめず、法律上の保護を図ることにしており、これを著作人格権といいます (a), p. 30」。Toccata MARC のような文献データベースは、もちろん思想、感情の表現物ではありませんが、著作物である以上は、著作者である弊社に著作人格権が発生します。以下、著作人格権の3つの権利について、弊社としての見解を述べます。

11.3.1.1. 公表権

公表権とは、まだ発表されていない著作物を公衆に提供、または提示する権利ですが、弊社が個々の媒体に複製して納入した Toccata MARC を、サーバーやホスト・コンピュータにアップロードし、データ検索が可能になった時点で公表されたものと判断しています。

11.3.1.2. 氏名表示権

著作者は、著作物の原作品に氏名等を表示、または表示しない権利を有します。データベースは無形の著作物なので、提示方法や形態にさまざまなケースが考えられます。ここではモデル・ケースを例にして、弊社の見解を述べます。なお、これらの見解は、Toccata MARC が図書館内での所蔵資料の管理や整理業務、OPAC 等による利用者検索などのために、つまり使用範囲を館内に限定して納入されていることを前提としたものです。

- ① 図書館内の OPAC 等での検索 — 著作権表示は任意ですが、可能であれば検索のメニュー画面などに表示することを希望します。表示形式にはつぎのがあります。

Toccata MARC — 著作権者: トッカータ

Toccata MARC (C) copyright by Toccata Corporation

- ② 冊子目録の編纂 — タイトル・ページ、または奥付けに①と同等の表示をするか、または序文等の説明文中に著作権者の記述が必要となります (後者の場合、記述方法は自由です)。
- ③ 同一機関、同一法人に属する分館等とのオンライン接続 — この場合は①に準じます。
- ④ 別法人、または別の自治体などとのオンライン接続 — この場合には検索のメニ

一画面などで表示することが必須条件です。

- ⑤ インターネット等での公衆への公開 — この場合は④に準じます。

11.3.1.3. 同一性保持権

著作物およびその著作者の意に反して変更，切除，その他の改変を受けないという権利です。図書館内での使用については，この権利を弊社が行使することはありません。納入された Toccata MARC を自由に加工することができます。ただし，インターネット等で公衆へ公開する場合には，氏名表示権とも合わせて事前に協議させていただくことがあります。

11.3.2. 著作権

「著作者は，著作人格権とともに財産権としての著作権を有しています。この著作権とは，著作物を出版，上演，放送等の方法により利用することに関する排他的，独占的な権利であり，著作権法は，これらの権利を著作者が専有することを規定しています。実体面では著作権とは自己の著作物を他人が利用することについて許諾又は拒否する権利であるともいえます (a), p. 34」。著作権法では，著作権の内容を，この項目の冒頭で示したような種類に分けて規定しています。この中には「上演権および演奏権」のように，現状の Toccata MARC には関係なさそうな項目もあるため，ここでは文献データベースに直接関係する2つの項目，複製権と公衆送信権に絞って，弊社の見解を述べることにします。

11.3.2.1. 複製権

著作者は，その著作物を複製する権利を専有しています（第 21 条）。複製権は著作権制度における基本的な権利です。複製とは「印刷，写真，複写，録音，録画その他の方法により有形的に再製すること」（第 2 条 1 項 15 号）とされており，雑誌記事を複写機でコピーしたり，放送された映画をビデオに録画することのほか，テキストや楽譜を手書きで写すことも該当します。また，「複製とは，隅から隅まで全てそっくりに再製することばかりでなく，多少の修正増減を施す場合も含まれます。また，一部分の再製であっても，その部分が著作物性のあるものであれば複製権が働きます (a), p. 35」。この問題を Toccata MARC の頒布に置き換えて考えてみます。

- ① FD 等の媒体に収録して納入される Toccata MARC は，弊社内の目録データベースの部分的複製物です。上記の解説に従えば，この部分的複製物にも著作物性があるため，複製権が働きます。
- ② 納入される Toccata MARC の対価は著作権を譲渡するものではなく，図書館内での使用を許諾するものです。つまり，納入された Toccata MARC の複製権は弊社にあります。場合によってはバックアップ用のコピーなども複製権に抵触する可能

性がありますので、納入されたデータの複製が必要な場合には弊社までご相談ください。

11.3.2.2. 公衆送信権

著作者は、その著作物を公衆送信する権利を専有しています（第23条）。公衆送信とは、片方向で同一内容・同時送信を行う放送や有線放送、および双方向のインタラクティブ送信を全て含み（第2条7項2号）、このうち、有線・無線を問わずインタラクティブ送信を「自動公衆送信」といい（第2条9項4号）、データベースのオンライン・サービスや、図書館の目録をインターネットで公開し検索サービスを行うことなどが「自動公衆送信」該当します。なお、著作物をサーバー（著作権法では「自動公衆送信装置」と呼びます）にアップロードして、公衆がアクセスできるようにすることを「送信可能化」といい（第2条9項5号）、この権利も公衆送信権に含まれます。

- ① 図書館内での OPAC 等の検索は、Toccatà MARC の使用許諾に含まれます。また、同一構内での LAN によるオンライン検索は一般的なデータベースの利用形態に含めることができ、公衆送信権を侵害することにはなりません。
- ② 同一法人、または同一の自治体内であっても、地域館（分館・分室）等の同じ構内にはない機関と、オンライン接続を行って Toccatà MARC を公開することは公衆送信権を侵害する恐れがあります。事前に弊社までご相談ください。
- ③ 別法人、または別の自治体などとオンライン接続を行って Toccatà MARC を第三者に公開すること、また、インターネット等で公衆に対する目録検索サービスを行うことは公衆送信権の侵害となります。事前に弊社の許諾が必要です。

11.4. 著作権法による保護の限界

データベースは、著作権法によって法的に保護されていますが、近年のデジタル化、ネットワーク化の進展によって、著作権を侵害しないような形でのデータベースの再利用が見られるようになってきました。このため、ヨーロッパ各国を中心に、著作権法による保護に加えて、新たにデータベースの作成に要する投資を保護するための新しい法制が検討されています。

11.4.1. 著作権法による保護と現状

ここで、もう一度著作権法による保護の観点を確認してみます。データベースは著作権法によって保護されています。しかし入力されている著作物のタイトルや、著作者名、発行者、発行年等のデータそのものが著作物として保護されているわけではありません。そこで著作権法では、「どのような情報をデータベースに入れるか（素材の選択）、どのように情報をデー

データベースの中で並べるか（素材の配列）にオリジナリティーがあることに着目して、データベースに見られる「素材の選択または配列」の創作性に対して保護を与えています (e), p. 1]。

データベースの利用方法が紙へのプリントアウトや専用端末での検索結果表示といった方法にとどまっているうちは、元のデータベースが著作権法によって保護されているというだけで十分でした。ところが、最近では、データベースを検索した結果のファイルや、場合によっては元のデータベースをまるごとダウンロードし、データを加工して使う利用が広まってきています。このような場合、「ユーザーが自分の使いたいデータだけを独自の判断で選別し、それを自らの使い勝手に合わせて配列しなおしていれば、オリジナルのデータベースの選択も配列も盗用していない (e), p. 2]というケースが発生する可能性もあります。つまり、「元のデータベースに著作権はあるのだけれども、その著作権を侵害しないで新たに大量のデータだけ活用するようなケースが、情報技術の進展によって簡単にできるようになってしまったのです (e), p. 2]。

11.4.2. 新たな保護法制の動き

このような時代の流れに対して、データベース先進国である EU 諸国やアメリカ合衆国では、新しい保護法を制定する動きが具体化しています。この新しい保護法制の特徴は、「素材の選択もしくは配列の創作性が侵害されているかいないかに関わらず、データベースの素材の収集、加工、提供に要した投資を保護する (e), p. 3]という点にあります。つまり、投資のかかったデータの無断使用を規制する法律ということができます。具体的には、例えば 1996 年 3 月に EU 各国で採択された新たな権利「Sui Generis Right」を創設する合意では「再利用権」と「抽出権」という 2 つの権利を用意しています。前者は「データベースの実質的部分を多数の人に利用させる行為（例えば自分の CD-ROM 製品に大量のデータを取り込んでしまうような行為）に対する禁止権を意味し (e), p. 4]、後者は「データベースの実質的部分を別の媒体に移送する行為（例えば、自分が利用するために自分のハードディスクに取り込んだりパソコンで処理したりする行為）に対する禁止権を意味しています (e), p. 4]。日本でも、こうした海外の動きに対応して、新しい保護法制の検討が始まっているようです。近い将来、データベースの利用者が著作権法に加えて、投資のかかったデータを保護する別の法律に対しても神経を使わなければならない時代が来るのは確実な情勢です。